

芸 術 の 森 事 業 部



第4回本郷新記念札幌彫刻賞 受賞作品
藤原千也《太陽のふね》
(札幌芸術の森美術館中庭)

芸術の森事業部
事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

事業体系

芸術の森事業部	管理運営事業 ― 貸館事業、施設の維持管理等			
	主催事業			
	1	音楽・舞台芸術事業		
	2	美術館事業		
	3	工芸事業		
	4	芸術の森の環境を生かした事業		
	5	彫刻美術館事業		

管理運営事業

○各施設の利用状況

		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
札幌芸術の森				
札幌芸術の森野外美術館	入館者数	61,451人	60,040人	52,740人
	利用料金収入	2,329,880円	15,337,910円	13,899,510円
札幌芸術の森美術館	入館者数	145,398人	242,899人	123,103人
	利用料金収入	15,282,999円	16,780,033円	16,395,852円
※注）行為許可申請料を含む				
総入園者数		410,210人	503,747人	325,612人
アウトリーチ	実施数	338件	496件	4,531件
	参加者数	70,924人	126,838人	139,398人
※注）各工房の講習会受講者数等は総入園者数に含まれる。				
本郷新記念札幌彫刻美術館				
本館	入館者数	10,104人	9,275人	12,399人
記念館	入館者数	4,422人	3,273人	3,962人
総入館者数		14,526人	12,548人	16,361人
アウトリーチ	実施数	6件	3件	5件
	参加者数	128人	249人	610人

＜臨時休館等＞
※彫刻美術館本館及び記念館の煙突断熱材に石綿（アスベスト）含有建材が使用されている疑いが生じたため、令和5年11月18日～20日は本館臨時休館、令和5年11月18日～22日は記念館臨時休館。
※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。

＜観覧料補助＞
※札幌市による文化芸術鑑賞促進事業により、芸術の森美術館においては、「銀の匙」展（令和4年7月16日～9月11日）、「北海道の建築展」（令和4年9月23日～10月10日）、「北海道陶芸の変遷」展（令和4年10月22日～11月6日）、「野田弘志」展（令和4年11月19日～令和5年1月15日）で半額補助。野外美術館においては、令和4年7月16日～11月3日の期間で全額補助。札幌彫刻美術館においては、「藤川叢三展」（令和4年6月11日～8月31日）、「上遠野徹」展（令和4年9月10日～12月11日）で半額補助。記念館は令和4年6月11日～12月11日の期間で全額補助。

1 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2024

主 催 事 業

音 楽 ・ 舞 台 芸 術 事 業

1 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2024

平成19年に始まり、今年で開催18回目を迎えた国内最大級のジャズフェスティバル。ジャズの街さっぽろを国内外に発信し、都市のブランド力を高め、観光資源の創出を図るとともに、ジャズによる人材育成や市民参加活動の促進など、魅力ある街づくりに繋がる様々な事業を実施した。

期 日：通年

令和6年7月13日（土）～12月10日（火）

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌市、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、札幌テレビ放送株式会社、株式会社北海道新聞社、株式会社読売新聞北海道支社、札幌駅前通まちづくり株式会社、株式会社毎日新聞北海道支社、株式会社朝日新聞北海道支社、北海道放送株式会社、北海道テレビ放送株式会社、北海道文化放送株式会社、株式会社テレビ北海道、株式会社STVラジオ、株式会社エフエム北海道（AIR-G'）、株式会社FM NORTH WAVE

後 援：外務省、オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム、駐日ノルウェー大使館、在京シンガポール大使館、北海道、北海道運輸局、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、在札幌米国総領事館、中華人民共和国駐札幌総領事館、駐札幌大韓民国総領事館、在札幌カナダ名誉領事館、一般財団法人地域創造、公益財団法人北海道文化財団、公益社団法人北海道観光振興機構、公益財団法人札幌国際プラザ、一般社団法人札幌観光協会、公益財団法人札幌市公園緑化協会、札幌商工会議所、北海道旅客鉄道株式会社、北海道カナダ協会

協 賛：株式会社太陽グループ、株式会社アミノアップ、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、北ガスグループ、株式会社ミラタップ、大和ハウス工業株式会社、片桐企業グループ、セイコーグループ株式会社、全日本空輸株式会社、株式会社ブルーノート・ジャパン、石屋製菓株式会社、株式会社カナモト、株式会社ジャパンテクニカルソフトウェ

ア、ぴあ株式会社、北海道エネルギー株式会社、クロスホテル札幌、株式会社ティーケーピー、株式会社エルム楽器、ルスツリゾート、札幌PARCO、新太平洋建設株式会社、三浦印刷株式会社、浅海電気株式会社、札幌日信電子株式会社、株式会社札幌都市開発公社、サッポロビール株式会社、コーチャンフォーグループ株式会社リリアブル、地崎商事株式会社、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会、武ダGEAD株式会社、一般財団法人めまべつ産業開発公社、株式会社キタデン、北電力設備工事株式会社、なりた耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック、株式会社札幌エネルギー供給公社、株式会社アングル、株式会社パワーハウスエージェンシー、三響楽器株式会社、SKタクシーグループ、株式会社ほくせん、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社、株式会社ニッセンレンエスコート、ワンボックスレンタカー札幌北広島インター店、札幌美容協同組合

協 力：株式会社玉光堂、HMV札幌ステラプレイス、タワーレコード札幌PARCO店、音楽処、紙ひこうき、ニューオータニイン札幌、北海道神宮頓宮、豊平館、旧永山武四郎邸、北海道教育大学岩見沢校、株式会社アンフル、株式会社えんれいしゃ、創価学会、一般財団法人民主音楽協会、株式会社JTB、house of jazz、ジャスト・プランニング、有限会社ガイアデザイン、公益財団法人PMF組織委員会、株式会社北海道救急リリーフシステム、株式会社ブライトサッポロ、株式会社オフィスエム・ツー、株式会社スパイスオブライフ、くう、Live & bar after dark、Live & Dining JAMUSICA、JAMAICA、Jazz & booze Half Note、BOSSA、SLOWBOAT、JERICHO、DAY





BY DAY、BUDDY BUDDY、Kitchen & Bar 浪漫風、FAMOUS DOOR、BAR Lazy Bird、GROOVY、bar moderno、Miss Jamaica、MALAVOI、札幌“D-Bop” Jazz Club、カフェ & バーマンハッタン、Jass915、ライブ & バー ラティール、BAR Apple Lodge、JAZZ BAR Rondo、Bar81、Jazz Live & Café ding dong、Live&Session E-Dear、チェットベーカリーおもや

※未就学児入場不可

入場者数：3,159人（招待者数含む）

(1) オープニングセレモニー／TENORS IN CHAOS

期 日：12月5日（木）開演19:00

入場者数：396人

(2) BLUE NOTE TOKYO ALL-STAR JAZZ

ORCHESTRA directed by ERIC MIYASHIRO

期 日：12月6日（金）開演19:00

入場者数：431人

(3) 曾根麻央 Brightness of the Lives

期 日：12月7日（土）開演12:30

入場者数：291人

(4) 山中千尋トリオ

期 日：12月7日（土）開演19:00

入場者数：426人

(5) GENTLE FOREST JAZZ BAND

期 日：12月8日（日）開演12:30

入場者数：427人

(6) 寺井尚子カルテット

期 日：12月8日（日）開演19:00

入場者数：353人

(7) 小野リサ “Fly me to Brasil ～ via Sapporo !”

期 日：12月9日（月）開演19:00

入場者数：436人

(8) ジミーオールスターズ special guest 鈴木聖美

期 日：12月10日（火）開演19:00

入場者数：399人

①シアタージャズライブ

高機能ホール「札幌文化芸術劇場 hitaru」を会場に、舞台上にステージと客席を設け、6日間8公演にわたり実施した。札幌ゆかりのミュージシャンとして札幌ジュニアジャズスクール出身の馬場智章や北海道グループキャンプ出身の曾根麻央が出演した。

期 日：令和6年12月5日（木）～10日（火）

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術劇場
hitaru

料 金：フロア席 6,500円（4,000円）、
プレミアムデュオ席 16,000円（10,000円）、
カウンター席 7,500円（4,500円）、
注釈付きフロア席 5,500円（3,000円）、
U25席 4,000円（2,500円）

※（ ）内は12月7日（土）昼公演の料金

1 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2024

②札幌市民交流プラザを活用した普及プログラム

事業部間連携事業の一環として、札幌市民交流プラザの機能を活用し、市民に広くジャズ音楽に親しんでいただくとともに、ジャズファンを増やすことを目的としたコンサートや展示会を開催した。

(1) ユニバーサルジャズライブ

ジャズへの入り口としてどなたでも気軽に楽しむことができるジャズライブを開催した。「ブギウギとジャズ」をテーマに札幌で活躍するジャズミュージシャンにより結成した「BOOGIE WOOGIE SPECIAL BAND」の演奏に乗せて、ボーカルユニット「HONEY BEE」によるコラボレーションを行った。ライブには身体が不自由な方が気軽に鑑賞できるように司会による解説を付けたほか、客席への動線やスペースを整えるなど工夫を行った。



期 日：令和6年12月7日（土）開演15:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コート

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：公益社団法人札幌市身体障害者福祉協会、公益財団法人北海道盲導犬協会、一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会

特別協賛：株式会社アミノアップ

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

企画制作：house of jazz

出 演：（ボーカル）HONEY BEE
（バックバンド）

BOOGIE WOOGIE SPECIAL BAND

（MC）タック・ハーシー

入場料：2,000円（当日券 500円増）

入場者数：98人

(2) ランチタイムコンサート

ランチタイムに無料で気軽にジャズを楽しめる「ランチタイムコンサート」を開催。パークジャズライブファイナリストが出演し、多くの幅広い年代の方々にジャズを楽しめる機会を提供した。



期 日：令和6年12月8日（日）12:30～13:15

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コート

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

特別協賛：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

出 演：sqidoo

田澤陽子（pf）、関良平（b）、ザマス（dr）

入場料：無料

入場者数：72人

(3) シティジャズ オフィシャルブース

シアタージャズライブの開催期間を通して、サッポロ・シティ・ジャズのオフィシャルグッズの販売を行った。

期 日：令和6年12月5日（木）～10日（火）

17:00～21:00（土日10:00～21:00）

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術劇場
hitaru 4階ホワイエ

入場者数：804人

芸術の森事業部

主催事業

(4) ジャズライブラリー

サッポロ・シティ・ジャズと札幌市図書・情報館とのタイアップ事業で、シアタージャズライブ出演アーティストが影響を受けた書籍や、サッポロ・シティ・ジャズ2024のテーマ『Groove!』に関連し、ジャズの楽しさを感じられる書籍を展示した。また「What Song Makes You Groove? (あなたをグルーブさせる1曲は?)」と題した参加型企画を実施。シアタージャズライブ出演アーティストをはじめ、図書・情報館を訪れた多くの利用者から約200曲のおすすめ楽曲が寄せられた。

期 日：令和6年11月14日（木）～12月24日（火）
9:00～21:00（土日10:00～18:00）

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌市図書・情報館
1階展示エリア

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌市図書・情報館

料 金：無料

入場者数：2,989人



(5) Do Jazz! 見て さわって 楽器体験!

楽器を触ったことのない方も気軽に参加できる楽器体験イベントを実施した。会場内にアルトサックス、トロンボーン、トランペットそれぞれのブースを設け、札幌ジュニアジャズスクールの中学生メンバーが指導役となって参加者に対して一人あたり15分間のレクチャーを行った。

期 日：令和6年12月8日（日）14:30～16:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コート

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

協 力：株式会社エルム楽器

参 加：札幌ジュニアジャズスクール 中学生クラス
12人

入場料：無料

入場者数：22人

③企業・団体とのタイアップによる事業

地域や商業施設でのにぎわいの創出、北海道観光の振興などを目的としたタイアップイベントを開催した。

(1) COCONO SUSUKINO JAZZSCENE with Sapporo City Jazz

新たに誕生したすすきののシンボル「COCONO SUSUKINO」とサッポロ・シティ・ジャズとのタイアップライブを開催した。

期 日：令和6年4月27日（土）

①19:30～20:10 ②20:30～21:10

会 場：COCONO SUSUKINO 3階屋内広場
COCONO SQUARE

主 催：COCONO SUSUKINO

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：GOAT

金澤緋彩 (tp)、ネイト・レナー (gt)、
北垣響 (b)

料 金：無料

入場者数：538人（①272人 ②266人）

(2) サッポロ・サウンド・スクエア

サッポロ・シティ・ジャズのプロモーションイベントとして、無料のジャズライブイベントを実施した。

期 日：令和6年5月14日（火）～

令和7年1月18日（土）

①16:00～16:30 ②18:00～18:30

1月18日（土）のみ ①14:00～14:30

②16:00～16:30 ③18:00～18:30

会 場：札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場
（西）

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、札幌駅前通まちづくり株式会社

協 力：bon 株式会社

料 金：無料

入場者数：5,996人

(1) 5月14日（火）

①世界旅行音楽団つきのさんぽ

②瀧村正樹アフロキューバンジャズ

入場者数：811人（①342人 ②469人）

(2) 6月11日（火）

Link to Note

入場者数：462人

■ 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2024

(3) 9月24日(火)

特別協賛：富士フイルムビジネスイノベーション
ジャパン株式会社

①本山禎朗 TRIO

②大村優介/森浦雄吾 DUO

入場者数：885人(①315人 ②570人)

(4) 10月8日(火)

特別協賛：株式会社ミラタップ

①BLUE MOON STRINGS

②山口雄大 leads the Leads

入場者数：1,134人(①555人 ②579人)

(5) 11月19日(火)

特別協賛：株式会社ミラタップ

①Trio w.b.s

②横山ユウキ Quartet

入場者数：1,079人(①439人 ②640人)

(6) 1月18日(土)

特別協賛：一般社団法人バトン、企業法務Matching
合同会社

特別協力：恐竜のTシャツ屋、北海道札幌東商業
高校マーケティング部、株式会社
Brillante Stella、有限会社達人、
AKINAI 合同会社、株式会社L.S.A、
株式会社itakoto、株式会社ウイルテッ
ク、株式会社幸コーポレーション、有限
会社スノーミルク

①札幌ジュニアジャズスクール 小学生クラス

SJF Junior Jazz Orchestra

②Improbasen

③札幌ジュニアジャズスクール 中学生クラス

Club SJF

入場者数：1,625人(①441人 ②633人 ③551人)

(3) さっぽろライラックまつり

札幌の初夏の訪れを告げる「2024さっぽろライラック
まつり」の大通公園6丁目会場の『ライラックス
プリングステージ2024』での開催イベントの中の、
「Jazz & Classic LIVE」においてジャズの無料ライ
ブを開催した。

期 日：令和6年5月15日(水)～5月24日(金)

①5月15日(水) ②5月16日(木)

③5月17日(金) ④5月20日(月)

⑤5月21日(火) ⑥5月22日(水)

⑦5月23日(木) ⑧5月24日(金)

12:00～14:30

会 場：大通公園6丁目会場

主 催：第66回さっぽろライラックまつり実行委員会

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：①北星学園大学ジャズ研究会

高橋良輔/高橋穂香

柳真也 duo

②北海学園大学ジャズ研究会

金澤×小板橋

COPA DOIS

③北海道教育大札幌ジャズ研究会

三好淑×寺西幸子

板橋夏美×古舘賢治 Duo

④北海道大学ジャズ研究会

COPA DOIS

クミコ カーロ

⑤山木将平

Hihiro × Nick

蛇池雅人 TRIO

⑥山木将平

朝川繁樹 duo

Norts of North

⑦小樽商科大学ジャズ研究会

高橋良輔/高橋穂香

Anelia ORGANICS

⑧板橋夏美×古舘賢治 Duo

Wander Around

蛇池雅人 TRIO

料 金：無料

入場者数：13,831人(①1,716人 ②1,723人 ③1,603人

④1,689人 ⑤1,798人 ⑥1,927人 ⑦1,698

人 ⑧1,677人)

芸術の森事業部

主催事業

(4) COFFEE CITY FESTIVAL SAPPORO ～COFFEE TIME JAZZ～

札幌PARCO内で開催されたCOFFEE CITY FESTIVAL SAPPOROにて、サッポロ・シティ・ジャズのプロモーションイベントとして、ジャズライブを実施した。

期 日：①令和6年6月22日（土）13:30～17:00

②令和6年6月23日（日）13:30～17:00

会 場：札幌PARCO 7階 スペース7

主 催：COFFEE CITY FESTIVAL SAPPORO 実行委員会、株式会社テレビ北海道、commono株式会社

出 演：①花田進太郎（gt）

②蛇池雅人（a.sax）、小郷正彦（gt）

料 金：無料

入場者数：836人（①②合計）

(5) SAPPORO BEER HOLIDAY 2024

サッポロガーデンパークで開催されたSAPPORO BEER HOLIDAY 2024にて、サッポロ・シティ・ジャズのプロモーションイベントとして、ジャズライブを実施した。

期 日：①令和6年6月29日（土）16:30～17:15

②令和6年6月30日（日）16:30～17:15

会 場：サッポロガーデンパーク 煙突広場 特設ステージ

主 催：SAPPORO BEER HOLIDAY 実行委員会

共 催：株式会社北海道新聞社

後 援：札幌市

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、北海道中央バス株式会社、雪印メグミルク株式会社

出 演：①SongBook Trio

②Notes of North

料 金：無料

入場者数：803人（①380人 ②423人）

(6) デジタルスタンプラリー さっぽろ JAZZめぐり

札幌市内のジャズバーやジャズ喫茶など28店舗と提携し、QRコードを利用したデジタルスタンプラリーを開催した。スタンプの個数によって、オリジナルグッズやライブのチケットが当たる抽選に参加できるようにした。

期 日：令和6年7月13日（土）～10月13日（日）

会 場：【提携店舗】グルーヴィー、JAMAICA、JAZZ Bar Rondo、BOSSA、BAR81、bar moderno、BAR Apple Lodge、Kitchen & Bar 浪漫風、Live&Dining JAMUSICA、自家焙煎珈琲 紙ひこうき、ジェリコ、Jazz Live & Cafe ding dong、“D-Bop” Jazz Club Sapporo、スローボート、くう、ライブ&バー アフターダーク、レイジーバード、Jazz & booze Half Note、デイ・バイ・デイ、ライブ&バー ラティール、Jass915、Live&Session Bar E-Dear、フェイマスドア、カフェ&バー マンハッタン、パディパディ、MALAVOI、miss Jamaica、チェックトベーカーリー おもや

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

参加者数：32人

(7) 札幌ジャズアンビシャス道内公演

世界的ジャズピアニスト、デビッド・マシューズを音楽監督に迎え、地元ミュージシャンで編成する札幌を拠点に活動するビッグバンド「札幌ジャズアンビシャス」による道内公演を開催した。

①石狩公演

期 日：令和6年8月18日（日）開演13:30

会 場：石狩市花川北コミュニティセンター

主 催：特定非営利活動法人石狩市文化協会

共 催：公益財団法人北海道文化財団

後 援：石狩市、石狩市教育委員会、株式会社北海道丸和ロジスティクス

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

制 作：ジャスト・プランニング

出 演：デビッド・マシューズ（pf）

札幌ジャズアンビシャス

奥野義典（a.sax）、蛇池雅人（a.sax）、小野健悟（t.sax）、菅原良太（t.sax）、横山ユウキ（b.sax）、板橋夏美（tb）、河合修吾（tb）、早川隆人（tb）、

■ 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2024

菅原昇司 (btb)、阿部裕一 (tp)、
中嶋和哉 (tp)、中島翔 (tp)、
山口雄大 (tp)、花田進太郎 (gt)、
瀧村正樹 (per)、柳真也 (b)、
舘山健二 (dr)

(司会) 喜瀬ひろし

料 金：一般 2,000円、中学生以下 500円 (当日券
500円増)

入場者数：241人

②風連公演

期 日：令和6年10月26日 (土) 開演19:00

会 場：ふうれん地域交流センター2階「風っ子ホール」

主 催：風っ子プロジェクト

後 援：風連商工会

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：デビッド・マシューズ (pf)

札幌ジャズアンビシャス

奥野義典 (a.sax)、蛇池雅人 (a.sax)、
小野健悟 (t.sax)、菅原良太 (t.sax)、
横山ユウキ (b.sax)、板橋夏美 (tb)、
河合修吾 (tb)、早川隆人 (tb)、
菅原昇司 (btb)、阿部裕一 (tp)、
中嶋和哉 (tp)、中島翔 (tp)、
金澤緋彩 (tp)、花田進太郎 (gt)、
瀧村正樹 (per)、柳真也 (b)、
舘山健二 (dr)

料 金：一般 1,500円、高校生以下 500円

入場者数：162人

(8) 未来へのおくりもの展 -SHIRO 15th ANNIVERSARY EVENT-

化粧品等メーカー SHIRO の15周年記念イベントにて、札幌ジャズアンビシャスのメンバーを中心としたコンボ編成でのライブを実施した。

期 日：令和6年8月31日 (土) 12:00~13:00

会 場：みんなの工場 by SHIRO

主 催：株式会社シロ

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

制 作：プラスポイント株式会社

出 演：横山ユウキ (a.sax)、舘山健二 (dr)、
豊田-BOB-健 (b)

料 金：無料

入場者数：200人

(9) さっぽろオータムフェスト2024

さっぽろオータムフェストの大通公園6丁目会場『食と音楽、奏デリシャス!』での開催イベント、「奏deLIVE」において地元のジャズミュージシャンによる無料ライブを開催した。

期 日：令和6年9月6日 (金) ~ 9月29日 (日)

① 9月6日 (金) ② 9月7日 (土)

③ 9月8日 (日) ④ 9月14日 (土)

⑤ 9月15日 (日) ⑥ 9月16日 (月・祝)

⑦ 9月21日 (土) ⑧ 9月22日 (日・祝)

⑨ 9月23日 (月・休) ⑩ 9月28日 (土)

⑪ 9月29日 (日)

(各日16:50~、17:50~、18:50~、
初日のみ18:00~)

会 場：大通公園6丁目会場

主 催：さっぽろオータムフェスト実行委員会

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：①陸上自衛隊 第11音楽隊×蛇池雅人

②Hokusei Quintet. (北星学園大学ジャズ研究会)

札幌教ジャズ研 (札幌教育大学ジャズ研究会)
高橋智美 (Vo) × 折原寿一 (Gt) ×
MIO (Bs)

③北海学園大学 Free Formless Jazz Orchestra

北海道大学 BIGBAND 北極
Notes of North

④SIT Band 札幌国際情報高校吹奏楽部
SongBook Trio
詞美恵・高島諭 DUO

⑤ミュージックパブは〜もに〜featuring
Taqui

⑥クラとアコ
島裕介・飛澤良一 DUO
蛇池雅人 TRIO

⑦斎藤里菜 TRIO
小住聖花 Quintet
Feliz Linda

⑧コパドイス
Hihiro Kanazawa Trio
クミコ カーロ TRIO

⑨山木将平
Notes of North
Hiro ABE Trad Jazz 4

⑩クラとアコ

蛇池雅人 Quartet

小杉優悟と DixieEarl

①酒本廣継Swingin'4

The GUMBO CATS

村川佳宏 Organ Jazz Trio

料 金：無料

入場者数：26,728人

(10) TAIYO GROUP×SAPPORO CITY
JAZZ タイアップ公演「Jimmy All
Stars Premium LIVE 2024」

サッポロ・シティ・ジャズスポンサーの株式会社太陽グループとのタイアップ公演として、ブラスロックバンド「ジミーオールスターズ」のライブに、スペシャルゲストとして鈴木聖美を迎え、ジャズやポップスなどジャンルを越えたライブを開催した。

期 日：令和6年9月9日（月）

開場17:30 開演18:30

会 場：札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術劇場
hitaru

主 催：ジミーオールスターズ Premium Live 事務局、株式会社北海道新聞社、ブラスロック北海道実行委員会、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道放送株式会社、北海道文化放送株式会社、札幌テレビ放送株式会社、北海道テレビ放送株式会社、株式会社テレビ北海道

特別協力：株式会社エフエム北海道（AIR-G'）

特別協賛：TAIYO GROUP 関連法人各社

協 賛：株式会社ホリ、株式会社すずらん商事、札幌ばんけい株式会社、株式会社パーラー太陽

出 演：ジミーオールスターズ、川島沙耶、クリスタルスノー・スペシャル・ストリングス、スペシャルゲスト鈴木聖美
（ゲストMC）喜瀬ひろし

料 金：5,000円

入場者数：1,204人

(11) 第24回メシス全国大会 in 北海道

全国の各地域の広告代理店によるコンソーシアム「メシス株式会社」に加盟する代理店が集い、札幌で開催された北海道大会の懇親会で札幌ジャズアンビシャスのメンバーを中心としたカルテット演奏を行った。

期 日：令和6年9月13日（金）

会 場：札幌パークホテル パークホール

主 催：メシス株式会社、北海道大会主管／株式会社ピーアールセンター

出 演：札幌ジャズアンビシャス スペシャルカルテット
小野健吾（t.sax）、花田進太郎（gt）、
片山沙知絵（b）、山崎沙友里（dr）

入場者数：250人

(12) サッポロ・シティ・ジャズ
PIANO PLAYS

クロスホテル札幌のロビーに設置されている赤いピアノを、サッポロ・シティ・ジャズにゆかりのあるピアニストや札幌ジュニアジャズスクール生が演奏するミニ演奏会を開催した。

期 日：令和6年9月13日（金）～28日（土）

会 場：クロスホテル札幌 2階ロビー

主 催：クロスホテル札幌

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：

①9月13日（金）15:00～ 小坂橋弦太

②9月14日（土）11:00～ maisuke

9月14日（土）15:00～ 奥山菜々

（札幌ジュニアジャズスクール）

③9月15日（日）11:00～ maisuke

9月15日（日）15:00～ 吉澤早紀×志村拓也

④9月16日（月・祝）11:30～ 山口夕那

（札幌ジュニアジャズスクール）

9月16日（月・祝）15:00～

札幌ジュニアジャズスクール生

⑤9月23日（月・休）11:00～ 清進之祐

9月23日（月・休）15:00～ 大村優介

⑥9月25日（水）11:00～ 湊音&三上紘子

ピアノ DUO

⑦9月26日（木）11:00～ 吉澤早紀×木村ゆう

ピアノデュオ

⑧9月28日（土）11:00～ 清進之祐

9月28日（土）15:40～ Anelia ORGANICS

料 金：無料

1 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2024

入場者数：200人（①7人 ②26人 ③31人 ④27人
⑤34人 ⑥29人 ⑦25人 ⑧21人

(13) サッポロ・シティ・ジャズ×北ガスグループ 創成 East JAZZ

再開発が急進する創成東地区において、同地区に本社を置く北海道ガス株式会社とのタイアップにより、地域住民を対象に、同社が牽引するまちづくり事業の一環として実施。本社敷地内に特設ステージを設け、2日間にわたり地元のミュージシャン等が出演するジャズライブを開催した。札幌ジュニアジャズスクールの卒業生で、現在、東京を拠点に活動するプロトランペット奏者の山田丈造がゲストとして出演した。

期 日：令和6年9月28日（土）、29日（日）

＜前半ステージ＞ 開演11:30

＜後半ステージ＞ 開演13:45

会 場：北ガスグループ本社ビル 敷地内特設会場

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

協 賛：北海道ガス株式会社

出 演：①9月28日（土）＜前半ステージ＞

（ウェルカム演奏）札幌市立中央小学校ブラスバンド部、北ガススペシャルバンド、伊藤宏樹カルテット

②9月28日（土）＜後半ステージ＞

Copabonitos [コパボニートス]、（スペシャルゲスト）山田丈造カルテット

③9月29日（日）＜前半ステージ＞

札幌ジュニアジャズスクール SJF Junior Jazz Orchestra、福本ゆめ・Jazz band 「BORAGE」

④9月29日（日）＜後半ステージ＞

Notes of North、札幌ジャズアンビシャス

料 金：無料

入場者数：1,192人

（①329人 ②261人 ③285人 ④317人）

(14) Sapporo 未来 Jazz 2024

札幌及び北海道を拠点に活動するミュージシャンを広く紹介するとともに、地元音楽環境の活性化を目的とし、ミュージシャン自身が企画運営するライブイベントを札幌芸術の森を会場として開催した。なお、2日目には、札幌ジュニアジャズスクールも初めて出演した。

期 日：令和6年10月5日（土）11:00開演 17:00終演

6日（日）11:00開演 17:45終演

会 場：アートホール アリーナ

主 催：Sapporo 未来 Jazz 実行委員会

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：札幌市

出 演：サッポロジャズクワイア、三間大輔 Choro

グループ guest：高田泰久（7弦gt）、

Delaina、New Wave、Jam Session、川手博史カルテット、まねきネコ、銀河鉄道、SIO UNIT、ソリッドサウンズジャズオーケストラ、札幌ジャズワークショップ、トマフィールドジャズオーケストラ、菅野邦子ソロピアノ、ワールドマーシージャズオーケストラ、風彩り歌歩く、札幌ジュニアジャズスクール～Club SJF（中学生クラス）、Jass915ビッグアンサンブル、ノースサクソフンクインテット、旭川ジャズオーケストラ、HONEY BEE、スウィングハートジャズオーケストラ

料 金：2,000円

入場者数：576人（5日 245人、6日 331人）

芸術の森事業部

主催事業

(15) Rusutsu 100 days Music Live -Season 13-

「ルスツリゾート」とのタイアップにより、ルスツリゾートを訪れるスキー客、観光客向けにサッポロ・シティ・ジャズセレクトのミュージシャンによるライブを行った。

期 日：令和6年12月13日（金）～

令和7年3月22日（土）

会 場：ルスツリゾート内 パブ「クリケット」、
メインバー「オブリスト」

出 演：

12月13日（金）～17日（火）Hikablef

12月18日（水）～20日（金）蛇池雅人トリオ

12月21日（土）～23日（月）YUKIYAMA TRIO

12月24日（火）～25日（水）

Bright Sapporo Gospel Chorus

12月26日（木）～29日（日）高橋智美トリオ

12月30日（月）～31日（火）氣

1月1日（水・祝）～2日（木）東海林美乃梨 Trio

1月3日（金）～4日（土）板橋夏美トリオ

1月5日（日）～7日（火）しかけ with 金野俊秀

1月8日（水）～12日（日）Feliz De La Vida

1月13日（月・祝）～17日（金）津軽三味線 忍弥

1月18日（土）～21日（火）My&Jennie with 小夜子

1月22日（水）～24日（金）砂月トリオ

1月25日（土）～26日（日）

melowdeux & Shohei Yamaki “Resort Trio”

1月27日（月）～29日（水）

The Shohei Yamaki “Nature Rock Band”

1月30日（木）～2月2日（日）SongBook Trio

2月3日（月）～5日（水）Indigo Frame

2月6日（木）～10日（月）The GUMBO CATS

2月11日（火・祝）～12日（水）高井麻奈由 Trio

2月13日（木）東田トモヒロ with 山木将平

2月14日（金）～16日（日）FUENTE

2月17日（月）～19日（水）David Matthews Trio

2月20日（木）～24日（月・休）津軽三味線 忍弥

2月25日（火）～28日（金）

松原慎之介&布施音人&高橋陸

3月1日（土）～4日（火）Summer Peach House

3月5日（水）～8日（土）

Punduro 佐藤裕一&しかけ

3月9日（日）～12日（水）高橋智美トリオ

3月13日（木）～15日（土）

ARTPARK JAZZ ASSEMBLE.

3月16日（日）～18日（火）The Braid

3月19日（水）～22日（土）Trio Sky

主 催：加森観光株式会社

共 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

料 金：無料

入場者数：12,000人

(16) 市民ロビーコンサート

札幌市が主催する第515回市民ロビーコンサートにサッポロ・シティ・ジャズとして柳真也 Quartet が出演した。サッポロ・シティ・ジャズとしては初めての市民ロビーコンサートへの参加となり、好評をいただいた。

期 日：令和6年12月20日（金）12:25～12:45

会 場：札幌市役所1階ロビー

主 催：札幌市、札幌市民ロビーコンサート運営委員会

協 力：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

出 演：柳真也 Quartet

入場料：無料

入場者数：105人

④海外プロモーション事業

サッポロ・シティ・ジャズ及び札幌市のPRと若手ミュージシャンの活動振興を目的として、サッポロ・シティ・ジャズ パークジャズライブコンテストの優勝バンドを海外ジャズフェスティバルに派遣する事業。2019年～2023年の最優秀賞受賞バンドの海外派遣は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実施を見送っていたが、今年度、シンガポールの国際ジャズフェスティバル「Jazz in July」への派遣が実現した。



期 日：令和6年7月19日（金）～7月20日（土）、

7月26日（金）～7月27日（土）

会 場：エスプラネード・シアターズ・オン・ザ・ベイ（シンガポール）

出 演：①7月20日（土）17:00

■ 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ2024

RS Piano Trio <2020年優勝>

② 7月20日（土）19:15

Don Kururi <2022年優勝>

③ 7月20日（土）20:45

Y.N.Q. <2023年優勝>

④ 7月27日（土）19:15

Mongoloid Union <2019年優勝>

⑤ 7月27日（土）20:45

草田一駿 五重奏体系 <2021年優勝>

入場者数：2,250人（①250人 ②500人 ③500人

④500人 ⑤500人）

⑤ ノースジャム “ピクニック” セッション

札幌芸術の森野外ステージにて、2年ぶりとなる野外ジャズフェスティバルを開催。札幌ジュニアジャズスクール卒業生の松原慎之介カルテットや、北海道出身の佐瀬悠輔など、北海道にゆかりのある注目の若手ミュージシャンや、ジャズの本場アメリカ・ニューヨークで活躍する実力派ミュージシャンによる Seiko Summer Jazz Camp 2024 All Star が出演した。

会場内にはキッチンカーをはじめ、楽器体験コーナーや木工体験コーナーも出店し、約1,200人の観客がピクニック気分でジャズを楽しんだ。

また、公演前日にはセイコーグループによる「わくわく音楽教室」をジャズスクールの小中学生対象に開催。Seiko Summer Jazz Camp 2024 All Star の6名とのセッションと、ワークショップを行った。



期 日：令和6年8月25日（日）開演13:00

会 場：野外ステージ

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌テレ

ビ放送株式会社

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

特別協賛：セイコーグループ株式会社

出 演：札幌ジュニアジャズスクール（オープニングアクト）、札幌ジャズアンビシャス、松原慎之介カルテット、佐瀬悠輔『#1』featuring 小金丸慧、海堀弘太、古木佳祐 & 秋元修、Seiko Summer Jazz Camp 2024 All Star

料 金：椅子指定席 3,500円、芝生自由席一般 2,500円、芝生自由席高校生以下 1,000円、車いす席 500円（当日券 車いす席以外 500円増）、駐車予約券 500円

入場者数：1,192人

2 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

①第25期札幌ジュニアジャズスクール

小中学生を対象とする通年型ジャズスクールの25年目。オーディションで選考された小学生20名（SJF Junior Jazz Orchestra）、中学生21名（Club SJF）が第25期メンバーとして参加。毎週土・日を中心とした定期練習のほか、市内外で社会福祉活動の一環としての演奏会開催やイベントでの演奏などの活動を通年で実施。



期 日：通年

会 場：アートホールほか

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

協 賛：富士フイルムビジネスソリューションジャパン株式会社、株式会社エルム楽器、有限会社福岡燃料、大地みらい信用金庫、北海道エネルギー株式会社、株式会社東洋実業、名鉄観光サービス株式会社札幌支店、新太平洋建設株式会社、共創技建株式会社、札幌総合情報センター株式会社

特別支援：株式会社ほくていホールディングス、札幌日信電子株式会社、札幌ライラックライオンズクラブ

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

参 加：小学生クラス20人（SJF Junior Jazz Orchestra）
中学生クラス21人（Club SJF）

常任講師：蛇池雅人（アルトサックス奏者）、中嶋和哉（トランペット奏者）

受講料：1ヶ月 3,500円

定期練習：令和6年4月6日（土）～

令和7年2月9日（日）合計52日間

演奏会等(会場／参加クラス／来場者数)：

- ・4月6日（土）開講式・オリエンテーション（アートホール／小・中学生）
- ・4月27日（土）エルム楽器リペアクリニック（アートホール／小・中学生）
- ・5月3日（金・祝）・4日（土・祝）砂川合宿（砂川市地域交流センターゆう、ネイパル深川／中学生）
- ・5月25日（土）瀧村正樹リズムワークショップ（アートホール／小・中学生）
- ・6月8日（土）・9日（日）ルスツ合宿＆成果発表ミニライブ（ルスツリゾート／小学生／81人）
- ・6月14日（金）北海道神宮例祭（北海道神宮土俵舞台／中学生／226人）
- ・7月7日（日）SAPPRO CITY JAZZ 2024 KICK-OFF LIVE（さっぽろ地下街オーロラプラザ／中学生／613人）
- ・7月13日（土）PARK JAZZ LIVE（大通公園2丁目特設ステージ／小・中学生／961人）
- ・7月20日（土）ホーンセクション特別講師ワークショップ（アートホール／小・中学生）
- ・7月21日（日）芸森バースデーミニライブ（センターレストランスペース／小学生／88人）
- ・7月28日（日）リズムセクション特別講師ワークショップ（アートホール／小・中学生）
- ・8月1日（木）小曾根真スペシャルワークショップ（札幌コンサートホールKitara／中学生）
- ・8月17日（土）デビッド・マッシュューズワークショップ（アートホール／小・中学生）
- ・8月24日（土）セイコーわくわく音楽教室（アートホール／小・中学生）
- ・8月25日（日）ノースジャム“ピクニック”セッション（野外ステージ／小・中学生／1,192人）
- ・9月14日（土）ルスツうまいもんまつり（ルスツリゾート／中学生／300人）
- ・9月21日（土）・22日（日・祝）「ジャズの種プロジェクト」ようてい合宿（倶知安町立北陽小学校、My Eco Lodge／小・中学生）
- ・9月29日（日）サッポロ・シティ・ジャズ×北ガスグループ 創成 East JAZZ（北ガスグループ本社ビル敷地内特設会場／小学生／285人）
- ・10月6日（日）第14回サッポロ未来ジャズ（アートホール／中学生／203人）
- ・10月20日（日）第25期札幌ジュニアジャズスクール定期演奏会（アートホール／小・中学生／236人）
- ・10月27日（日）デビッド・マッシュューズワークショップ

2 次世代の文化芸術の担い手の育成・支援事業

プ第2弾（アートホール／小・中学生）

- ・11月23日（土・祝）・24日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』ともだちコンサート in 砂川（砂川市地域交流センターゆう、ネイパル砂川／小・中学生、315人）
- ・12月8日（日）札幌市障害者週間記念事業2024「カナモトホールで会いましょう！」（カナモトホール／小学生クラス／268人）
- ・12月22日（日）道エネぬくもりクリスマスコンサート（アートホール／小・中学生／215人）
- ・1月18日（土）サッポロ・サウンド・スクエア Vol.6（札幌駅前通地下歩行空間北3条交差点広場（西）小・中学生／992人）
- ・1月19日（日）Improbasen 交流会（アートホール／小・中学生）
- ・2月4日（火）札幌ライラックライオンズクラブチャーターナイト 60周年記念式典（札幌グランドホテル 2階 金枝の間／中学生／89人）
- ・2月14日（金）宮之上貴昭スーパークインテット特別ワークショップ（札幌市教育文化会館／中学生）
- ・2月15日（土）ライラックチャリティ MUSIC LAMP vol.14（札幌市教育文化会館／中学生／535人）
- ・2月16日（日）第25期札幌ジュニアジャズスクール ファイナルライブ（札幌市教育文化会館／小・中学生／499人）
- ・3月1日（土）修了式（アートホール／小・中学生）

②北海道ジャズの種プロジェクト

「ジュニアジャズで街を元気に！」を合言葉に、札幌ジュニアジャズスクールの活動をモデルに、道内の市町村にジャズスクールを創設し、活動を支援するプロジェクト。砂川、幕別、羊蹄、広尾の4地域と1年を通じて合同合宿や演奏会などの活動を行ったほか、各地それぞれでスクール活動を行った。



(1) 砂川キッズジャズスクール（砂川市）

期 日：通年

会 場：砂川市地域交流センターゆう

主 催：砂川市地域交流センターゆう（NPO 法人ゆう）

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

常任講師：菅原昇司、砂川プラススタイル（多比良和伸、多比良千晶ほか）

参 加：砂川市内及び近郊の小・中学生14人

定期練習：令和6年4月21日（日）～

令和7年3月22日（土）23回

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・4月7日（日）見学説明会（幕別町百年記念ホール 大ホール／12人）
- ・5月3日（金・祝）～4日（土・祝）北海道ジャズの種プロジェクト合同合宿 in 深川（砂川市地域交流センターゆう 大ホール／講師：菅原昇司）
- ・5月19日（日）すながわ緑と花の祭典50周年記念（砂川北光公園／延べ800人）
- ・6月23日（日）SORAON2024（新十津川町ふるさと公園イベント広場／延べ3,000人）
- ・7月13日（土）パークジャズライブ（大通公園2丁目／375人）
- ・8月2日（金）第27回ラブ・リバー砂川夏まつり（砂川市オアシスパーク／12人）
- ・8月25日（日）第1回中央市場納涼ビアガーデン（砂川市中央市場／12人）
- ・9月21日（土）～22日（日）「ジャズの種プロジェクト」ようてい合宿（倶知安町立北陽小学校／13人）
- ・9月28日（土）なかそらち大収穫祭（砂川ハイウェイオアシス館 屋外北側子どもの国敷地内／1,000人）
- ・10月12日（土）第55回砂川市民文化祭（砂川市地域交流センターゆう 大ホール／800人）
- ・11月24日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』ともだちコンサート in 砂川（砂川地域交流センターゆう／315人）
- ・12月29日（日）＼年末だョ！全員集合！／砂川プラススタイル定期演奏会（砂川地域交流センターゆう 大ホール／300人）
- ・2月16日（日）こどもならいごとフェスティバル 2025（砂川市地域交流センターゆう／700人）

芸術の森事業部

主催事業

(2) まくべつジュニア・ジャズスクール (幕別町)

期 日：通年

会 場：幕別町百年記念ホール

主 催：NPO まくべつ町民芸術劇場

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

常任講師：佐々木源市

参 加：幕別町内及び近郊の小・中学生12人

定期練習：令和6年4月6日（土）～

令和7年3月22日（土）23回

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・5月5日（日・祝）こどもの日 ゆめホール（幕別町百年記念ホール 大ホール／80人）
- ・5月19日（日）デビッド・マシューズカルテット特別ワークショップ（幕別町百年記念ホール 大ホール／15人）
- ・6月16日（日）オビヒロホコテン2024 まちなかワクワク live!（帯広広小路2区 特設ステージ／100人）
- ・7月6日（土）札内夏祭り（札内中央公園／200人）
- ・7月13日（土）パークジャズライブ（大通公園2丁目／345人）
- ・7月28日（日）MJS 創立10周年記念ライブ（幕別町百年記念ホール／100人）
- ・9月8日（日）オビヒロホコテン2024 まちなかワクワクジャズライブ!（帯広広小路2区 特設ステージ／100人）
- ・10月6日（日）第47回まくべつ産業まつり（スマイルパーク／200人）
- ・10月26日（土）ばんえいハロウィン2024 ホースフェスティバル（帯広競馬場／50人）
- ・11月2日（土）スクオーラフェスティバル2024（ベルクラシック帯広／40人）
- ・11月24日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』ともだちコンサート in 砂川（砂川地域交流センター ゆう／315人）
- ・2月2日（日）冬のジャズフェスティバル（とかちプラザ／250人）
- ・2月22日（土）～23日（日・祝）広尾サンタランド・ジャズスクール、まくべつジュニア・ジャズスクール合同合宿（広尾町青少年研修センター／9人）

(3) Mt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール (羊蹄山麓町村)

期 日：通年

会 場：ニセコ環境株式会社ほか

主 催：Mt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール運営委員会

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

常任講師：青砥義隆、時田正浩、深澤正之

参 加：羊蹄エリア4町村の小・中・高生18人

定期練習：令和6年4月21日（日）～

令和7年3月9日（日）21回

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・5月23日（木）パシフィックショーケース コンサート（倶知安町公民館 大ホール／450人）
- ・6月9日（日）札幌ジュニアジャズスクール合同練習&成果発表ミニライブ（ルスツリゾート／15人）
- ・8月4日（日）倶知安じゃがまつり（倶知安町じゃがまつり特設会場／200人）
- ・8月10日（土）ニセコジャズフェス（雪ニセコ／200人）
- ・8月11日（日・祝）きもべつふるさと祭り（喜茂別ふるさとまつり会場／100人）
- ・8月12日（月・休）北海道ジャズイン小樽（小樽市浅草橋特設会場／100人）
- ・8月14日（水）京極ふるさとまつり（京極町特設会場／100人）
- ・8月24日（土）ひらふまつり（倶知安町 サンスポーツランド／200人）
- ・9月1日（日）まっかりほくほく祭り（真狩村公民館前広場／200人）
- ・9月7日（土）わくわくパーキング（倶知安町役場駐車場／150人）
- ・9月21日（土）～22日（日・祝）「ジャズの種プロジェクト」ようてい合宿（倶知安町立北陽小学校／18人）
- ・11月24日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』ともだちコンサート in 砂川（砂川地域交流センター ゆう／315人）
- ・12月8日（日）雪ニセコ クリスマスツリー 点灯イベント（雪ニセコ／100人）

(4) 広尾サンタランド・ジャズスクール (広尾町)

期 日：通年

会 場：広尾町コミュニティセンター、旧広尾町立広尾小学校ほか

主 催：広尾サンタランド・ジャズスクール事務局

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

常任講師：小野健悟、清水もところ

参 加：広尾町及び近郊の小・中学生12人

定期練習：令和6年4月13日（土）～

令和7年3月29日（土）21回

演奏会等（会場／来場者数）：

- ・ 6月29日（土）第2回広尾フェス（広尾中学校／100人）
- ・ 7月14日（日）パークジャズライブ（大通公園2丁目／511人）
- ・ 9月1日（日）とかちマルシェ 音楽フェスタ（広尾町コミュニティセンター／121,000人）
- ・ 9月8日（日）広尾町福祉まつり（広尾町高齢者健康増進センター／500人）
- ・ 9月8日（日）オビヒロホコテンライブ（帯広市広小路／30人）
- ・ 10月13日（日）ラグビー国際試合「日本 VS 香港」国歌演奏・ファンファーレ・ハーフタイムショー（広尾町コミュニティグリーンパーク／300人）
- ・ 11月2日（土）豊似地区 文化・音楽祭（広尾町豊似農村環境改善センター／30人）
- ・ 11月16日（土）、17日（日）広尾町文化祭 芸能発表部門（広尾町豊似農村環境改善センター／200人）
- ・ 11月24日（日）『北海道ジャズの種プロジェクト』ともだちコンサート in 砂川（砂川地域交流センターゆう／315人）
- ・ 12月12日（木）クリスマスフェスタ（ホテル日航ノースランドホテル帯広／50人）
- ・ 12月15日（日）おとなも！こどもも！ビッグバンドフェスティバル（札幌町地域交流センター／50人）
- ・ 12月17日（火）議場でJAZZ（広尾町議会議場／50人）
- ・ 2月22日（土）、23日（日・祝）広尾サンタランド・ジャズスクール、まくべつジュニア・ジャズスクール合同合宿（広尾町青少年研修センター／9人）

③札幌芸術の森バレエセミナー2024

1988年（昭和63年）から実施し、本年度で34回目の開催となる。パリ・オペラ座バレエ団教師のジル・イゾアールを主任講師とし、同団元エトワールのクレールマリ・オスタなど、国内外で活躍する講師陣を招き、若手ダンサーの育成を目的とした5日間のバレエセミナーを開催した。セミナーの開催にあわせ、hitaruバレエプロジェクトとの連携事業として、ジル・イゾアールの公開講座を行ったほか、期間中には特別プログラムとして、過年度受講生でパリ・オペラ座にて活躍する山本小春の公開レッスンをを行った。



(1) バレエセミナー

期 日：令和6年8月10日（土）～14日（水）

会 場：アートホール アリーナ、大練習室、中練習室

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市

協 力：名鉄観光サービス株式会社札幌支店

講 師：ジル・イゾアール（パリ・オペラ座バレエ団教師／パリ国立高等コンセルヴァトワール教授）、クレールマリ・オスタ（元パリ・オペラ座バレエ団エトワール）、アナエル・マルティン（ダンス教授／振付助手）、柿崎麻莉子（ダンサー／振付家／元パットシェパアンサンプル舞踊団）、宮内真理子（GYROKINESIS®認定マスタートレーナー）

クラス：【基本レッスン】

①上級（経験6年以上、中学3年生以上）

クラシック・レッスン、ポアント&ヴァリエーション、ボーイズ・クラス、コンテンポラリー・ダンス

②中級シニア（経験6年以上、中学1年生以上）

クラシック・レッスン、ポアント&ヴァリエーション、ボーイズ・クラス、コンテンポラリー・

芸術の森事業部

主催事業

ダンス

③中級ジュニア（経験4年以上、小学5年生以上）

クラシック・レッスン、ポアント&ヴァリエーション、ボーイズ・クラス

④初級（経験1年以上、小学3年生以上）

クラシック・レッスン、Anael's ヴァリエーション

【選択レッスン】

コンテンポラリー・ダンス

ジャイロキネシス®

バレエのための身体講座

【一般・指導者対象レッスン】

大人のためのジャイロキネシス®

一般・指導者向けバレエのための身体講座

特別プログラム 山本小春 公開レッスン

・8月12日（月・休）講師：ジル・イゾアール「海賊」

受講者数：111人（上級21人、中級シニア19人、中級ジュニア29人、初級20人、大人のためのジャイロキネシス® 20人、一般・指導者向けバレエのための身体講座2人）

見学者数：444人

（2）公開講座 [パリ・オペラ座バレエ団 ジル・イゾアール氏を迎えて]

hitaru バレエプロジェクト×札幌芸術の森バレエセミナーの連携事業として、セミナー主催講師のジル・イゾアールによる公開講座を開催した。

期 日：令和6年8月9日（金）

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コート

料 金：1,000円

講 師：ジル・イゾアール

模範生徒：山本小春（パリ・オペラ座バレエ団）

④北海道グループキャンプ2025

（1）北海道グループキャンプ2025

現代音楽における世界最高峰の音楽大学であるアメリカ・パークリー音楽大学から主任講師としてタイガー大越をはじめ現役教授3名を招へいし、同音大のメソッドを札幌で受講できる集中セミナーを開催した。OB講師として同セミナー出身の馬場智章が参加した。全国、また韓国から受講生が集い、特に優秀と認められた受講生には、パークリー音楽大学のサマープログラムに奨学生として参加できる「パークリー賞」他を授与した。



期 日：令和7年3月25日（火）～30日（日）

会 場：アートホール

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道吹奏楽連盟、札幌地区吹奏楽連盟

協 賛：三響楽器株式会社、野中貿易株式会社

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

講 師：タイガー大越、Mark Walker、George W. Russell Jr.、馬場智章（OB講師）

アシスタント：貞國公洋、橋爪亮督、山口雄大

授業カリキュラム（パークリー音楽大学実践カリキュラム）：

楽器別レッスン、イヤートレーニング、アドリブ理論、リズムトレーニング、アンサンブルレッスン

パークリー賞受賞者：イ・ミニョン（a.sax）、五十嵐愛（dr）、辻谷寛大（tb）

北海道グループキャンプ賞：浅井音則（dr）、谷旭陽（tp）

受講料：メインレッスン 60,000円、特別個人レッスン 9,000円

参加者数：38名

(2) 北海道グループキャンプ2025 Final Live

北海道グループキャンプ2025の受講生の成果発表と、講師によるスペシャルバンドのライブを開催した。

期 日：令和7年3月30日（日）開演16:00

会 場：アートホール アリーナ

出 演：北海道グループキャンプ2025修了生バンド、
講師スペシャルバンド

料 金：一般 2,000円、小中高生 1,500円（当日 500円増）

入場者数：194人

(3) 特別ワークショップ

北海道グループキャンプ講師タイガー大越から直接指導を受けられる機会として、第25期札幌ジュニアジャズスクール中学生クラスの希望者を対象に、ワークショップを開催した。

期 日：令和7年3月23日（日）13:00～15:00

会 場：アートホール アリーナ

参 加：札幌ジュニアジャズスクール中学生クラス

参加者数：14人

3 芸術文化を通じた市民活動の促進**① パークジャズライブ****(1) パークジャズライブ**

プロ・アマ問わず市民ミュージシャンに広く活動発表の機会を与え、市民文化の醸成や心豊かな市民生活に寄与することを目的に、全国から出演者を募集し、2日間にわたり市内10会場で無料ライブを開催した。



期 日：令和6年7月13日（土）～14日（日）

会 場：大通公園2丁目、札幌市民交流プラザ3階
クリエイティブスタジオ、札幌駅前通地下歩
行空間北3条交差点広場（西）、STV ホール、
ニューオータニイン札幌 バーオークルーム、
紙ひこうき、旧永山武四郎邸、北海道神宮頓
宮、豊平館2階「広間」、札幌市北3条広場
「アカブラ」※13日（土）のみ

主 催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会、札幌
芸術の森（札幌市芸術文化財団）、札幌テレ
ビ放送株式会社

助 成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂
等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術
文化振興会

出 演：197組

入場者数：46,572人（13日 21,523人、14日 25,049人）

(2) ジャズセーバーズ

サッポロ・シティ・ジャズを支える市民ボランティ
ア「ジャズセーバーズ」を組織し、パークジャズライ
ブやシアタージャズライブなどのイベントの運営に携
わった。

期 日：令和6年5月14日（火）～

令和7年3月30日（日）

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）、サッ
ポロ・シティ・ジャズ実行委員会

登録人数：189人

延べ参加人数：446人（期間延べ人数）



4 質の高い文化芸術の創造・提供

① シアタージャズライブ（再掲）

ジャズサーバーズ2024 活動説明会

イベントボランティアとして運営と撮影の活動に参加するジャズサーバーズを対象に、夏期と冬期それぞれの会期前に活動説明会を実施し、開催イベント概要の説明と、マナー研修や撮影技術研修を行った。また、活動経験者を対象に、動画視聴による説明会も併せて実施した。

【夏期活動説明会】

期 日：令和6年6月23日（日）

①10:00～11:45（運営）

②13:00～14:45（運営）

③16:00～17:45（撮影）

会 場：札幌市民交流プラザ 控室402

講 師：上前拓也（株式会社青山プロダクション）

原田直樹（n-foto 合同会社：撮影）

参加者数：63人

動画視聴回数：237回

【冬期活動説明会】

期 日：令和6年11月3日（日・祝）

①10:00～12:00（運営）

②13:00～15:00（運営）

③16:00～17:30（撮影）

会 場：札幌市民交流プラザ 控室402

講 師：今井貴紗子（サントリーパブリシティサービス株式会社）

参加者数：49人

動画視聴回数：22回

5 各種団体との連携による文化芸術の振興**①各種団体共催・施設利用促進事業****(1) SUMMER STAGE SAPPORO BIG FUN**

開放的な野外ステージを会場に、国内外のアーティストによるDJプレーでジャズやハウス、ヒップホップといったダンスミュージックに浸る野外フェスを開催した。

期 日：令和6年9月1日（日）12:00～20:00

会 場：野外ステージ

主 催：SUMMER STAGE SAPPORO BIG FUN
実行委員会

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

出 演：FRANCIS K、DJ SPINNA、KUNIYUKI
TAKAHASHI、OCCA、Keisuke Uemura

料 金：3,800円（当日券 1,000円増）

入場者数：1,050人

(2) あめいず村 in 札幌芸術の森

マンガやアニメのキャラクターの衣装を着用し、撮影を楽しむコスプレイベントを開催した。アートホールに完備した更衣室でメイクやコスチュームを整え、野外美術館や野外ステージでアニメ作品の世界観を再現し、アート作品とのコラボ撮影をするなど、非日常的でアーティスティックな撮影会を行った。

期 日：令和6年9月23日（月・休）10:00～18:00

会 場：野外美術館、野外ステージ、アートホールほか

主 催：一般社団法人新文化経済振興機構、あめいず
村実行委員会

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

料 金：2,500円

入場者数：85人

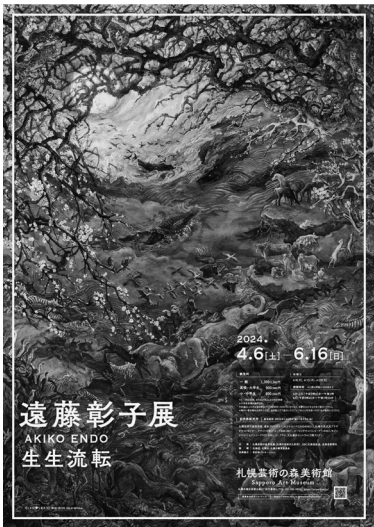
(3) 創成 East JAZZ（再掲）**(4) Sapporo 未来 Jazz2024（再掲）**

美 術 館 事 業

1 展覧会事業

①遠藤彰子展 生生流転 新規

人々の営みや自然の驚異が細部まで丹念に描き込まれた大作を生み出す画家・遠藤彰子（1947- ）の個展を開催。「人間の存在」や「今生きている実感」といった普遍的なテーマを最大で約3.3×7.5mにも達する大きさで描き続けてきた油彩の「大作シリーズ」を中心に、立体や新聞連載小説の挿絵を含む75点の作品を通しておよそ50年にわたる活動の軌跡を紹介した。



出品点数：75点
期 日：令和6年4月6日（土）～6月16日（日）
69日間
会 場：札幌芸術の森美術館
主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、
北海道放送株式会社、株式会社北海道新聞社
企画協力：青幻舎プロモーション
入場料：一般 1,300円、高校・大学生 900円、小・中
学生 600円
入場者数：8,526人

関連事業：（1）画家によるギャラリーツアー
期 日：4月6日（土）
会 場：札幌芸術の森美術館 展示室
参加者数：166人
（2）遠藤彰子ワークショップ
期 日：5月11日（土）
会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ
参加者数：13人
（3）学芸員によるギャラリーツアー
期 日：①5月4日（土・祝）
②6月1日（土）
会 場：札幌芸術の森美術館 展示室
参加者数：①48人 ②35人
関連記事：『美術の窓』12月号 2023年11月20日発行、
『コープさっぽろ宅配システムトック暮らし便利★プレス』1月4週号 2024年1月発行、
『O.tone』vol.184 2024年2月15日発行、
『アルテピア』第84号 2024年3月21日発行、
『美術の窓』No.487 4月号 2024年3月19日発行、
『ふりっぱー』4月号 2024年3月19日発行、
『poroco』4月号 2024年3月20日発行、
『博物館研究』4月号 2024年3月25日発行、
『ESCAPE 春号』（MK タクシー社内冊子）2024年4月8日発行、
『新美術新聞』2024年4月15日発行、
『美術展ナビガイドブック2024』2024年4月23日発行、
『季刊あおもりのき』第17号 2024年5月10日発行、
『アートアジェンダ』2023年11月9日公開（WEB）、
『美術手帖』2024年4月17日公開（WEB）、
『Sitakke』「最大幅約7.5mの巨大画はどうやって展示する!? 札幌で開催中「遠藤彰子展 生生流転」の展示作業に潜入！美術展の裏側を大解剖！」2024年4月10日、5月1日公開（WEB、全2回）

出品作品

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または高さ×幅×奥行cm)
1	楽園	1970年	油彩、キャンバス	90.0×162.0
2	楽園の住人たち	1974年	油彩、キャンバス	76.0×162.0
3	楽園の住人たち	1974年	油彩、キャンバス	130.3×194.0
4	楽園	1975年	油彩、キャンバス	74.0×162.0
5	楽園	1975年	油彩、キャンバス	74.0×146.0
6	音楽	1975年	油彩、キャンバス	130.0×162.0
7	楽園	1976年	油彩、キャンバス	130.0×162.0
8	部屋	1976年	油彩、キャンバス	162.0×130.0
9	街	1979年	油彩、キャンバス	182.5×217.5
10	ひとり午後にささやく	1988年	油彩、キャンバス	242.0×291.0

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または高さ×幅×奥行cm)
11	街	1981年	油彩、キャンバス	130.0×162.0
12	明日	1988年	油彩、キャンバス	130.0×162.0
13	佳日	2005年	油彩、キャンバス	292.3×130.0
14	朝の訪れ	1980年	油彩、キャンバス	130.0×259.0
15	彼方から	2016年	油彩、キャンバス	194.0×390.9
16	私の街	1981年	油彩、キャンバス	194.0×259.0
17	光景	2012-2015年	油彩、キャンバス	162.0×324.0
18	はな・とおいふね	2014年	油彩、キャンバス	162.0×324.0
19	みつめる空	1989年	油彩、キャンバス	248.5×333.3
20	たそがれの辺り	1999年	油彩、金箔、キャンバス	162.0×162.0
21	彼方へ	2017年	油彩、キャンバス	162.0×162.0
22	庭園に陽射しおり	1992年	油彩、金箔、キャンバス	248.5×333.3
23	黄昏の笛は鳴る	1991年	油彩、キャンバス	248.5×333.3
24	呼び聲はときを揺らす	1994年	油彩、キャンバス	248.5×333.3
25	HORIZON	1995年	油彩、金箔、キャンバス	248.5×333.3
26	鏡を過ぎる広場	1993年	油彩、キャンバス	181.8×227.3
27	イノセント（鳥がゆく）	1997年	油彩、金箔、キャンバス	130.0×194.0
28	私は来ている 此処に、何度も	1990年	油彩、キャンバス	248.5×333.3
29	薔薇窓に翳ほのめく	1993年	油彩、キャンバス	248.5×333.3
30	河に溶ける赤い蛇	1996年	油彩、プラチナ箔、キャンバス	333.3×248.5
31	死なしむな夢	1995年	油彩、キャンバス	333.3×218.2
32	遠い静けさ 左：草の音 2002年、 中央：遠き日がかえらしむ 2003年、 右：冬の音 2004年	2002-2004年	油彩、キャンバス	333.3×745.5 (各333.3×248.5)
33	眠りつづける木	1998年	油彩、キャンバス	333.3×248.5
34	翳をくぐる鳥	1997年	油彩、キャンバス	333.3×248.5
35	空掠める翼	2004年	油彩、キャンバス	333.3×248.5
36	我、大いなる舟に乗りてゆく	2012年	油彩、キャンバス	333.3×248.5
37	葡萄の熟れる頃	2013年	油彩、キャンバス	333.3×248.5
38	白馬の峽谷 冬	2008年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
39	いくとせの春 春	2009年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
40	在り過ぐす 秋	2010年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
41	織られし白き糸 夏	2011年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
42	鐘	2007-2008年	油彩、キャンバス	333.3×745.5
43	ことば響くあたり	2019年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
44	炎樹	2017年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
45	海暮れゆけばただ仄かなる	2018年	油彩、キャンバス、金泥	333.3×497.0
46	見しこと	2006年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
47	眸ひらく明日	2016年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
48	その時ゆくりなき雲	2015年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
49	水の帷	2021年	油彩、キャンバス	333.3×248.5
50	山鳴りひびく	2022年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
51	雪・星ふりしきる	2020年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
52	黒峠の陽光	2021年	油彩、キャンバス	333.3×497.0
53	獅子	1992年	ブロンズ粘土、木、装飾品、岩絵具ほか	86.5×107.5×39.5
54	花信	1994年	樹脂、岩絵具	34.0×26.0×25.0
55	刺青猫	1995年	樹脂、岩絵具	39.0×53.0×48.0
56	風の少女	1995年	樹脂、岩絵具	34.0×34.5×24.5
57	三匹	1995年	樹脂、岩絵具	左：21.1×13.7×26.0 中央：24.9×13.5×25.1 右：25.6×14.0×28.0
58	二人	2009年	樹脂、岩絵具	28.0×31.0×32.0
59	刻	2009年	油彩、キャンバス、ブロンズ粘土、岩絵具	32.0×30.0×11.3
60	たそがれ	2009年	樹脂、鉄棒、岩絵具	81.5×45.0×27.0
61	葉っぱ猫	2009年	樹脂、岩絵具	16.7×38.0×23.0
62	107話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、水彩、イラストボード	14.8×21.3
63	109話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、水彩、イラストボード	17.1×23.5
64	114話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、水彩、イラストボード	15.7×24.9
65	122話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、色鉛筆、イラストボード	14.2×21.9
66	132話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、マーカー、イラストボード	17.0×23.3
67	174話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、イラストボード	18.7×22.7
68	177話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、水彩、イラストボード	16.3×21.7
69	179話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、イラストボード	17.4×21.4
70	187話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、イラストボード	15.9×20.2
71	204話／朝日新聞連載小説 篠田節子「讃歌」より	2005年	鉛筆、イラストボード	18.4×25.1
72	国分寺街道／毎日新聞夕刊連載小説 黒井千次「古い土地 新しい場所」より	2010年	鉛筆、イラストボード	18.0×14.0
73	東京・隅田川／毎日新聞夕刊連載小説 黒井千次「古い土地 新しい場所」より	2012年	鉛筆、イラストボード	18.0×14.0
74	佐賀・有田／毎日新聞夕刊連載小説 黒井千次「古い土地 新しい場所」より	2013年	鉛筆、イラストボード	18.0×14.0
75	東京駅／毎日新聞夕刊連載小説 黒井千次「古い土地 新しい場所」より	2013年	鉛筆、イラストボード	18.0×14.0

②水木しげるの妖怪 百鬼夜行展
～お化けたちはこうして生まれた～ **新規**

代表作『ゲゲゲの鬼太郎』をはじめ多くの妖怪作品を生み出し、現代の日本人に妖怪文化を定着させた漫画家・水木しげる（1922-2015）。本展は水木の生誕100周年を機に企画され、これまで開催されてきた数ある水木しげる展の中でも初めて、妖怪画が作られる具体的手法に注目。水木が所蔵し、参考にしていた妖怪関係資料を初公開したほか、水木しげるの妖怪画100点以上を一挙に展示した。



出品点数：248点
期 日：令和6年6月29日（土）～8月25日（日）
58日間
会 場：札幌芸術の森美術館
主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、
株式会社北海道新聞社、NHK 札幌放送局、
NHK エンタープライズ北海道
入場料：一般 1,500円、高校・大学生 1,100円、小・
中学生 700円

入場者数：51,296人
関連事業：（1）ギャラリーツアー付 先行特別鑑賞会
期 日：6月28日（金）
会 場：札幌芸術の森美術館 展示室
講 師：原口尚子（水木しげる長女）
参加者数：35人
（2）夜間開館
期 日：①7月27日（土） ②8月9日（金）
各日17:30～19:00
参加者数：①20人 ②28人
関連記事：「こうして妖怪は生まれた 「ゲゲゲの鬼太郎」水木しげるの長女が語る 29日から百鬼夜行展」北海道新聞 2024年6月10日発行、
「水木しげる 百鬼夜行展 29日から札幌」北海道新聞 2024年6月16日発行、「妖怪世界の深淵 きょうから水木展」北海道新聞 2024年6月29日発行、「水木しげる生誕100年 妖怪画、発想の源紹介」毎日新聞（北海道版）2024年6月30日発行、『ジモトトピックス』J:COM チャンネル札幌 2024年7月13日放送、『スリラーラジオ』AIR-G'（エフエム北海道）2024年7月13日、7月20日放送（全2回）、「妖怪が大集結!? 水木しげるの展覧会」『ほっとニュース北海道』NHK 札幌放送局 2024年7月5日放送、「楽なび北海道」『ひるナマ！北海道』NHK 札幌放送局 2024年7月19日放送、「不気味で愛らしい妖怪たち」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年7月26日発行、「水木しげるの妖怪 原画など展示」『NHKニュース』NHK 札幌放送局 2024年7月29日放送、「妖怪たちと出会う夏」北海道新聞 まなぶん 2024年8月10日発行

出品作品 No.	資料・作品名	制作年・発行年
第1章 水木しげるの妖怪人生		
1	『鬼太郎夜話』1	1960年
2	『鬼太郎夜話』2	1961年
3	『週刊少年マガジン』第32号	1965年
4	『週刊少年マガジン』第41号	1967年
5	『週刊少年マガジン』第36号	1968年
6	『週刊少年サンデー』第22号	1966年
7	『週刊少年サンデー』第5号	1967年
8	『週刊少年サンデー』第9号	1967年
9	「ゲゲゲの鬼太郎」輸入道（『週刊少年マガジン』第49号掲載）	1967年
10	「ゲゲゲの鬼太郎」輸入道（『週刊少年マガジン』第49号掲載）	1967年
11	「ゲゲゲの鬼太郎」鏡合戦（『週刊少年マガジン』第7、8号掲載）	—
12	「ゲゲゲの鬼太郎」鏡合戦（『週刊少年マガジン』第7、8号掲載）	—
13	「ゲゲゲの鬼太郎」手の目（『週刊少年マガジン』第6号掲載）	1968年
14	「ゲゲゲの鬼太郎」手の目（『週刊少年マガジン』第6号掲載）	1968年
15	「のんのんばあとオレ」のんのんばあ夫妻	1992年
16	「のんのんばあとオレ」のんのんばあ夫妻	1992年

No.	資料・作品名	制作年・発行年
17	「のんのんばあとオレ」 べとべとさん先へお越し	1992年
18	「のんのんばあとオレ」 べとべとさん先へお越し	1992年
19	「のんのんばあとオレ」 ぬるぬる坊主	1992年
20	「のんのんばあとオレ」 ぬるぬる坊主	1992年
第2章 古書店妖怪探訪		
21	鳥山石燕 画作『画図百鬼夜行』（陽）	1776年
22	鳥山石燕 画作『画図百鬼夜行』（風）	1776年
23	田中初夫 編『画図百鬼夜行』	1967年
24	速水春曉斎 画作『絵本小夜時雨』（1巻）	1801年
25	速水春曉斎 画作『絵本小夜時雨』（2巻）	1801年
26	速水春曉斎 画作『絵本小夜時雨』（3巻）	1801年
27	速水春曉斎 画作『絵本小夜時雨』（4巻）	1801年
28	速水春曉斎 画作『絵本小夜時雨』（5巻）	1801年
29	竹原春泉斎 画、桃山人 作『絵本百物語』（1巻）	1841年
30	竹原春泉斎 画、桃山人 作『絵本百物語』（2巻）	1841年
31	竹原春泉斎 画、桃山人 作『絵本百物語』（3巻）	1841年
32	竹原春泉斎 画、桃山人 作『絵本百物語』（4巻）	1841年
33	竹原春泉斎 画、桃山人 作『絵本百物語』（5巻）	1841年
34	柳田國男『妖怪談叢』修道社	第5版1958年（初版1956年）
35	柳田國男 監修、民俗学研究所 編『民俗学辞典』東京堂出版	第30版1966年（初版1951年）
36	井上円了『妖怪学』山洞書院	1931年
37	江馬務『日本妖怪变化史』中外出版	1923年
38	巖谷小波 編『大語圈（復刻版）』名著普及会	1978年
39	今野円輔 編著『日本怪談集 妖怪編』社会思想社	1981年
40	藤澤衛彦 編『妖怪画談全集 日本篇 上』中央美術社	1929年
41	藤澤衛彦『日本伝説研究』六文館	1931年
42	一川礼山 画作『怪談百物語』	1886年
43	玉香山人 作、岡田玉山 画か『怪談雨の燈』（3巻）	1797年
44	玉香山人 作、岡田玉山 画か『怪談雨の燈』（4巻）	1797年
45	玉香山人 作、岡田玉山 画か『怪談雨の燈』（5巻）	1797年
46	伊丹椿園『怪異談叢』（1巻）	1779年
47	伊丹椿園『怪異談叢』（2巻）	1779年
48	伊丹椿園『怪異談叢』（3巻）	1779年
49	伊丹椿園『怪異談叢』（4巻）	1779年
50	伊丹椿園『怪異談叢』（5巻）	1779年
51	東山仙人『古今怪談西嚮物語』（1巻）	1798年
52	東山仙人『古今怪談西嚮物語』（2巻）	1798年
53	東山仙人『古今怪談西嚮物語』（3巻）	1798年
54	東山仙人『古今怪談西嚮物語』（4巻）	1798年
55	東山仙人『古今怪談西嚮物語』（5巻）	1798年
56	東男子 作、十返舎一九 校画『怪談雨夜の鐘』（1巻）	1803年
57	東男子 作、十返舎一九 校画『怪談雨夜の鐘』（2巻）	1803年
58	東男子 作、十返舎一九 校画『怪談雨夜の鐘』（3巻）	1803年
59	東男子 作、十返舎一九 校画『怪談雨夜の鐘』（4巻）	1803年
第3章 水木しげるの妖怪工房		
60	網切	—
61	ぬらりひょん	—
62	目々連	—
63	輸入道	—
64	雲外鏡	—
65	小豆洗い	—
66	二口女	—
67	お歯黒べったり	—
68	豆狸	—
69	幽霊赤児	—
70	提灯お岩	—
71	いそがし	—
72	疫病神	—
73	大かむろ	—
74	震々	—
75	がしゃどくろ	—
76	呼子	—
77	作者不詳『呼子（置物）』	—
78	常元虫	—
79	山爺	—
80	児啼爺	—
81	砂かけ婆	—
82	座敷童子	—
83	岩魚坊主	—
84	算盤坊主	—
85	土転び	—
86	さがり	—
87	ぬるぬる坊主	—
88	三吉鬼	—
89	馬の足	—
90	長面妖女	—
91	敷次郎	—
92	海月の火の玉	—
93	小右衛門火	—
94	梟蛇	—

芸術の森事業部

主催事業

No.	資料・作品名	制作年・発行年
95	一反木綿	－
96	白坊主	－
97	べとべとさん	－
別章 1：資料類		
98	『少年マガジン増刊 水木しげるの日本妖怪大全』 講談社	1968年
99	『東西妖怪図絵』 読売新聞社	1975年
100	『水木しげる妖怪画集』 朝日ソノラマ	1970年
101	『ふるさとの妖怪考』 じゃこめてい出版	1974年
102	『カラー草子 妖怪・土俗神』 PHP 研究所	1997年
103	『入門百科シリーズ76 妖怪入門 ー世界編』 小学館	1978年
104	『入門百科シリーズ32 妖怪なんでも入門』 小学館	1974年
105	『入門百科シリーズ88 妖怪100物語』 小学館	1979年
106	『水木しげるの世界敵幻獣事典』 朝日新聞社	1994年
107	『水木しげるの悪物百怪』 学習研究社	1995年
108	『妖鬼化（むじゃら）』（全12巻） ソフトガレージ	2008-2010年
109	『日本妖怪大全』 講談社	1991年
110	『続日本妖怪大全』 講談社	1994年
111	『カラー版 妖怪画談』 岩波書店	1992年
112	『カラー版 続妖怪画談』 岩波書店	1993年
113	『カラー版 幽霊画談』 岩波書店	1994年
114	『カラー版 妖精画談』 岩波書店	1996年
115	『水木しげるのあの世の事典』 東京堂出版	1983年
116	『水木しげるの妖怪事典』 東京堂出版	1981年
117	『水木しげるの続妖怪事典』 東京堂出版	1984年
118	『水木しげるの世界妖怪事典』 東京堂出版	1985年
119	フランス語版『画集 YOKAI』 Cornelius	2017年
120	フランス語版『画集 MONONOKE』 Cornelius	2021年
121	スペイン語版『決定版 日本妖怪大全』 Satori Ediciones	2017年
122	フランス語版『図説 日本妖怪大全』	2015年
123	イタリア語版『画集 YOKAI』 Kappalab	2021年
124	イタリア語版『図説 妖怪大全』 Kappalab	2009年
125	イタリア語版『図説 妖怪大鑑』 Kappalab	2016年
126	フランス語版『図説 日本妖怪大全 Vol.1 』 PIKA EDITION	2008年
127	フランス語版『図説 日本妖怪大全 Vol.2 』 PIKA EDITION	2008年
128	中国繁体字版『妖怪ビジュアル大図鑑』 奇幻基地出版	2022年
129	中国語版『妖怪大全』 南海出版公司	2021年
130	中国繁体字版『水木しげるの日本全国神様百怪』 台湾東販	2014年
131	タイ語版『日本妖怪事典』 COMMKIDS	2007年
132	韓国語版『妖怪ビジュアル大図鑑』 AK TRIVIA SPECIAL	2021年
133	蒐集した日本の民芸品	－
134	蒐集した日本の民芸品	－
135	蒐集した日本の民芸品	－
136	蒐集した日本の民芸品	－
137	蒐集した日本の民芸品	－
138	蒐集した日本の民芸品	－
139	蒐集した日本の民芸品	－
140	蒐集した日本の民芸品	－
141	蒐集した日本の民芸品	－
142	蒐集した日本の民芸品	－
143	蒐集した日本の民芸品	－
144	蒐集した日本の民芸品	－
145	蒐集した日本の民芸品	－
146	蒐集した日本の民芸品	－
147	蒐集した日本の民芸品	－
148	蒐集した日本の民芸品	－
149	蒐集した日本の民芸品	－
150	蒐集した日本の民芸品	－
151	蒐集した日本の民芸品	－
152	蒐集した日本の民芸品	－
153	蒐集した日本の民芸品	－
154	蒐集した日本の民芸品	－
155	蒐集した日本の民芸品	－
156	蒐集した日本の民芸品	－
157	蒐集した日本の民芸品	－
158	仕事道具一式	－
159	今野円輔 編著『日本怪談集 妖怪編』社会思想社	1981年
160	ジャン＝ルイ・ベドゥアン 著、斎藤正二 翻訳『仮面の民俗学』白水社	1963年
161	井上円了『通俗絵入妖怪百談』 四聖堂	1898年
162	白井光太郎『植物妖異考』	1914年
163	スクラップブック「民話」	－
164	スクラップブック「民間信仰」	－
165	スクラップブック「河童」	－
166	スケッチブック	－
別章 2：映像		
167	京極夏彦インタビュー「目に見えないものを描くために」(3分15秒)	－
168	「水木しげるの妖怪えほん（こなきじい、すなかけばあ、いったんもめん、あかなめ、ぬりかべ、ぬらりひょん、アマビエ）」(5分52秒)	－
169	NHK「アートエンターテインメント 迷宮美術館」(2003年放送)／「ETV 8 妖怪たちはどこへ行った ～水木しげるのねぼけ人生～」(1989年放送) [3分20秒]	－

No.	資料・作品名	制作年・発行年
170	鳥取県境港市 水木しげるロード、水木しげる記念館 紹介映像	—
第4章 水木しげるの百鬼夜行		
171	クタベ	—
172	木霊	—
173	セコ	—
174	ノツゴ	—
175	ビジンサマ	—
176	頬撫で	—
177	山姥	—
178	ヤマンボ	—
179	夜雀	—
180	一声叫び	—
181	釣瓶火	—
182	見上入道	—
183	ジキトリ	—
184	キジムナー	—
185	日和坊	—
186	古袖	—
187	塗壁	—
188	大入道	—
189	川赤子	—
190	エンコウ	—
191	たくろう火	—
192	アマビエ	—
193	海女房	—
194	海坊主	—
195	蟹坊主	—
196	カワエロ	—
197	河童	—
198	ケンモン	—
199	しらみゆうれん	—
200	ガラッパ	—
201	針女	—
202	浪小僧	—
203	ブナガヤ火	—
204	岸涯小僧	—
205	川獺	—
206	川男	—
207	侍兮女	—
208	タンコロリン	—
209	釣瓶落とし	—
210	すねこすり	—
211	豆腐小僧	—
212	朱の盤	—
213	足まがり	—
214	樹木子	—
215	一目連	—
216	おとろし	—
217	次第高	—
218	鎌鼬	—
219	手の目	—
220	袖引き小僧	—
221	夜行さん	—
222	赤舌	—
223	大元神	—
224	泥田坊	—
225	火取魔	—
226	うわん	—
227	煙羅煙羅	—
228	天井下ががり	—
229	火間虫入道	—
230	傘化け	—
231	センボクカンボク	—
232	化け草履	—
233	納戸婆	—
234	天井嘗め	—
235	毛羽毛現	—
236	白容斎	—
237	油赤子	—
238	倉ぼっこ	—
239	化け古下駄	—
240	人魂	—
241	吹き消し婆	—
242	アマメハギ	—
243	枕返し	—

③国立西洋美術館 内藤コレクション
西洋の写本—いとも優雅なる中世の小宇宙—
新規

国内美術館最大級の写本コレクションである国立西洋美術館 内藤コレクションの中から、本から切り離された1ページ（リーフ）として後世に伝わった聖書や時祷書、聖歌集などの142点を展示。また芸術の森美術館独自の取り組みとして、個々の作品に写本の基礎知識や制作当時の時代背景などを記した絵解きパネルを添えた。



出品点数：142点
期 日：令和6年9月7日（土）～9月29日（日）
23日間
会 場：札幌芸術の森美術館
主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、
国立西洋美術館、株式会社北海道新聞社
入場料：一般 1,400円、高校・大学生 800円、小・中
学生 400円
入場者数：6,552人
関連事業：ギャラリーツアー
期 日：9月7日（土）
会 場：札幌芸術の森美術館 展示室
講 師：中田明日佳（国立西洋美術館主任研究員）
参加者数：61人

関連記事：『美術展びあ2024』2024年1月20日発行、
『poroco』9月号 2024年8月20日発行、『美術の窓』9月号 2024年8月20日発行、『ふりっ
ぱー』9月号 2024年8月20日発行、「芸術の
森美術館に中世の写本」北海道新聞 さっぽ
ろ10区 2024年8月28日発行、「西洋写本 中
世の知を伝達」北海道新聞 2024年9月3日
発行、「美術館博物館一覧」朝日新聞（北海
道版）2024年9月5日発行

出品作品 No.	写字者	彩飾者	作品名	制作地	制作年	技法・素材	所蔵
第1章 詩編集							
1			詩編集零葉	フランス北部、パリあるいはアミアン司教区 (?)	1250-60年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
2			詩編集零葉	フランス北部、あるいは南ネーデルラント	1250-60年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
3		ヨハネス・グラッシュ派の 様式	詩編集零葉	フランス、パリ	1260-70年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
4			詩編集零葉	フランス、パリ	1270-80年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
5			詩編集零葉	フランス北部 (?)	1270年代-80年代	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
6			詩編集零葉	南ネーデルラント	1250-60年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
7			詩編集零葉	南ネーデルラント、おそらくヘント	1250-60年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	鶴見大学図書館蔵
8			詩編集零葉	南ネーデルラント、おそらくヘント	1250-60年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
9			詩編集零葉	南ネーデルラント、おそらくヘント	1250-60年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
10			詩編集零葉	南ネーデルラント、おそらくヘント	1250-60年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	明治大学図書館蔵
11			詩編集零葉	南ネーデルラント、おそらくヘント	1250-60年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
12			詩編集零葉	南ネーデルラント、ブリュッヘ	1260年代-70年代頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
13			詩編集零葉	南ネーデルラント、ブリュッヘ	1270年代	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
14			詩編集零葉	イングランド	1380-90年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
15			詩編集零葉	イングランド、ロンドン (?)	1400-25年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
16			詩編集零葉	イングランド、ロンドン (?)	1400-25年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
第2章 聖書							
17			聖書零葉	イングランド	1225-35年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション

No.	写字者	彩飾者	作品名	制作地	制作年	技法・素材	所蔵
18			聖書零葉	イングランド	1225-35年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
19			聖書零葉	イングランド、おそらくオックスフォード	1225-50年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
20			聖書零葉	イングランド、おそらくオックスフォード	1260-70年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
21			聖書零葉	イングランド	13世紀半ば	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
22			ボワティエのペトルス『キリスト系図史要覧』断簡	南イングランド	1270-80年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
23			ボワティエのペトルス『キリスト系図史要覧』断簡	南イングランド	1270-80年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
24			聖書零葉	フランス、パリ	13世紀半ば	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
25			聖書零葉	フランス、パリ	1250-60年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
26		金工細工師アトリエ	聖書零葉	フランス、パリ	1260-70年頃	彩色、インク／獣皮 紙	内藤コレクション
27		ヨハネス・グラッシュ工房	聖書零葉	フランス、パリ	1260-70年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
28			聖書零葉	フランス、パリ	1270-80年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
29			聖書零葉	フランス北部	1270-80年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
30			聖書零葉	フランス南西部、トゥールーズ(?)	1290-1310年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
31			聖書零葉	フランス、ロレーヌ地方(メス?)	1310-20年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
32			聖書零葉	フランス、ロレーヌ地方(メス?)	1310-20年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
33			聖書零葉	フランス、アヴィニョン	1320-30年代半ば	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
34		聖王ルイ伝の画家(マイエ?)	『セント・オールバンズ聖書』零葉	フランス、パリ	1325-50年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
35		聖王ルイ伝の画家(マイエ?)	『セント・オールバンズ聖書』零葉	フランス、パリ	1325-50年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
36	ヤコピュス・ファン・エンクハイゼン	ズヴォレ聖書の画家	『ズヴォレ聖書』零葉	北ネーデルラント、ズヴォレ、共同生活兄弟会グレゴリウスの家(写字)／おそらくズヴォレ(彩飾)	1474年(写字)／ 1475-76年(彩飾)	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
第3章 聖務日課のための写本							
37			聖務日課書由来ビフォルム	フランス北部、おそらくノルマンディー地方(コルビー、アミアンまたはモン・サン・ミッシェル周辺のスクリプトリウム?)	13世紀後半	彩色、インク／獣皮 紙	内藤コレクション
38			朗読集零葉	フランス北部、おそらくアラス	13世紀末	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
39		1340年代頃活動のビュセル様式の画家	聖務日課書零葉	フランス、パリ	1325-50年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
40		ベルペッコ・ダ・パヴィアないしその周辺(?)	聖務日課書(もしくはは典礼用詩編集)零葉	イタリア、フェラーラ(?)	1435-40年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
41	フランチェスコ・ダ・コディゴーロ	ジョルジョ・ダレマーニャ	『レオネッロ・デステの聖務日課書』零葉	イタリア、フェラーラ	1441-48年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
42	フランチェスコ・ダ・コディゴーロ	ジョルジョ・ダレマーニャ	『レオネッロ・デステの聖務日課書』零葉	イタリア、フェラーラ	1441-48年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
43			聖務日課書零葉	カステイーリャ王国	1450-75年	彩色、インク／獣皮 紙	内藤コレクション
44			聖務日課書零葉	カステイーリャ王国	1450-75年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
45		サン・ピエトロ大聖堂参事会員の聖務日課聖歌集の画家に帰属	聖務日課聖歌集由来ビフォルム	イタリア、ローマ(?)	1285-1300年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
46		サン・マッテオ国立美術館のミサ聖歌集Vの画家	聖務日課聖歌集零葉	イタリア、ピサ	1330-40年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
47		モンテブルチャーノのミサ聖歌集I/H-2の画家	聖務日課聖歌集零葉	イタリア、ピサ(?)	1340年代	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
48		ベラルド・ダ・テーラモ	聖務日課聖歌集零葉	イタリア、アブルッツォ地方	1340-50年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
49			聖務日課聖歌集零葉	南ネーデルラント、トゥルネー	1330-40年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
50			聖務日課聖歌集零葉	南ネーデルラント、おそらくトゥルネー	15世紀初頭	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
51		ボーフォール・グループ周辺	聖務日課聖歌集零葉	南ネーデルラント、おそらくブリュッヘ	1400-15年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
52			聖務日課聖歌集零葉	ドイツ、ライン川下流域ないしヴェストファーレン地方	1400-20年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
53			聖務日課聖歌集零葉	フランス北部あるいは南ネーデルラント(?)	15世紀後半	彩色、インク／獣皮 紙	内藤コレクション
54			聖務日課聖歌集零葉	ドイツ南部、アウクスブルク(?)	1490年代前半	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
55			典礼用詩編集零葉	フランス、ランス(?)	1320年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
56		カマルドリ会士シモーネ	典礼用詩編集零葉	イタリア、フィレンツェ	1380年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
57		ジョヴァンニ・ディ・アントニオ・ダ・ボローニャ	典礼用詩編集零葉	イタリア、ボローニャ	1425-50年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション

芸術の森事業部

主催事業

No.	写字者	彩飾者	作品名	制作地	制作年	技法・素材	所蔵
58			典礼用詩編集由来ビフォーリウム	フランス、ロワール溪谷	1480年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
59		アントニオ・ディ・ニコロ・ ディ・ロレンツォに帰属	典礼用詩編集零葉	イタリア、フィレンツェ	1480-1500年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
60			典礼用詩編集零葉	イタリア、フィレンツェ	1510-20年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
第4章 聖職者たちが用いたその他の写本							
61			司教定式書零葉	フランス、アヴィニョン	1320年代頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
62			司教定式書零葉	フランス、アヴィニョン	1320年代頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
63			ウェールズのヨハネス 『説教術書』零葉	アラゴン連合王国、カタルーニャ (バルセロナ?)	1400年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
64			典礼用聖歌集零葉	フランス北部 (?)	1525-50年頃	彩色、インク／獣皮 紙	内藤コレクション
65			典礼用聖歌集零葉	フランス北部 (?)	1525-50年頃	彩色、インク／獣皮 紙	内藤コレクション
66			典礼用聖歌集零葉	フランス北部 (?)	1525-50年頃	彩色、インク／獣皮 紙	内藤コレクション
67			典礼用聖歌集零葉	フランス北部 (?)	1525-50年頃	彩色、インク／獣皮 紙	内藤コレクション
68			典礼用聖歌集零葉	フランス北部 (?)	1525-50年頃	彩色、インク／獣皮 紙	内藤コレクション
第5章 時祷書							
69			時祷書零葉	フランス北部、あるいは南ネーデル ラント	1250年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
70			時祷書零葉	フランス、おそらくアミアン	1300-25年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
71			時祷書零葉	フランス、おそらくアミアン	1300-25年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
72			『ギステルの時祷書』 零葉	南ネーデルラント、ブリュッヘ (?)	1300年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
73			『ギステルの時祷書』 零葉	南ネーデルラント、ブリュッヘ (?)	1300年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤裕史氏蔵
74			時祷書零葉	イングランド	1390-1400年	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
75		ブリュッセルのイニシャルの 画家 (ジョヴァンニ・ディ・ フラ・シルヴェストロ?)	時祷書零葉	イタリア、パドヴァあるいはボロー ニャ	1390年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
76			時祷書由来ビフォーリウム	フランス、パリ	1400年頃	インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
77			時祷書零葉	フランス北部、パリ (?)	1410-20年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
78			時祷書零葉	フランス、アミアンあるいはアラス	1420年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
79			時祷書由来ビフォーリウム	フランス	1400-50年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
80			時祷書零葉	フランス北部、おそらくアミアン	1430年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
81			時祷書零葉	フランス北部、おそらくアミアン	1430-40年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
82		ワデスドンの画家	時祷書零葉	フランス、アミアン	1435-40年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
83		ワデスドンの画家	時祷書零葉	フランス、アミアン	1435-40年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
84			時祷書零葉	フランス北部、おそらくパリ	1450-60年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
85			時祷書零葉	フランス北部あるいは中央部	1440-70年頃 (?)	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
86			時祷書零葉	フランス、アンジェ	1460-70年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
87			時祷書零葉	フランス、おそらくパリ	1470-80年代	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
88		ゲティ美術館10番写本の画家 に帰属	時祷書零葉	フランス、リヨン	1475-80年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
89			時祷書零葉	フランス、リヨン (?)	1470-90年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
90			時祷書零葉	フランス、リヨン (?)	1470-90年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
91			時祷書零葉	フランス東部、おそらくブザンソン	1480-1500年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
92		ジャン・コロンプ	時祷書零葉	フランス、ブルジュ	1485年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
93			時祷書零葉	フランス、パリ	1490-1510年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
94			時祷書零葉	フランス、ブルジュまたはパリ (?)	1500-10年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
95		黙示録のバラ窓の画家 (アン ヌ・ド・ブルターニュのいと も小さき時祷書の画家) 原画	時祷書零葉	フランス、パリ、ジル・ルマークル のためにティールマン・ケルヴェー ル印行	1503年 (グレゴリオ 暦1504年) 1月10日	金属凸版に手彩色、 金／獣皮紙	内藤コレクション
96		ジャン・ビショル原画 (『降 誕』)；黙示録のバラ窓の画家 (アンヌ・ド・ブルターニュ のいとも小さき時祷書の画家) 原画 (装飾枠の物語サイクル)	時祷書零葉	フランス、パリ、シモン・ヴォー トル印行	1507年頃	金属凸版に手彩色、 金／獣皮紙	内藤コレクション
97		ジャン・ビショル原画	時祷書零葉	フランス、パリ、ギョーム・ユスタ スのためにフィリップ・ビグーシェ 印行	1508年頃	金属凸版に手彩色、 金／獣皮紙	内藤コレクション

No.	写字者	彩飾者	作品名	制作地	制作年	技法・素材	所蔵
98		黙示録のパラ窓の画家（アンヌ・ド・ブルターニュのいとも小さき時祷書の画家）原画（「鞭を持ったアグリッパの巫女」、「揺り籠を持つサモスの巫女」）	時祷書零葉	フランス、バリ、ヨランド・ボンノム印行（?）	1520年代（?）	金属凸版に手彩色、金／獣皮紙	内藤コレクション
99			時祷書零葉	南ネーデルラント	1460-70年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
100			時祷書零葉	北ネーデルラント、デルフト	1460-80年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
101		ベタニア女子修道院所属の律修修道女	時祷書零葉	北ネーデルラント、アルンヘム近郊	1460-80年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
102			時祷書零葉	南ネーデルラント	1480-90年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
103			時祷書零葉	南ネーデルラント、おそらくブリュッヘ	15世紀末	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
104			時祷書零葉	南ネーデルラント、おそらくブリュッヘ	15世紀末	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
105			時祷書零葉	南ネーデルラント	1500年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
106		代祷の画家	祈祷書零葉	北ネーデルラント、おそらくレイデン	1500-30年頃	彩色、インク、金／獣皮紙、刺繍	内藤コレクション
107			祈祷書零葉	ドイツ南部、アウクスブルクもしくはニュルンベルク（?）	1524年頃	彩色、インク、金、銀／獣皮紙	内藤コレクション
108			祈祷書零葉	ドイツ南部、アウクスブルクもしくはニュルンベルク（?）	1524年頃	彩色、インク、金、銀／獣皮紙	内藤コレクション
第6章 ミサのための写本							
109			『ボーヴェのミサ典礼書』零葉	フランス、ピカルディ地方（おそらくアミアン）	1290年代頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
110			ミサ典礼書零葉	イタリア、ウンブリア地方	1300-10年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
111			ミサ典礼書零葉	イタリア、ペルージャ	1330-40年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
112		ファストルフの画家	ミサ典礼書零葉	フランス、ルーアン	1430年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
113		ファストルフの画家	ミサ典礼書零葉	フランス、ルーアン	1430年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
114		サーノ・ディ・ピエトロ周辺の画家に帰属	ミサ典礼書零葉	イタリア、シエナ	1460年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
115			ミサ典礼書零葉	ドイツ、オーバーシェーネンフェルトまたはアウクスブルク	1504年	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション（長沼基金）
116			朗読集零葉	カスティーリャ王国	1500年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
117			ミサ聖歌集零葉	フランス東部	14世紀前半	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
118		フラーテ・ネブリディオの追随者	ミサ聖歌集零葉	イタリア、ヴェネツィア（?）	1470-80年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション（長沼基金）
119		バヴィアのサン・サルヴァトーレ聖堂のミサ聖歌集の画家	ミサ聖歌集零葉	イタリア、バヴィア	1480-85年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
120			ミサ聖歌集零葉	イベリア半島（?）	16世紀前半	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
121			ミサ聖歌集断片	フランス、トゥールーズ	1510年頃	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
122			ミサ聖歌集断片	フランス、トゥールーズ	1510年頃	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
123			ミサ聖歌集断片	フランス、トゥールーズ	1510年頃	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
124			ミサ聖歌集断片	フランス、トゥールーズ	1510年頃	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
第7章 世俗写本							
125			ブルネット・ラティエニ『宝典』零葉	フランス、ロワール渓谷（?）	1460年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
126			ゲオルク・リュクスナー『トーナメント書』零葉	ドイツ、ジンメルン、ヒエロニムス・ロートラー印行	1530年10月31日	木版、手彩色／紙	内藤コレクション
127			ガブリエル・デ・ケーロの貴族身分証明書	スペイン、グラナダ	1540年	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
第8章 暦							
128	セルウェルトの写字生		時祷書零葉群	北ネーデルラント、フローニンゲン近郊セルウェルト、ベネディクト会女子修道院内工房	1470-90年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
129			時祷書零葉	フランス、ノルマンディー地方（おそらくクータンヌ）	1420-30年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
130			時祷書零葉	フランス、パリ	1400-10年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
131			詩編集零葉	南ネーデルラント、ブリュッヘ	1260年頃（?）	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
132			詩編集零葉	南ネーデルラント、ブリュッヘ	1260年頃（?）	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
133			時祷書零葉	フランス東部	15世紀後半	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
134			時祷書零葉	イタリア北東部、ヴェネツィア（?）	1475-1500年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション
第9章 教会法令集・宣誓の書							
135			インノケンティウス4世『グレゴリウス9世教皇令集全5巻注解』零葉	フランス南部	1300-25年頃	彩色、インク、金／獣皮紙	内藤コレクション

芸術の森事業部 主催事業

No.	写字者	彩飾者	作品名	制作地	制作年	技法・素材	所蔵
136			グレゴリウス9世『グレゴリウス9世教皇令集(集外法規集)』(バルマのベルナルドゥスの「標準注釈」を伴う) 零葉	フランス南西部、トゥールーズ(?) 及びイタリア(?)	1300-25年頃	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
137			グレゴリウス9世『グレゴリウス9世教皇令集(集外法規集)』(バルマのベルナルドゥスの「標準注釈」を伴う) 零葉	フランス南部、トゥールーズ(?)	1300-25年頃	彩色、インク／獣皮紙	内藤コレクション
138			グラティアヌス『グラティアヌス教会法令集』(ブレージャのバルトロマエウスの「標準注釈」を伴う) 零葉	フランス南西部、トゥールーズ(?)	1320年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション (長沼基金)
139			教皇クレメンス5世及びヨハネス22世『クレメンス集』(ヨハネス・アンドレアエの注解を伴う) 零葉	フランス南西部、おそらくトゥールーズ	1330-50年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
140			教皇クレメンス5世及びヨハネス22世『クレメンス集』(ヨハネス・アンドレアエの注解を伴う) 零葉	フランス南西部、おそらくトゥールーズ	1330-50年頃	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
141			宣誓の書零葉	フランス、ノルマンディ地方(?)	1420-40年頃(?)	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション
142			宣誓の書零葉	フランス、ノルマンディ地方(?)	1420-40年頃(?)	彩色、インク、金／ 獣皮紙	内藤コレクション

④ フィロス・コレクション ロートレック展 時をつかむ線 新規

19世紀末パリで活躍した画家アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレックのグラフィック作品の世界最大級の個人コレクションであるフィロス・コレクションから262点を展示。ロートレックの代名詞である多色刷りポスターのほか、「1点もの」の素描、手紙や写真などの資料も豊富に展示し、画家の内面に迫った。



出品点数：262点

期 日：令和6年10月12日（土）
～令和7年1月5日（日）73日間

会 場：札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）、
札幌テレビ放送株式会社、株式会社北海道新聞社

入場料：一般 1,500円、高校・大学生 1,200円、小・
中学生 900円

入場者数：21,036人

関連事業：(1) キャンドルアーティスト米澤 純さんと
学芸員のトークイベント

期 日：11月8日（金）
①15:00～ ②18:00～

会 場：TNOC THE CAFÉ SAPPORO T4
参加者数：①11人 ②6人

(2) 学芸員によるギャラリーツアー

期 日：①11月2日（土）
②11月23日（土・祝）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：①60名 ②62名

(3) ドレスコード割引

期 日：①11月23日（土・祝）
②11月24日（日）

会 場：札幌芸術の森美術館

参加者数：①②合わせて一般 62名、高校・大
学生 2名

(4) 「緑の妖精」アブサンをめぐるトーク &
ワークショップ

期 日：12月7日（土）
①11:00～ ②14:00～

会 場：札幌芸術の森美術館 B展示室

講 師：佐々木満久（Bar&Sushi 紺と白）

参加者数：①9人 ②24人

(5) ミュージアムコンサート

期 日：12月14日（土）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

出 演：クラとアコ

池尻健（クラリネット）、山口沙
苗（アコーディオン）

参加者数：92人

関連記事：「世紀末パリの喧騒を描いたロートレック作品の魅力とは？」『美術展びあ2024』2024年1月20日発行、『arch』175号 2024年8月1日発行、『眺めのいいミュージアムガイド』『ETHICS for YOUTH』No.7 2024年9月1日発行、「世界最大級の個人コレクションで、その魅力に迫る」共同通信社 2024年9月14日公開（WEB）、『poroco』10月号 2024年9月20日発行、『ふりっぱー』10月号 2024年9月24日発行、「ロートレックとその時代」『Nile's NILE』10月号 2024年9月27日発行、「ミュージアムインフォメーション」『アルテピア』第85号 2024年9月発行、『美術展ナビ』2024年9月公開（WEB）、『arch』176号 2024年10月1日発行、「芸術×美食のすゝめ」『O.tone』192号 2024年10月15日発行、『鋼構造ジャーナル』2024年10月21日発行、『bun-ten』87号 2024年10月発行、『walker plus』2024年10月公開（WEB）、「ロートレックの人生 追体験」北海道新聞 朝刊 2024年11月19日発行、「19世紀のパリ 華やかな素描」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年11月22日発行、「260点に感じる19世紀パリの息づかい 学芸員が解説」北海道新聞 デジタル版 2024年12月1日公開（WEB）

芸術の森事業部

主催事業

出品作品

No.	作品名	制作年	寸法（縦×横または 高さ×幅×奥行cm）	技法・素材
第1章 素描				
1-1	アマゾン（女騎手）	1876年	18.1×23.2	鉛筆／紙
1-2	騎馬戦	1876年	18.0×23.4	鉛筆／紙
1-3	騎手	1879年	14.5×24.3	鉛筆／紙
1-4	熊	1879年	20.2×31.0	ペン、インク／紙
1-5	騎手	1879-1881年	31.3×19.8	ペン、インク／紙
1-6r	馬、背後から見た騎手	不明	21.2×31.0	鉛筆／紙
1-6v	騎兵	不明	21.2×31.0	鉛筆／紙
1-7r	シルクハットの騎手	1879年	18.8×26.5	鉛筆／紙
1-7v	男性頭部	1879年	18.8×26.5	鉛筆／紙
1-8r	ポート	不明	15.8×25.5	鉛筆／紙
1-8v	男性、馬、カエル	不明	15.8×25.5	鉛筆／紙
1-9r	四輪馬車	不明	15.8×25.5	鉛筆／紙
1-9v	馬	不明	15.8×25.5	鉛筆／紙
1-10	座る女性	不明	15.8×25.5	鉛筆／色紙
1-11r	散歩	1876-1881年	14.5×9.5	鉛筆／紙
1-11v	散歩	1876-1881年	9.5×14.5	鉛筆／紙
1-12	司祭	1879年	21.3×15.0	ペン、インク／紙
1-13	伏せる犬	1879年	13.5×21.5	鉛筆／紙
1-14r	家	1880年	12.6×22.0	鉛筆／紙
1-14v	読書	1880年	12.6×22.0	鉛筆／紙
1-15	騎手	1880年	20.0×19.0	鉛筆／紙
1-16r	ハヤブサと人物（側面）	1881年	16.5×26.8	鉛筆／紙
1-16v	男性頭部と女性の横顔	1881年	16.5×26.8	鉛筆／紙
1-17	人物	1881年	12.7×17.0	鉛筆／紙
1-18-1	ド・ガリ子爵の横顔	1881年	17.0×11.5	鉛筆／紙
1-18-2	ド・ガリ子爵の後ろ姿	1881年	17.0×11.5	鉛筆／紙
1-18-3	ド・ガリ子爵と馬の頭部	1881年	17.0×11.5	鉛筆／紙
1-19r	馬	1881年	16.8×26.5	鉛筆／紙
1-19v	騎手と二頭の馬	1881年	16.8×26.5	鉛筆／紙
1-20	ダンサー	1881年	16.8×26.5	鉛筆／紙
1-21	馬車	1883年	13.0×20.7	鉛筆／紙
1-22	トゥールーズ＝ロートレック伯爵の横顔	1885年	21.3×27.0	水彩／紙（淡彩画）
1-23	アルフォンス・ド・トゥールーズ＝ロートレック伯爵の肖像	1888年頃	10.5×12.0	鉛筆／紙
1-24-1	ポスター『快楽の女王』のための習作	1892年	20.0×10.6	青鉛筆、赤鉛筆／紙
1-24-2	ポスター『快楽の女王』のための習作	1892年	10.6×13.7	青鉛筆、赤鉛筆／紙
1-25	男性頭部（ガレ氏の横顔）	1892年	21.8×13.5	ペン、インク／紙
1-26	芸術家の肖像	1893年	27.0×15.4	鉛筆／紙
1-27r	女性頭部	1894年	15.0×23.3	青鉛筆／紙
1-27v	横向きの男性立像	1894年	23.3×15.0	鉛筆／紙
1-28	女性頭部	1894年	13.5×10.6	ペン、インク／紙
1-29	ふたりのシルクハットの男性	1894年	15.5×12.3	鉛筆／紙
1-30	裸の自画像	1894年	20.0×31.0	鉛筆／紙
1-31r	女性頭部	1894年	17.4×27.2	鉛筆／紙
1-31v	女性と男性の頭部	1894年	17.4×27.2	鉛筆／紙
1-32	横向きの男性頭部	1895年	9.0×7.0	鉛筆／紙
1-33	女性の横顔	1895年	22.5×18.0	鉛筆／紙
1-34	アルカシヨンの男性のカリカチュア	1896年	18.0×18.0	鉛筆／紙
1-35r	X氏	1896年	31.2×20.5	鉛筆／紙
1-35v	男性頭部（パイプをくわえた男）	1896年	31.2×20.5	鉛筆／紙
1-36	女性頭部、リヌイユ夫人	1896年	16.5×11.0	ペン、インク／紙
1-37r,v	詩人カチュール・マンデス	1896年頃	28.0×22.5	鉛筆／紙
1-38	七面鳥	1899年	17.0×23.5	鉛筆／紙
1-39	老人	1893年頃	17.5×11.5	鉛筆／紙
1-40	傘をさす女	不明	21.0×30.0	鉛筆／紙
1-41	帽子の男、横向き	不明	29.7×21.2	鉛筆／紙
1-42	帽子の男、後ろ向き	不明	28.7×19.2	色鉛筆／紙
1-43r	兵隊	不明	21.0×30.5	鉛筆／紙
1-43v	騎手と馬の頭部	不明	21.0×30.5	鉛筆／紙
1-44	馬	不明	19.0×29.3	鉛筆／紙
1-45r,v	オウム	不明	21.0×30.5	鉛筆／紙
資料I	マルロメ城	不明	35.3×28.7	写真
資料J	ロートレックの母、アデル	不明	36.0×30.0	写真
資料L	庭にいるロートレックと母アデル	不明	35.0×29.3	写真
資料M	ポール・セスコー撮影 杖を持って立つトゥールーズ＝ロートレック	1894年頃	22.5×17.5	写真
資料N,O	若いロートレックとその父母 屋外にいるロートレックとその家族	不明 不明	16.0×12.2 22.0×18.5	写真 写真
資料P	14歳のロートレック	不明	35.0×28.5	写真
第2章 ロートレックの世界－カフェ・コンセール、ダンス・ホール、キャバレ				
2-1	ムーラン・ルージュのお祭り	1893年	38.0×56.0	リトグラフ
2-2	ムーラン・ルージュにて、露仏同盟	1894年	38.0×28.0	リトグラフ
2-3	『ル・カフェ・コンセール』	1893年	各44.0×32.0	リトグラフ
2-3-1	アンリ＝ガブリエル・イベルス制作 表紙			
2-3-2	ジャヌ・アヴリル			
2-3-3	イヴェット・ギルベール			
2-3-4	ポーラ・プレビオン			

No.	作品名	制作年	寸法（縦×横または 高さ×幅×奥行cm）	技法・素材
2-3-5	メアリー・ハミルトン			
2-3-6	エドメ・レスコ			
2-3-7	マダム・アブダラ			
2-3-8	アリスティド・ブリュアン			
2-3-9	プティ・カジノのコーデュー			
2-3-10	アンバサドゥールのデユカール			
2-3-11	観客			
2-3-12	アメリカの歌手			
2-4	喜劇役者コーデュー	1894年	20.5×11.3	ペン、インク／紙
2-5	アンバサドゥールにて、カフェ・コンセルの歌手	1894年	61.0×43.0	リトグラフ
2-6	ジュディック	1894年	38.0×28.0	リトグラフ
2-7	ボワ・ヴェール嬢	1895年	51.5×40.0	リトグラフ
2-8	イヴェット・ギルベール	1893年	23.0×12.6	水彩／紙
2-9	アルバム『イヴェット・ギルベール』のための広告	1894年	16.5×17.5	リトグラフ
2-10	アルバム『イヴェット・ギルベール』	1894年	40.9×39.0	リトグラフ
2-11-1	アルバム『イヴェット・ギルベール』第5頁（文字のせ前）	1894年	38.5×29.0	リトグラフ
2-11-2	アルバム『イヴェット・ギルベール』第8頁（文字のせ前）	1894年	32.0×14.2	リトグラフ
2-12	観客に挨拶するイヴェット・ギルベール	1898年	49.5×38.0	リトグラフ
資料A	イヴェット・ギルベール著『歌謡のための技法』	1928年	19.0×12.2×1.0（閉じた状態）	書籍
2-13-1	楽譜『老紳士たち』のタイトルページ（文字のせ前）	1894年	52.0×40.0	リトグラフ
2-13-2	楽譜『老紳士たち』のタイトルページ	1894年	32.5×23.5	リトグラフ
2-14	キャバレのアリスティド・ブリュアン（文字のせ前）	1893年	127.3×95.0	リトグラフ
資料B	アリスティド・ブリュアン著『路上にてー詩と歌謡選集』	1924年	18.5×13.5×1.0（閉じた状態）	書籍
資料C	アリスティド・ブリュアンの旧蔵品			
2-15	ヴァリエテ座にて、ランデルとブラッスール	1893年	33.5×26.5	リトグラフ
2-16	マルセル・ランデル嬢の胸像	1895年	59.0×41.0	リトグラフ
2-17	挨拶するランデル	1895年	51.5×40.0	リトグラフ
2-18	マルセル・ランデル嬢の立像	1895年	56.5×37.3	リトグラフ
2-19	『アレタンの息子』のランデルとラヴァリエール	1895年	61.5×47.3	リトグラフ
2-20	マルセル・ランデル	1896年	15.0×10.5	ペン、インク／紙
2-21	斜め向きのランデル嬢の胸像	1898年	47.5×30.5	リトグラフ、サンギース／色紙（青灰色）
2-22	バーのアイダ・ヒース	1894年	38.0×28.0	リトグラフ
2-23	アイダ・ヒース嬢	1894年	47.5×33.0	リトグラフ
2-24	リュス・ミレース	1895年	56.0×38.0	リトグラフ
2-25	正面向きのリュス・ミレース	1895年	49.0×35.5	リトグラフ
2-26	『アンティゴネ』のバルテとムネ＝シュリー	1893年	38.0×28.0	リトグラフ
2-27	『女学者』	1893年	38.0×28.0	リトグラフ
2-28	『無遠慮夫人』のレジャースとガリボー	1893年	39.0×28.0	リトグラフ
2-29r	『無遠慮夫人』のレジャース	1894年	11.5×18.5	鉛筆／紙
2-29v	女性頭部	1894年	11.5×18.5	鉛筆／紙
2-30	栈敷席のブランデ	1894年	56.0×38.0	リトグラフ
2-31	『はったり屋』のブランデとル・バルジ	1894年	56.0×38.0	リトグラフ
2-32	『はったり屋』のブランデとルロワール	1894年	56.3×38.3	リトグラフ
2-33	栈敷席のレオニー・ヤース	1895年	58.5×42.0	リトグラフ、オリーブ・グリーン の描画
2-34	『難しい年頃』のヤースとマイエル	1895年	58.5×42.0	リトグラフ
2-35	『人間の力を超えて』のリュニエ＝ポーとバディ	1894年	38.0×28.0	リトグラフ
2-36	『前進するバリ』のギーとメリー	1898年	40.0×28.7	リトグラフ
2-37	ボラン（版画集『男優と女優の肖像』）	1898年	39.2×32.0	リトグラフ
2-38	アンナ・ヘルト（版画集『男優と女優の肖像』）	1898年	39.2×32.0	リトグラフ
2-39	クレオ・ド・メロッド（版画集『男優と女優の肖像』）	1898年	39.2×32.0	リトグラフ
2-40	マリー＝ルイズ・マルシー（版画集『男優と女優の肖像』）	1898年	39.2×32.0	リトグラフ
2-41	髪結い（自由劇場のプログラム）	1893年	50.0×32.5	リトグラフ
2-42	『テラコッタの二輪馬車』（制作座のプログラム）	1895年	56.0×38.0	リトグラフ
2-43	制作座のパンフレット	1895年	24.2×36.4	リトグラフ
2-44-1	『無精』（制作座の台本表紙）	1895年	29.8×38.0	リトグラフ
2-44-2	『無精』の台本	1895年	20.0×15.0×1.5（閉じた状態）	書籍（台本）
2-45	『お金』（自由劇場のプログラム）	1895年	31.9×23.9	リトグラフ
2-46	オスカー・ワイルドとロマン・コーリュス（制作座のプログラム）	1896年	32.5×50.0	リトグラフ
2-47	『ハンセン病の女』のプログラム	1896年	50.3×33.0	リトグラフ
2-48	『抵当』（制作座のプログラム）	1897年	37.5×28.5	リトグラフ
2-49	『無法』のプログラム	1897年	20.0×10.0（閉じた状態）	書籍（リトグラフによる表紙）
資料D	エルネスト・マンドロン編『プログラム挿画集』	1897年	32.5×25.5×3.0（閉じた状態）	書籍
2-50	劇場の出口（刷り見本）	1896年	47.5×35.5	リトグラフ
2-51	展覧会『彼女たち』のためのポスター	1896年	65.0×50.0	リトグラフ
2-52-1	行水をする女（版画集『彼女たち』）	1896年	40.0×52.5	リトグラフ
2-52-2	髪をとかす女（版画集『彼女たち』）	1896年	62.5×44.5	リトグラフ
2-52-3	仰向けの女、疲労（版画集『彼女たち』）	1896年	44.5×62.5	リトグラフ
2-53	放蕩者	1896年	37.8×56.0	リトグラフ
第3章	出版－書籍のための挿絵、雑誌、歌曲集			
3-1-1a	歌曲集『昔噺』表紙	1893年	47.0×62.5	リトグラフ
3-1-1b	歌曲集『昔噺』表紙（カラー版）	1893年	44.5×64.0	リトグラフ
3-1-2a	バスーンを演奏するデジレ・ディオー	1893年	17.5×10.5	鉛筆／紙
3-1-2b	「君がため！」のための石版	1893年	30.0×24.5×3.5	石版
3-1-2c	君がため！（歌曲集『昔噺』）	1893年	32.5×25.0	リトグラフ
3-1-2d	君がため！（歌曲集『昔噺』、文字なし）	フルーリー版 1927年	32.5×25.0	リトグラフ
3-1-3	白夜（歌曲集『昔噺』）	1893年	36.0×27.0	リトグラフ
3-1-4	知恵（歌曲集『昔噺』）	1893年	32.5×25.0	リトグラフ

芸術の森事業部

主催事業

No.	作品名	制作年	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行cm）	技法・素材
3-1-5a	最後のバラード（歌曲集『昔囃し』）	1893年	36.0×27.5	リトグラフ
3-1-5b	最後のバラード（歌曲集『昔囃し』、文字用白抜きあり）	1893年	36.0×27.5	リトグラフ
3-1-6	女性研究（歌曲集『昔囃し』のためのデザイン、未使用）	1893年	36.0×28.0	リトグラフ
3-1-7	カルノは病気！（歌曲集『昔囃し』のためのデザイン、未使用）	1893年	32.5×25.0	リトグラフ
3-2	『デジレ・ディオール歌曲集』14のオリジナル石版画	1895年	各33.0×25.0	リトグラフ
3-2-7	秘密			
3-2-8	流れ星			
3-2-9	夜の海			
3-2-10	海燕			
3-2-12	私の綺麗なスマイルを買って			
3-2-14	老いばれ蝶々			
3-3	海燕（『デジレ・ディオール歌曲集』、文字のせ前）	1895年	35.0×27.0	リトグラフ
3-4	可愛い使い走りの娘	1901年以降 （オリジナル版1893年）	37.0×29.5	リトグラフ
3-5	グルネル地区の恐怖	1894年	35.0×27.5	リトグラフ
3-6	『レスタンプ・オリジナル』誌表紙	1893年	58.0×69.0	リトグラフ
3-7	40にて（『レスカルムーシュ』誌）	1893年	38.5×28.0	リトグラフ
3-8	ムーラン・ルーージュにて、無骨者、本当の無骨者！（『レスカルムーシュ』誌）	1893年	38.0×28.0	リトグラフ
3-9	『フェードル』のサラ・ベルナール（『レスカルムーシュ』誌）	1893年	38.0×28.4	リトグラフ
3-10	『ラ・ルヴュ・ブランシュ』誌のためのポスター	1895年	125.5×91.2	リトグラフ
3-11	アマチュア写真家（『ラ・ルヴュ・ブランシュ』誌付録『ニブ』）	1894年	35.5×25.0	リトグラフ
3-12r	アマチュア写真家（『ニブ』表紙）	1894年	35.5×25.0	リトグラフ
3-12v	アンナ・ヘルト（『ニブ』表紙）	1894年	開いた状態：35.5×50.0	リトグラフ
			35.5×25.0	
3-13	曲芸師フーティ	1895年	14.5×12.5	鉛筆／紙
3-14	アンナ・ヘルト（『女優大全』）	1894年	35.5×25.0	リトグラフ
3-15	カーニヴァル（『ラ・ルヴュ・ブランシュ』誌）	1894年	38.0×28.1	リトグラフ
3-16	ジャン＝ルイ・フォラン（『ル・リール』誌挿絵担当者）の肖像	1894年頃	7.0×5.5	鉛筆／紙
3-17	『リンガー・ロンガー・ルー』を歌うイヴェット・ギルベール（『ル・リール』誌）	1894年	30.8×23.6	リトグラフ
3-18-1	『リンガー・ロンガー・ルー』を歌うイヴェット・ギルベール	1894年	13.0×17.7	ペン、インク／紙
3-18-2	『リンガー・ロンガー・ルー』を歌うイヴェット・ギルベール	1894年	13.3×18.5	ペン、インク／紙
3-19	バーで踊るショコラ（『ル・リール』誌）	1896年	30.8×23.6	リトグラフ
3-20	フランソワーズ・ド・リミニのリハーサルにて、アンブロワーズ・トマ（『ル・リール』誌）	1896年	30.8×23.6	リトグラフ
3-21	ボレール（『ル・リール』誌）	1895年	30.8×23.6	リトグラフ
3-22	スケートをする女（『ル・リール』誌）	1896年	30.8×23.5	リトグラフ
3-23	フォーリー・ベルジェールのローナ・バリゾン夫人とそのマネージャー兼夫（『ル・リール』誌）	1896年	30.8×23.6	リトグラフ
3-24	小起床の儀（『ル・リール』誌）	1896年	30.8×23.6	リトグラフ
3-25	フォーリー・ベルジェールにて、マルコ兄弟（『ル・リール』誌）	1896年	30.8×23.6	リトグラフ
3-26	ムーラン・ルーージュにて、シャ・ユ・カオの入場（『ル・リール』誌）	1896年	30.8×23.6	リトグラフ
3-27	『シナイ山の麓で』	1897年	表紙38.0×56.0 各35.5×24.0	リトグラフ
3-27-1	表紙（未使用）			
3-27-2	物乞いをするモーゼ男爵			
3-27-3	シュロメ・フュスの逮捕			
3-27-4	シナゴーグのシュロメ・フュス			
3-27-5	カールスバードのポーランド系ユダヤ人			
3-27-6	ポーランド系ユダヤ人の祈り			
3-27-7	ジョルジュ・クレマンソーと眼科医マイエール			
3-27-8	クラクフの店の奥			
3-27-9	クラクフの毛織物市場			
3-27-10	ブシクのクレマンソー			
3-27-11	シナゴーグのシュロメ・フュス（未使用）			
3-27-12	ガリツィアの墓地（未使用）			
3-27-13	ブシクの墓地（未使用）			
3-28	ジュール・ルナール著／アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック挿図『博物誌』	1897年	各32.0×23.5	リトグラフ
3-28-24	章末用の装飾図案、ジュール・ルナール（狐）	1896年	3.5×3.5 （書籍14.0×11.5×1.5）	インク／書籍
3-29	詩集『はかなき喜び』表紙	1897年	27.5×36.5	リトグラフ
3-30	ジャン・ド・ティナン著／アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック表紙『恋するニン・ド・ランクロの場合』	1898年	18.5×12.5×2.0	書籍（リトグラフによる表紙）
3-31	ポール・ルクレルク著／アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック表紙『パリの玩具』	1901年	20.0×10.0×1.5	書籍（リトグラフによる表紙）
第4章	ポスター			
4-1	エルドラド、アリストイド・ブリュアン、彼のキャバレにて	1892年	138.0×96.0	リトグラフ
4-2-1	ジャヌ・アヴリル（文字のせ前）	1893年	124.0×91.5	リトグラフ
4-2-2	ジャヌ・アヴリル（『ポスター傑作集』）	1895年	34.5×27.0	リトグラフ
4-3	ディヴァン・ジャボネ	1893年	80.8×60.8	リトグラフ
4-4	メイ・ベルフォール	1895年	79.5×61.0	リトグラフ
4-5	挨拶するメイ・ベルフォール嬢	1895年	56.5×38.5	リトグラフ
4-6	ナボレオン	1895年	63.0×50.7	リトグラフ
4-7	『ザ・チャップ・ブック』誌	1895年	41.2×61.8	リトグラフ
4-8	スクリブ通りのピクトン・バーにて	1896年	47.0×33.0	リトグラフ
4-9-1	エグランティース嬢一座	1896年	61.7×80.4	リトグラフ
4-9-2	傘を持つ男（『エグランティース嬢一座』のためのルマルク）	1896年	33.0×23.0	リトグラフ
4-10	処刑台のもとで	1893年	82.5×59.0	リトグラフ

No.	作品名	制作年	寸法（縦×横または 高さ×幅×奥行cm）	技法・素材
4-11-1	ドイツのパピロン	1893年	120.0×84.5	リトグラフ
4-11-2	ヴィクトール・ジョズ著／アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック表紙 『ドイツのパピロン』	1894年	18.0×12.0×2.0	書籍（リトグラフによる表紙）
4-12	首吊り	1895年	80.0×60.3	リトグラフ
4-13	警鐘	1898年	53.7×44.8	リトグラフ
4-14	『ラ・ヴァッシュ・アンラジェ（怒れる牝牛）』誌	1896年	79.0×57.5	リトグラフ
4-15	紙吹雪（コンフェッティ）	1894年	82.5×59.0	リトグラフ
4-16	54号室の女性船客（白黒版）	1896年	60.0×40.0	リトグラフ
4-17	アルティザン・モデルヌ（文字のせ前）	1896年	93.0×65.0	リトグラフ
4-18	コンサートにて	1896年	33.0×25.2	リトグラフ
第5章 私的生活と晩年				
5-1	シャルル・モラン制作 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレックの肖像	1895年	34.0×23.8	リトグラフ
書簡 I	ロートレックからテオ・ファン・レイセルベルへ宛ての手紙	1892年2月	書簡:20.5×26.5 封筒:9.5×12.0	
書簡 II	ロートレックから母宛ての手紙	1892年7月	23.5×28.2	
書簡 III, IV	ロートレックから母宛ての手紙	1893年12月	各23.5×28.2	
書簡 V	ロートレックからレオン・デシャン宛ての手紙	1895年7月16日	15.0×20.0	
5-2	アドリアン・エブラールのメニュー・カード	1894年	56.0×38.0	リトグラフ
5-3	ブイヤベス、セスコのメニュー・カード	1895年	34.8×22.0	リトグラフ
5-4	鯉、モーリス・ギペールのメニュー・カード	1896年	66.0×48.0	リトグラフ
5-5	ラ・ティージュ、ムーラン・ルージュ	1894年	38.8×27.9	リトグラフ
5-6	章末用の装飾図案、モーリス・ギペール	1894年	2.8×2.5 (書籍22.0×14.0×3.0)	インク／書籍
5-7	アレクサンドル・ナタンソンのための招待状	1895年	34.0×18.0	リトグラフ
資料 E	ルイ・アルフレッド・ナタンソン撮影 眠るロートレック	1900年頃	17.5×22.5	写真
5-8	新年のあいさつ	1897年	25.0×22.0	リトグラフ
5-9	展覧会の招待状	1898年	26.5×21.3	リトグラフ
5-10	名彫版師、アドルフ・アルペール	1898年	47.5×35.4	リトグラフ
5-11	私の最初の亜鉛版（ドライポイント）、こんにちはロバンさん	1898年	32.0×19.5	ドライポイント
5-12	トリスタン・ベルナル	1898年	31.0×22.0	ドライポイント
5-13-1	探検家	1898年	25.7×19.0	ドライポイント
5-13-2	編集者 W.H.B. サンズ	1898年	25.7×19.0	ドライポイント
5-13-3	シャルル・モラン	1898年	25.7×19.0	ドライポイント
5-13-4	ある男の肖像	1898年	25.7×19.0	ドライポイント
5-13-5	フランシス・ジュールダン	1898年	25.7×19.0	ドライポイント
5-13-6	アンリ・ソム	1898年	25.7×19.0	ドライポイント
5-14	ドライポイントによるスケッチ	1898年	15.8×12.1	ドライポイント
5-15	ボニーのフィリペール	1898年	56.0×36.0	リトグラフ
5-16	乗馬婦人と軽二輪馬車	1898年	31.9×49.0	リトグラフ
5-17	騎手	1899年	51.8×36.2	リトグラフ
5-18	歩廊	1899年	72.0×57.0	リトグラフ
5-19	カフェ・コンセルのふたり連れ	1899年	31.6×45.4	リトグラフ
資料 F	モーリス・ジョワイヤン編『アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック 全作品目録（絵画編）』	1926年	26.5×21.0×6.0（閉じた状態）	書籍
資料 G	モーリス・ジョワイヤン編『アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック 全作品目録（素描、版画、ポスター編）』	1927年	26.2×20.2×5.5（閉じた状態）	書籍
資料 K	ポール・セスコ撮影 アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック	不明	34.7×28.5	写真

芸術の森事業部
主催事業

⑤札幌美術展 マイ・ホーム（仮）

札幌・北海道にゆかりの作家を紹介する「札幌美術展」の第17回。本展では「ホーム」の流動性や不安定さに着目し、暮らし、制度、ルーツ、コミュニティーなど、「ホーム」を形づくる様々な要素をテーマとした作品を展覧した。



出品作家：葛西由香、小林知世、武田浩志、田中マリナ、
長坂有希、南阿沙美、米坂ヒデノリ

出品点数：85点

期 日：令和7年1月18日（土）～3月9日（日）
44日間

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

入場料：一般 1,000円、高校・大学生 600円、小・中
学生 300円

入場者数：3,473人

関連事業：（1）オープニング・アーティスト・トーク

期 日：①1月18日（土）

②1月19日（日）

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

参加者数：①54人 ②69人

（2）田中マリナさんをつくる マイ・ホーム・
タウン

期 日：2月2日（日）

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

講 師：田中マリナ

参加者数：5人

（3）おしゃべりアート鑑賞会「頼りない、さ
れど愛しい、マイ・ホーム。」

期 日：2月23日（日・祝）

①11:30～ ②13:30～

会 場：札幌芸術の森美術館 展示室

企 画：札幌アートコミュニケーターズ

参加者数：①17人 ②14人

関連記事：『ジモトトピックス』J:COM（札幌市内）

2025年1月25日～3日放送、『Eccentric Daze
#43』AIR-G'（エフエム北海道）2025年1月
31日放送（Podcast 番組）、『アルテピア』第
85号 2024年9月発行、『アートアジェンダ』
2024年12月13日（WEB）、『O.tone』vol.194
2024年12月15日発行、『ふりっぱー』1月号
2024年12月16日発行、『poroco』1月号
2024年12月20日発行、『札幌国際芸術祭みん
なでウパッテ!! ガイドブック』2025年1月
発行、『ブレーン』2025年2月1日発行、
『ANA ART TRANSIT』2025年2月7日公
開（WEB）

出品作品

	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または 高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1	小林知世	untitled	2022年	油彩、ジェッソ、鉛筆、雲母、綿布、木枠	227.3×145.5	作家蔵
2	小林知世	untitled	2022年	アクリル絵具、インク、墨、雲母、綿布、木枠	227.3×181.8	作家蔵
3	小林知世 共同制作者：小林由紀	untitled	2023年	アクリル絵具、インク、パステル、色鉛筆、墨、雲母、 綿布、木枠	116.0×91.0	作家蔵
4	小林知世	double exposure	2023年	アクリル絵具、インク、パステル、色鉛筆、墨、雲母、 綿布、木枠	91.0×65.5	作家蔵
5	小林知世	untitled (wist にあてて)	2024年	油彩、ジェッソ、鉛筆、雲母、綿布、木枠	72.7×72.7	作家蔵
6	小林知世	untitled	2024年	油彩、ジェッソ、綿布、木枠	41.0×53.0	個人蔵
7	小林知世	untitled	2024年	油彩、アクリル絵具、ジェッソ、インク、雲母、綿布、 木枠	41.0×31.8	作家蔵
8	小林知世	untitled	2024年	油彩、アクリル絵具、ジェッソ、インク、雲母、綿布、 木枠	41.0×31.8	作家蔵
9	小林知世	untitled	2024年	アクリル絵具、インク、墨、雲母、パステル、綿布、木枠	72.7×91.0	作家蔵
10	小林知世	untitled	2025年	油彩、ジェッソ、鉛筆、雲母、綿布、木枠	72.7×91.0	作家蔵
11	小林知世	untitled	2025年	油彩、鉛筆、ジェッソ、雲母、綿布、木枠	38.0×46.0	作家蔵
12	小林知世	untitled	2025年	油彩、鉛筆、ジェッソ、雲母、綿布、木枠	45.5×38.0	作家蔵
13	小林知世	untitled	2025年	アクリル絵具、インク、墨、雲母、綿布、木枠	72.7×72.7	作家蔵
14	小林知世	untitled	2025年	油彩、ジェッソ、鉛筆、雲母、綿布、木枠	181.8×227.3	作家蔵
15	小林知世	untitled	2025年	アクリル絵具、インク、墨、雲母、綿布、木枠	182.0×64.0	作家蔵
16	小林知世	untitled	2025年	鉛筆、香水、グラシン紙、画用紙	54.5×38.5	作家蔵
17	小林知世	untitled	2025年	ミクストメディア	可変	作家蔵
18	南阿沙美	マニ親子	2008-2024年	インクジェット・プリント	可変	作家蔵

	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	所蔵
19	南阿沙美	りくさんとスケキヨ	2019年	インクジェット・プリント	74.7×49.5	作家蔵
20	南阿沙美	りくさんとスケキヨ	2019年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
21	南阿沙美	ヤマガラにごはんをあげる	2022年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
22	南阿沙美	みは、ひろき、ニケ、ネグロ、こてつ	2022年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
23	南阿沙美	うえださん	2022年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
24	南阿沙美	life	2024年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
25	南阿沙美	写真を見せてくれるとみさん	2024年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
26	南阿沙美	家族写真	2024年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
27	南阿沙美	マニ親子	2024年	インクジェット・プリント	69.7×49.7	作家蔵
28	南阿沙美	うつさんと娘さん	2024年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
29	南阿沙美	家に帰るところ	2024年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
30	南阿沙美	tsuporunu&koyubi	2024年	インクジェット・プリント	49.5×74.7	作家蔵
31	南阿沙美	テント	2025年	ミクストメディア	可変	作家蔵
32	武田浩志	portrait 001	2009年	アクリル絵具、和紙、ミクストメディア、木製パネル	27.4×22.0×2.0	作家蔵
33	武田浩志	神殿	2009年	ミクストメディア	23.0×70.2×22.0	作家蔵
34	武田浩志	神殿 -tree- #010	2014年	ミクストメディア	179.0×39.0×33.0	作家蔵
35	武田浩志	portrait 231	2015年	アクリル絵具、エポキシ樹脂、金箔、アクリル板、ラメ、樹脂粘土ほか	62.5×26.3×17.0	作家蔵
36	武田浩志	Untitled	2018年	アクリル絵具、印刷物、金箔、ラメ、木製パネル	180.0×300.0×6.7	作家蔵
37	武田浩志	Untitled	2019年	アクリル絵具、印刷物、金箔、木製パネル	91.7×250.3×5.0	作家蔵
38	武田浩志	Untitled	2020年	アクリル絵具、印刷物、金箔、木製パネル	130.0×260.0×5.0	作家蔵
39	武田浩志	Untitled	2022年	アクリル絵具、印刷物、金箔、木製パネル	150.0×170.0	作家蔵
40	武田浩志	portrait 290	2024年	アクリル絵具、エポキシ樹脂、印刷物、ラメ、木製パネル、4K シングルチャンネルビデオ、27インチモニター	絵画・モニター 各62.9×37.0×6.9	作家蔵
41	武田浩志	portrait 291	2024年	アクリル絵具、エポキシ樹脂、印刷物、ラメ、木製パネル、4K シングルチャンネルビデオ、55インチモニター	絵画・モニター 各123.9×72.3×13.0	作家蔵
42	武田浩志	portrait 293	2025年	アクリル絵具、エポキシ樹脂、印刷物、ラメ、木製パネル、4K シングルチャンネルビデオ、75インチモニター	絵画・モニター 各123.9×72.3×13.0	作家蔵
43	武田浩志	TAKEDA system vol.12 極見菜々子 久野志乃[night bird 2]	2025年	ミクストメディア	可変	作家蔵
44	米坂ヒデノリ	母と子	1964年	木(カツラ)	125.0×50.0×45.0	札幌芸術の森美術館蔵
45	米坂ヒデノリ	さようなら	1979年	木(カツラ、イチイほか)	50.0×180.0×90.0	札幌芸術の森美術館蔵
46	米坂ヒデノリ	海の詩	1981年	木(カツラ)	138.0×25.0×20.0	札幌芸術の森美術館蔵
47	米坂ヒデノリ	海の墓標(阿)	1982年	木(カツラ、カヤ)	148.0×32.0×12.0	札幌芸術の森美術館蔵
48	米坂ヒデノリ	海の墓標(咩)	1982年	木(カツラ、カヤ)	147.0×30.0×12.0	札幌芸術の森美術館蔵
49	米坂ヒデノリ	残照	1988年	木(カツラ、シナほか)	170.0×160.0×500.0	札幌芸術の森美術館蔵
50	長坂有希	手で掴み、形作ったものは、その途中で崩れ始めた。最後に痕跡は残るのだろうか。02_ライオン	2025年	映像(28分19秒)、レジン、石粉粘土	可変 スクリーン (225.0×400.0)	作家蔵
51	田中マリナ	森を歩く	2024年	アクリル絵具、キャンバス	162.1×390.3 [3点]	作家蔵
52	田中マリナ	ある夜	2024年	アクリル絵具、キャンバス	130.3×162.1	作家蔵
53	田中マリナ	静かな冬の森	2024年	アクリル絵具、キャンバス	72.7×182.0 [2点]	作家蔵
54	田中マリナ	朝露の湖畔	2024年	アクリル絵具、キャンバス	91.0×72.7	作家蔵
55	田中マリナ	迷い込んだ森	2024年	アクリル絵具、キャンバス	91.0×72.7	作家蔵
56	田中マリナ	白い風景	2024年	アクリル絵具、キャンバス	72.7×91.0	作家蔵
57	田中マリナ	朝起きて	2024年	アクリル絵具、キャンバス	80.3×130.3	作家蔵
58	田中マリナ	トワイライトナイト	2024年	アクリル絵具、キャンバス	41.0×24.2	作家蔵
59	田中マリナ	幸せについて	2024年	アクリル絵具、キャンバス	65.2×53.0	作家蔵
60	田中マリナ	朝の街	2024年	アクリル絵具、キャンバス	41.0×24.2	作家蔵
61	田中マリナ	あなたの目にうつるのは	2024年	アクリル絵具、キャンバス	65.2×53.0	作家蔵
62	田中マリナ	MY HOME	2024年	アクリル絵具、キャンバス	80.3×80.3	作家蔵
63	田中マリナ	man and woman	2024年	アクリル絵具、板	各130.0×40.0×2.3 [2点]	作家蔵
64	田中マリナ	壁画	2025年	アクリル絵具、板	470.0×650.0、 470.0×570.0	作家蔵
65	田中マリナ	まどろみ	2025年	アクリル絵具、キャンバス	40.0×40.0	作家蔵
66	田中マリナ	午後	2025年	アクリル絵具、キャンバス	40.0×40.0	作家蔵
67	田中マリナ	センディビティ	2025年	アクリル絵具、キャンバス	各40.0×40.0 [2点]	作家蔵
68	葛西由香	7日目の創造	2019年	紙本彩色、水干絵具、墨	50.0×72.5	作家蔵
69	葛西由香	ばんばんのはんぺん	2021年	天竺木綿、洋金箔、水干絵具	20.0×20.0	作家蔵
70	葛西由香	絶え絶え	2022年	紙本彩色、水干絵具、巻子装	31.0×450.0	作家蔵
71	葛西由香	草の芽因一長芋	2023年	紙本彩色、水干絵具	24.2×33.3	作家蔵
72	葛西由香	「いい感じにしてください」	2023年	紙本彩色、水干絵具	60.0×30.0	作家蔵
73	葛西由香	お守り	2024年	紙本彩色、水干絵具	31.8×41.0	作家蔵
74	葛西由香	特別になる瞬間	2024年	紙本彩色、水干絵具、金泥	33.3×53.0	作家蔵
75	葛西由香	豊かであること	2024年	紙本彩色、水干絵具	33.3×53.0	作家蔵
76	葛西由香	新旧	2025年	紙本彩色、水干絵具	22.0×27.3	作家蔵
77	葛西由香	おろしたての石鹸	2025年	紙本彩色、水干絵具	22.0×27.3	作家蔵
78	葛西由香	カーテンの波	2025年	紙本彩色、水干絵具	24.2×33.3	作家蔵
79	葛西由香	あやとりとあやふや	2025年	紙本彩色、水干絵具	38.0×45.5	作家蔵
80	葛西由香	いい日はじまり	2025年	紙本彩色、水干絵具	24.2×33.3	作家蔵
81	葛西由香	春を待つ	2025年	紙本彩色、水干絵具、岩絵具	31.8×41.0	作家蔵
82	葛西由香	三角コーンとA型バリケードのコンポジション	2025年	紙本彩色、水干絵具	31.8×41.0	作家蔵
83	葛西由香	消火器とスコープと雪山のコンポジション	2025年	紙本彩色、水干絵具、岩絵具	33.3×24.2	作家蔵
84	葛西由香	無事	2025年	紙本彩色、水干絵具	80.3×100.0、 40.5×40.5、 45.7×65.0、 40.3×50.0、 10.4×82.8	作家蔵
85	葛西由香	ドローイング	2025年	紙、鉛筆、石、枝、ガラス片など	20.3×25.5 [3点]、 25.5×20.3 [2点]	作家蔵

⑥一つの時代、二人の女流画家
#岸葉子 #八木伸子

新規

北海道出身女流画家の岸葉子（1923-2023）と八木伸子（1925-2012）は、画業の初期にあたる1950～60年代当時、抽象表現主義の技法を貪欲に取り入れながら、自己の表現様式を探究すべく試行錯誤を続けていた。本展では、この時代の作品を後の時代の傑作に繋がる過程としてではなく、若き日の二人でしか描きえなかったもう一つの優れた作品群であると新たに捉え直し、紹介した。

出品点数：10点

期 日：令和6年4月6日（土）～6月16日（日）
69日間

会 場：札幌芸術の森美術館 B展示室

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）



入場料：無料

入場者数：8,356人

関連記事：『ふりっぽー』5月号 2024年4月23日発行、
『ジモトトピックス』J:COM 2024年5月20
日放送

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または 高さ×幅×奥行cm)
1	岸葉子	腕を組んだ裸婦	1950年	油彩、キャンヴァス	72.8×60.7
2	岸葉子	鏡	1958年	油彩、キャンヴァス	130.0×162.0
3	岸葉子	青い月	1965年	油彩、キャンヴァス	130.3×161.7
4	岸葉子	緑の太陽	1972年	油彩、キャンヴァス	130.1×161.7
5	岸葉子	朝の部屋の裸婦	1982年	油彩、キャンヴァス	162.3×161.7
6	八木伸子	卓上の静物	1949年	油彩、キャンヴァス	72.7×60.6
7	八木伸子	集2	1960年	油彩、キャンヴァス	82.0×139.5
8	八木伸子	花嫁の準備	1965年	油彩、キャンヴァス	130.4×161.8
9	八木伸子	青い室内	1971年	油彩、キャンヴァス	116.5×72.7
10	八木伸子	冬	1987年	油彩、キャンヴァス	162.0×162.3

全て札幌芸術の森美術館蔵

⑦艾沢詳子 Happy Re-Birthday
to FUKUSHIMA + SAPPORO 2024

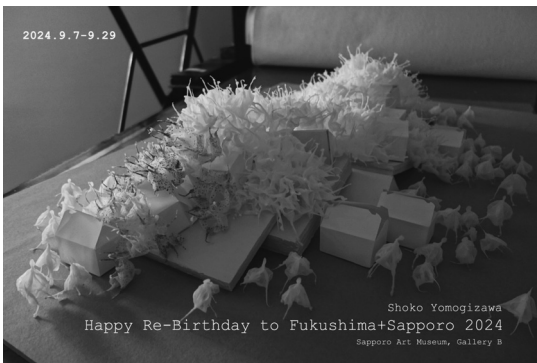
新規

2023年度に当館に新たに収蔵された、札幌を拠点に活動する版画家・艾沢詳子（1949- ）による作品のうち、2011年の東日本大震災とそれに起因する福島第一原子力発電所事故により、親しんだ場所を離れ他所へと移り住まなければならなかった避難者をテーマとしたインスタレーション作品《Happy Re-Birthday to FUKUSHIMA + SAPPORO》に新たな要素を加えて再構成し、紹介した。

出品点数：1点

期 日：令和6年9月7日（土）～9月29日（日）
23日間

会 場：札幌芸術の森美術館 B展示室



主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

入場者数：5,641人

関連記事：「イベント情報」『Tokyo Art Beat』2024年
9月公開（WEB）

出品作品

No.	作品名	制作年	技法・素材	寸法
1	Happy Re-Birthday to FUKUSHIMA + SAPPORO	2014年（再構成、2024年）	ティッシュペーパー、ワックス、福島と札幌の粘土、糸、ケーキの箱、展示台	可変

⑧砂澤ビッキアーカイブ経過報告展 **新規**

木彫家・砂澤ビッキ（1931-1989）は、旭川に生まれ、独学で彫刻や絵画を学び、阿寒湖畔や鎌倉、札幌で活動を行った。1978年からは音威子府の旧小学校をアトリエ兼住居とし、《四つの風》（1986年、札幌芸術の森野外美術館設置）に代表される神秘的でダイナミックな木彫作品を制作している。

本展では、札幌芸術の森美術館で2018年から継続している調査研究活動「砂澤ビッキアーカイブ」の最新情報を、素描や彫刻の小品を交えながら紹介した。



出品点数：25点

期 日：令和6年10月12日（土）
～令和7年1月5日（日）72日間

会 場：札幌芸術の森美術館 B展示室

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

入場者数：14,189人

関連記事：「独自の世界観を築いた北海道を代表する彫刻家に迫る」『O.tone』2024年11月15日発行

出品作品

No.	管理番号	作家名	作品名	制作年・発行年	技法・素材	寸法(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1	—	砂澤ビッキ	樹面4ー1	1975年	木（カツラ）	65.0×23.5×10.0	札幌芸術の森美術館蔵
2	D-204	砂澤ビッキ	〔木面〕	1975年	鉛筆、水彩、紙	35.4×25.6	個人蔵
3	D-211	砂澤ビッキ	〔木面〕	1975年	鉛筆、水彩、紙	38.0×27.2	個人蔵
4	D-214	砂澤ビッキ	〔木面〕	1975年	鉛筆、水彩、紙	35.6×25.4	個人蔵
5	D-221	砂澤ビッキ	〔木面〕	1975年	鉛筆、水彩、紙	35.5×25.5	個人蔵
6	D-231	砂澤ビッキ	〔木面〕	1975年	鉛筆、水彩、紙	35.6×25.5	個人蔵
7	D-243	砂澤ビッキ	〔木面〕	1975年	鉛筆、水彩、紙	38.2×25.4	個人蔵
8	—	砂澤ビッキ	午前3時の玩具	1987年	木（ホオ、クルミ）	45.0×27.0×23.0	札幌芸術の森美術館蔵
9	—	砂澤ビッキ	午前3時の玩具	1987年	木（ホオ、クルミ）	33.0×30.0×23.0	札幌芸術の森美術館蔵
10	D-140	砂澤ビッキ	〔午前3時の玩具〕	1986年1月25日	鉛筆、紙	36.4×25.7	個人蔵
11	D-146	砂澤ビッキ	〔午前3時の玩具〕	1986年7月28日	鉛筆、紙	25.7×36.4	個人蔵
12	D-154	砂澤ビッキ	〔午前3時の玩具〕	1987年9月	鉛筆、紙	36.4×25.7	個人蔵
13	D-157	砂澤ビッキ	〔午前3時の玩具〕	1987年10月12日	鉛筆、紙	36.4×25.7	個人蔵
14	D-72	砂澤ビッキ	〔裸婦〕	1988年7月	鉛筆、紙	36.4×25.6	個人蔵
15	D-74	砂澤ビッキ	〔裸婦〕	1988年7月	鉛筆、紙	25.8×36.4	個人蔵
16	D-85	砂澤ビッキ	〔裸婦〕	1988年7月6日	鉛筆、紙	25.8×36.3	個人蔵
17	D-118	砂澤ビッキ	〔裸婦〕	1986年1月27日	鉛筆、紙	25.6×36.3	個人蔵
18	D-122	砂澤ビッキ	〔裸婦〕	1986年8月	鉛筆、紙	38.2×27.0	個人蔵
19	D-126	砂澤ビッキ	〔裸婦〕	1986年	鉛筆、紙	35.7×28.5	個人蔵
20	—	砂澤ビッキ	『青い砂丘にて』 （発行：ビッキアーツ）	1976年7月1日	書籍	—	個人蔵
21	—	砂澤ビッキ	『青い砂丘にて』 校正原稿	1976年頃	インク、紙	—	個人蔵
22	E-20	—	「砂澤ビッキ木面展」 案内封筒 （佛蘭西市場）	1975年頃	封筒	—	個人蔵
23	E-18	—	「砂澤ビッキ木面展」 パンフレット	1976年頃	紙	—	個人蔵
24	E-35	—	「砂澤ビッキ木面展」 案内はがき （模画廊）	1988年頃	はがき	—	個人蔵
25	B-7	—	『藝術新潮』 1976年9月号	1976年9月1日	雑誌	—	個人蔵

* 作家自身により題名が付されていない作品は、〔 〕 付けで表記した。

⑨生誕120年 入門・本郷新

－彫刻家が遺した愛－

新規

札幌出身の彫刻家本郷新（1905-1980）は、日本全国の公共空間に多数の野外彫刻を制作、設置したことから「戦後野外彫刻の第一人者」と評されている。本展は生誕120年を記念し、本郷新記念札幌彫刻美術館所蔵作品より初期から晩年までの作品を厳選し、本郷新の入門編として彫刻家の生涯を回顧した。最期まで彫刻家であろうとした本郷の彫刻への愛を、遺された作品を通して紹介した。

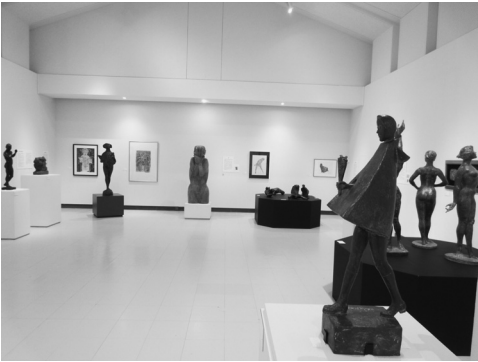
出品点数：33点

期 日：令和7年1月18日（土）～3月9日（日）
44日間

会 場：札幌芸術の森美術館 B展示室

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料



入場者数：4,034人

関連記事：『ふりっぱー』2月号 2025年1月21日発行、
「野外彫刻の第一人者 本郷新のあゆみ回顧」
毎日新聞 2025年1月19日、「ホットニュース
北海道 道央・胆振版」NHK 札幌放送 2025
年2月27日放送

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または高さ×幅×奥行cm)	所蔵
1	本郷新	こども	1934年	ブロンズ	17×16.5×18.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
2	本郷新	本田明二像	1974年	ブロンズ	52×30×32	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
3	本郷新	温子像	1933-1948年	ブロンズ	26×19×25	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
4	本郷新	暁の顔	1931年	油彩／板	32×23（4号） 額寸41.2×52.8	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
5	本郷新	重子像*		油彩／キャンパス	41×32（6号） 額寸61×52	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
6	本郷新	自画像	1978年	油彩／キャンパス	60×50（12号） 額寸81×70	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
7	本郷新	花束（B）	1971年	ブロンズ	48×15×16	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
8	本郷新	花束（A）	1971年	ブロンズ	50×15×18	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
9	本郷新	わだつみのこえ	1950年	ブロンズ	77.5×33×19	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
10	本郷新	嵐の中の母子像	1953年	ブロンズ	37×43.5×19	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
11	本郷新	レッスンⅠ	1976年	ブロンズ	121×25×31	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
12	本郷新	レッスンⅡ	1976年	ブロンズ	98×34.5×29	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
13	本郷新	レッスンⅢ	1976年	ブロンズ	99×32.5×28	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
14	本郷新	無辜の民 油田地帯Ⅰ	1970年	ブロンズ	30×16×33	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
15	本郷新	無辜の民 虐われた人Ⅰ	1970年	ブロンズ	25×40×48	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
16	本郷新	無辜の民 デルタ	1970年	ブロンズ	22×48×16.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
17	本郷新	無辜の民 仏生	1970年	ブロンズ	31×48×42	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
18	本郷新	無辜の民 油田地帯Ⅰ	1970年代	鉛筆・水彩・インク／紙	36.5×51.4 額寸48×62.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
19	本郷新	無辜の民 虐われた人Ⅰ		水彩・インク／紙	52×38 額寸73×54.8	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
20	本郷新	鳥を抱く女	1966年	ブロンズ	122×43×33	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
21	本郷新	鳥を抱く女*		リトグラフ／紙	75.4×52.9 額寸106.2×76	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
22	本郷新	鳥を抱く女*		墨・水彩／紙	65.2×49.5 額寸82×64	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
23	本郷新	哭	1959年 模刻：1978年頃	樟	139×50×43.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
24	本郷新	少年の壁	1969年	テラコッタ	27.5×19×6.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
25	本郷新	少年の壁	1969年	テラコッタ	30×21×6.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
26	本郷新	馬と少年	1965年	ブロンズ	15×13×17	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
27	本郷新	馬と少年	1965年	ブロンズ	22×19×9	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
28	本郷新	友だち		ブロンズ	18.5×19.5×2.5 額寸42.5×44.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
29	本郷新	月の夜	1979年	樹脂	17×18×2 額寸42.5×44.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
30	本郷新	十字架-A	1979年	水彩／紙	52×38 額寸74×55.8	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
31	本郷新	十字架のキリスト*	1979年	鉛筆・水彩・インク／紙	40.9×29.7 額寸（予定） 72.5×54.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
32	本郷新	十字架のキリスト*	1979年	鉛筆・水彩／紙	39.5×47.8 額寸（予定） 54.5×72.5	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵
33	本郷新	十字架のキリスト	1978年頃	水彩・インク／紙	53.3×34.8 額寸74×55.8	本郷新記念札幌彫刻美術館蔵

* 作家の没後に本郷新記念札幌彫刻美術館でつけた作品名

2 芸術の森40周年記念事業

① マイ・ガーデン

新規

コンサートホールとの連携により、自然の移ろいや
その中でつかの間の休息を楽しむ人々をテーマとする、
北海道ゆかりの作家6名の作品をKitara ギャラリー
内で展覧した。

出品作家：葛西由香、小林知世、武田浩志、田中マリナ、
長坂有希、南阿沙美

出品点数：12点

期 日：令和6年9月6日（金）～12月22日（日）
54日間（大ホール公演日のみ開催）

会 場：札幌コンサートホール大ホール内「Kitara
ギャラリー」

主 催：札幌芸術の森美術館、札幌コンサートホール
（札幌市芸術文化財団）

助 成：一般財団法人地域創造

入場者数：1,453人



関連事業：マイ・ガーデン アーティスト・トーク

期 日：11月2日（土）

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コー
ト

参加者数：24人

後 援：札幌文化芸術交流センター SCARTS
（札幌市芸術文化財団）

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(縦×横または 高さ×幅×奥行 cm)
1	小林知世	untitled	2024年	ジェッソ、油彩、木枠、綿布	27.3×22.0
2	小林知世	untitled	2024年	ジェッソ、油彩、木枠、綿布	22.0×27.3
3	南阿沙美	garden01	2018年	インクジェット・プリント	42.0×29.7
4	南阿沙美	garden02	2018年	インクジェット・プリント	42.0×29.7
5	南阿沙美	garden03	2020年	インクジェット・プリント	42.0×29.7
6	武田浩志	kaze	2014年	アクリル絵具、木製パネル	130.3×130.3
7	長坂有希	Ethno-Remedies: Bedtime Stories ⇄ A Life's Manual	2023年	本／デザイナー長岡綾子とのコラボレーション作品 箱：春日山原生林で育ち枯損した杉 木箱のコーティング：奈良県産の蜜蝋 布：中国産の麻布 布の染料：奈良県産の黄檗 紙：奈良県産の楮 インク：奈良県産の墨、京都府産の柿渋、山形県産の紅花、 奈良県産の烏梅、インド産の藍 奈良県の在来野菜の種：都祁の青大豆、白胡麻、大和当帰、 大和真菜、大和唐辛子 蜂の蜜源植物の種：黄檗、桜、冬青、榛の木、菩提樹、柚子	30.4×39.1×7.1
8	田中マリナ	まどろみ with friend no.1	2023年	アクリル絵具、カンヴァス	72.7×72.7
9	田中マリナ	まどろみ with friend no.2	2023年	アクリル絵具、カンヴァス	72.7×60.6
10	田中マリナ	まどろみ with you no.3	2023年	アクリル絵具、カンヴァス	72.7×72.7
11	葛西由香	バジル	2021年	紙本彩色、水干絵具	45.5×27.3
12	葛西由香	バジル	2021年	紙本彩色、水干絵具	45.5×27.3

※全て作家蔵

芸術の森事業部

主催事業

②オルガンアウトリーチコンサート **新規**

コンサートホールとの連携により、オルガニストの吉村怜子を講師に、パイプオルガンの仕組みの解説とともに、芸術の森にちなんだ曲も含め、ポジティブオルガンの演奏を行った。

小学校に文化芸術を届ける札幌市の事業「学校DEカルチャー」の一環として実施。



期 日：令和6年9月11日（水）

会 場：札幌市立小野幌小学校

主 催：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）

参加者数：87人

③札幌芸術の森 おはなしコンサート **新規**

子どもたちに音楽と美術に触れる機会を提供し、芸術に対する親しみを醸成するとともに、札幌芸術の森への関心をもってもらうことを目的に、市内小学校4校でアウトリーチコンサートを実施。

9月には金子三勇士、1月には中川賢一が講師となり、野外美術館の作品にちなんだ楽曲を野外美術館の映像とともに演奏し、芸術の楽しみ方やピアノの仕組みについてわかりやすくお話した。



期 日：①令和6年9月12日（木） ②9月13日（金）

③令和7年1月23日（木） ④1月24日（金）

計4日間

会 場：①札幌市立宮の森小学校、②札幌市立芸術の森小学校

③札幌市立上白石小学校、④札幌市立幌東小

学校

講 師：①②金子三勇士 ③④中川賢一

参加者数：①85人 ②78人 ③67人 ④57人

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

助 成：一般財団法人地域創造

関連記事：「芸術の魅力 肌で感じて 芸森開園40年へイベント ピアニスト金子三勇士 2小学校で演奏披露」北海道新聞 2024年9月26日発行、「ピアニスト金子三勇士さん「演奏だけでは何かが足りない」〈会いたい、聞きたい〉」北海道新聞 デジタル 2024年9月29日、「ひと2024 札幌芸術の森の魅力を出前演奏で伝えるピアニスト 金子三勇士さん」北海道新聞 2024年11月3日発行

④子どもアトリエ 山木将平ライブ **新規** 「音でみる」

開園40周年に向けて、野外美術館の新たな楽しみ方を提案するため、佐藤忠良記念子どもアトリエを活用し、ギタリストの山木将平を招いて、演奏とともに彫刻作品の鑑賞を楽しんでもらうギターライブを開催した。



期 日：令和6年11月3日（日・祝）

①14:00～14:40 ②15:00～15:40

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

助 成：一般財団法人地域創造

入場者数：①55人 ②51人

⑤マイ・ガーデン カム・ホーム

コンサートホールの来場者を対象に開催した「マイ・ガーデン」展の鑑賞機会をより広げるため、「札幌美術展 マイ・ホーム（仮）」展との同時開催で「マイ・ガーデン カム・ホーム」として再展示を行った。

出品作家：葛西由香、小林知世、武田浩志、田中マリナ、長坂有希、南阿沙美

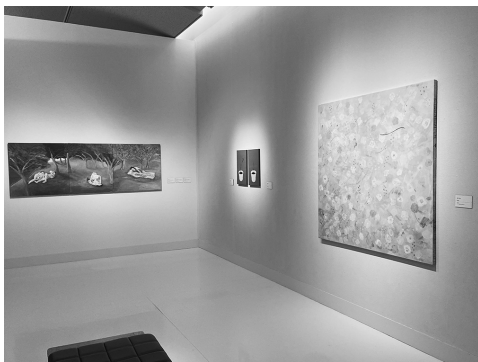
期 日：令和7年1月18日（土）～3月9日（日）

会 場：札幌芸術の森美術館

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

助 成：一般財団法人地域創造

入場者数：3,473人



3 野外美術館

①ボランティアによる作品解説

研修を積んだボランティアスタッフによる一般来館者への作品解説サービスを行った。

期 日：令和6年4月27日（土）～11月4日（月・休）

会 場：札幌芸術の森野外美術館

参加者数：627人

解説者：札幌芸術の森野外美術館作品解説ボランティア（29人）

②彫刻鑑賞ノート、野外美術館シールマップ

札幌芸術の森野外美術館の鑑賞の手引となる小冊子を販売。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森野外美術館 発券所、札幌芸術の森美術館 ミュージアムショップ

販売数：彫刻鑑賞ノート…101冊

野外美術館シールマップ…72冊

③第7回Wan Wan フェスティバル

愛犬とその家族がともに参加できるイベント、犬の大運動会をペット専門学校などを運営する第一ペット商事と共同で開催した。

期 日：令和6年10月5日（土）

会 場：札幌芸術の森美術館 前庭

主 催：第一ペット商事株式会社、札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

参加者数：150人（犬46頭）

4 教育普及事業

① 佐藤忠良記念子どもアトリエワークショップ

事前予約、または予約なしで創作体験できるプログラムほか、小学校の自由研究向けのワークショップを開催した。

[ワークショップ]

(1) スプリングフェスタ特別ワークショップ「ねんどで彫刻」及び「ねんどで彫刻 テイクアウト」

「芸術の森スプリングフェスタ」の特別企画として、講師がつきそわず、ねんどで自由に彫刻をつくるワークショップを開催した。また、自宅でも制作できるようテイクアウトセットを販売した。ねんどは1個300円、2個目以降は1個につき200円で販売した。

期 日：令和6年4月27日（土）

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

参加者数：44人（ねんど販売数：38個）

(2) 夏休み特別ワークショップ「まんがのペンでお絵かき」

漫画家が使う道具を用いてペン入れ体験を行うワークショップを開催した。使用したペン軸、ペン先、原稿用紙は持ち帰ることができ、自宅でも引き続き制作ができるようにした。

期 日：令和6年8月7日（水）、8日（木）、14日（水）、15日（木）、21日（水）、22日（木）

計6日間 12回

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

参加料：1,200円

参加者数：63人

(3) 特別ワークショップ

「ねんどで彫刻 テイクアウト」

「まんがのペンでお絵かき」と並行して、自宅でもねんど彫刻が制作できるテイクアウトセットを販売した。

期 日：令和6年8月7日（水）、8日（木）、14日（水）、15日（木）、21日（水）、22日（木）

計6日間

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

販売価格：1個 300円、2個目以降は1個につき 200円

販売数：27個

(4) 冬休み特別ワークショップ「ちびっこ油絵」

道具や画材を提供し、F4サイズのキャンバスに自由に制作するワークショップを開催した。また同時に額縁の販売を行い、額装による見え方の違いも体験してもらった。

期 日：令和7年1月11日（土）～13日（月・祝）、
1月16日（木）～18日（土）計6日間 12回

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

参加料：1,800円

参加者数：56人（額縁販売数：15個）



②子どもの文化芸術体験事業

ハロー！ミュージアム

札幌市内の小学校5年生児童を対象に、鑑賞活動の楽しさを体験する4つのプログラムを実施。活動前に各学校の担当教員を対象とした説明会を実施し、各コースの会場において事業内容及び事前学習に関する説明と、活動場所の下見・見学案内を行った。

期 日：令和6年4月17日（水）

～令和7年2月28日（金）

会 場：札幌芸術の森美術館、札幌芸術の森野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ、本郷新記念札幌彫刻美術館 本館・記念館

主 催：札幌芸術の森美術館、本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

助 成：札幌市

協 力：札幌市教育委員会

対 象：札幌市内の小学校、義務教育学校及び特別支援学校小学部の5年生

参加児童数：計13,509人

参加学校数：計188校

活動回数：計195回

【芸術の森美術館コース】82校84回

【野外美術館コース】85校85回

【子どもアトリエコース】6校6回

【彫刻美術館コース】15校20回



【年間実施一覧】

	芸術の森美術館コース			野外美術館コース			子どもアトリエコース			彫刻美術館コース			合計		
	校数	回数	児童数	校数	回数	児童数	校数	回数	児童数	校数	回数	児童数	校数	回数	児童数
5月	2	2	87	2	2	143	—	—	—	—	—	—	4	4	230
6月	12	12	940	15	15	1,247	1	1	24	3	5	194	31	33	2,405
7月	16	16	905	16	16	1,283	1	1	28	3	3	162	36	36	2,378
8月	4	4	366	2	2	232	—	—	—	—	—	—	6	6	598
9月	17	17	1,436	19	19	1,403	1	1	20	2	2	96	39	39	2,955
10月	17	17	1,313	23	23	1,888	3	3	42	3	3	73	46	46	3,316
11月	5	7	315	1	1	57	—	—	—	4	7	210	10	15	582
12月	2	2	89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	89
1月	3	3	227	4	4	291	—	—	—	—	—	—	7	7	518
2月	4	4	204	3	3	234	—	—	—	—	—	—	7	7	438
計	82	84	5,882	85	85	6,778	6	6	114	15	20	735	188	195	13,509

※実施回数は、複数日に分けて参加した学校数を示す。

5 利用促進・地域文化振興

①ミュージアムショップ運営

美術館が直接運営し、展覧会関連グッズ及び図録はもちろん、地域作家の作品やグッズの販売も行うことで、地域の美術文化を常に発信するという側面もあわせ持たせて運営している。令和4年にはオンラインショップを開設し、令和5年からは地域作家の作品のオンライン販売も開始した。また、館蔵品をモチーフとしたオリジナルグッズも製作・販売し、その普及に努めた。

(1) グッズ販売

展覧会関連グッズをはじめ、アーティストの作品をモチーフにしたグッズや、デザイン性に富んだグッズなどを販売した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館 ミュージアムショップ

(2) 地域作家による作品・グッズ紹介・販売

ミュージアムショップの一部に地域作家の作品やグッズを取り扱うコーナーを設け、地域作家について紹介するとともに作品を販売した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館 ミュージアムショップ

(3) オリジナルグッズ販売

令和6年度は、山内弥一郎《猫》、最上壽之《ウレシクテ アノヨト コノヨライキキスル》をモチーフとしたオリジナルタオルハンカチと五十嵐威暢《Komorebi》をモチーフとした測量野帳を製作・販売した。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館 ミュージアムショップ

(4) オンラインショップ

札幌芸術の森美術館が作成した展覧会図録や、芸術の森のオリジナル商品を販売するオンラインショップとして、全国各地から手軽に商品を購入できるような環境を整えた。

期 日：通年



6 人材育成

①ボランティアの受け入れ

【野外美術館作品解説ボランティア】

一般来館者を対象に、野外美術館に設置されている彫刻作品の解説サービスを行うボランティア。平成6年より導入し、その資質を高めるべく、月1回程度のペースで自主研修を実施している。今年度は新たに第11期生としてボランティアを募集し、6名の新規登録があった。

ボランティア数：29人

活動期間：通年

【協力員（資料整理部）】

図書や文献資料等の美術に関する二次資料の整理を中心に行うボランティア。平成22年より導入している。新聞記事のスクラップ・スキャン・リスト化、他館発行のチラシやニュースレターの仕分け、地域作家から展覧会告知ハガキ等のスキャン・リスト化、旧蔵図書の整理を行った。今年度は新たに7名の新規登録があった。

協力員数：13人

活動期間：通年

【協力員（教育サービス部）】

子どもの文化芸術体験事業「ハロー！ミュージアム」において、子どもたちとの対話を通して美術鑑賞の度合いを深める役割を担うボランティア。平成23年度より導入している。現場での活動以外にも、その資質を高めるべく養成講座や研修会を実施した。今年度は新たに7名の新規登録があった。

協力員数：75人

活動期間：通年

②博物館実習生の受け入れ

学芸員資格取得希望の大学生を対象に博物館実習（館園実習）生の受け入れを行った。

期 日：令和6年9月4日（水）～6日（金）、9月10日（火）～12日（木） 6日間

参加者数：大学生4人（札幌市立大学、北翔大学、上智大学）



7 刊行物

刊行物	規格	頁数	編集・発行
リーフレット『マイ・ガーデン』	A4判縦仕上がり、巻き三つ折り	6頁	編集／札幌芸術の森美術館 発行／公益財団法人札幌市芸術文化財団
図録『札幌美術展 マイ・ホーム（仮）』	B5判縦変形	96頁	編集／札幌芸術の森美術館 発行／中西出版株式会社

8 資料収集状況

札幌芸術の森美術館 所蔵作品点数

技法区分	点数	構成比	分野別内訳 *（ ）内は、令和6年度収蔵作品数			取得方法別	小計
			北海道の美術	日本の近現代美術	海外の美術		
油彩画	656	36.2%	636(1)	20(1)	0	購入	8
						受贈	625
						管理換	23
水彩・素描	156	8.6%	108	45	3	購入	23
						受贈	132
						管理換	1
日本画	43	2.3%	41(2)	2	0	購入	0
						受贈	40
						管理換	3
版画	356	19.7%	296	33	27	購入	5
						受贈	350
						管理換	1
写真	85	4.7%	39	45	1	購入	0
						受贈	85
彫刻	357	19.7%	174	80	29	購入	100
						受贈	182
						管理換	1
			21	40	13	購入	67
						受贈	2
						賃借	5
工芸	10	0.6%	9	1	0	購入	0
						受贈	10
デザイン	31	1.7%	28	3	0	受贈	31
部族芸術	118	6.5%	0	0	118	購入	0
						受贈	118
合計	1,812	100.0%	1,352(3)	269(1)	191	1,812(4)	1,812
			74.6%	14.8%	10.6%	100.0%	

9 新収蔵資料

No.	種別	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行 cm）	取得方法
1	油彩	遠藤彰子	彼方へ	2017年	油彩、キャンヴァス	162.0×162.0	受贈
2	油彩	国松登	水人	不詳	油彩、キャンヴァス	31.7×41.0	受贈
3	日本画	蒼野甘夏	August	不詳	紙本彩色	72.7×72.7	受贈
4	日本画	平沼深雪	光明皇后図	1919年	絹本彩色	178.5×209.0（二曲屏風）	受贈

10 資料の保存・修復

種別	作家・作品	制作年	修復年月日	修復状況・修復業者
彫刻	ハンス・シュタインブレンナー《人物》	1980年	4月9日～16日	防腐剤の塗布。 修復者：札幌芸術の森美術館
彫刻	新宮晋《雲の牧場》	1990年	4月26日	ベアリング部のバックン取り換えの実施。 修復者：東興株式会社
彫刻	ダニ・カラヴァン《隠された庭への道》	1992～99年	5月23日～7月10日	コンクリート表面：高圧洗浄、カビの除去、カビ予防・撥水のため含侵剤の塗布を実施。 コンクリート破損部分（円錐）：充填、エイジング塗装。 隠された庭の立方体作品：ぐらつき修復のため土台部分を9点すべて補強。 修復者：株式会社シオン、福德技術株式会社
彫刻	田中薫《1・1・√2》	1986年	6月19日～7月24日	補修作業に向け作品の一時撤去、内部機器の予備調査を実施。 修復者：熊谷文秀
彫刻	飯田善國《大地からの閃光》	1986年	11月8日～11月22日	ベアリング交換、ステンレス部の再研磨を実施。 修復者：熊谷文秀
彫刻	砂澤ビッキ《四つの風》	1986年	11月12日	防腐剤の塗布。 修復者：株式会社青山ブリザーブ

11 資料の貸与

No.	作家名	作品名	貸出先	貸出期間	目的
1	高橋靖子	朱から緑へ	札幌市総務局秘書部秘書課	2024年5月17日～2025年5月16日	札幌市長応接室への展示のため

工 芸 事 業

1 展覧会事業

①第24期工芸作品展示事業

クラフトギャラリー「ベストポケット」

クラフト作家への展示・販売機会の提供及び、使い手となる市民への良質なクラフト作品の紹介と購入できる場の提供を目的に、工芸館展示ホールにおいて、札幌圏を中心とした道内クラフト作家の作品を展示販売。今年度は2期に分け、季節をテーマに展示作品の入替を行った。今年度の出品作家は北海道内で活動する48名。

期 日：

前期 令和6年4月27日（土）～8月25日（日）

後期 令和6年9月14日（土）

～令和7年3月9日（日）

会 場：工芸館 展示ホール

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：37,194人

②工芸館コレクション展

新規

工芸館のコレクションから作品12点を選出し、ベストポケットと併設展示した。1990年代から2010年代にかけて手作りクラフト作品を募集した全国規模の公募展の過去入賞作品を公開。

期 日：令和6年12月5日（木）

～令和7年3月9日（日）

会 場：工芸館 展示ホール

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：3,839人（上記期日における「ベストポケット」入場者数）

③第30回芸術の森地区文化祭

札幌市南区芸術の森地区連合町内会による文化事業。芸術の森地区まちづくりセンターと連携し、芸術の森を会場に絵画、写真、書道、工芸等、地域の方々の創作活動の発表の場となる展覧会を開催した。

期 日：令和6年11月9日（土）～10日（日）2日間

会 場：芸術の森センター ロビー及びレクチャー室

主 催：芸術の森地区連合会

協 力：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：502人

参加団体：保養センター駒岡（水彩画教室・陶芸教室）、南老人福祉センター、中田教室（手工芸）、自然会（墨絵）、絵手紙教室、札幌市立大学、北海道札幌伏見支援学校もなみ学園分校、札幌市立駒岡小学校、札幌市立芸術の森小学校、札幌市立常盤中学校 ほか

2 工芸・版画講習会事業

①工芸・版画講習会

陶芸、テキスタイル、木工、七宝、ガラス、金工、版画の各分野の講習会を毎月企画し、初級から上級までの幅広い内容の個人向け講習会を開催。また、修学旅行・校外学習・PTA・町内会活動・企業等団体向けの「グループ講習会」などのほか、クラフト工房来館者が事前の申し込みなしで気軽に作品制作を体験できる「ふらっとクラフト体験」、札幌市内の文化施設などに出張してものづくり体験の場を提供する取組として札幌市民交流プラザへのアウトリーチを実施。

期 日：令和6年4月1日（月）

～令和7年3月30日（日）

会 場：クラフト工房（大・中・小制作室）、織工房、染工房、木工房、版画工房ほか

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

延べ実施回数：329回

受講者数：4,466人

一般講習会

※「〇日間コース」の開催回数は日数にかかわらず1コース1回としてカウント

開催日	講習会名	講師	開催回数	受講人数	受講料	内容
陶芸講習会		合 計	85	400		
4/6(土)、7(日)、5/11(土)、5/25(土)、6/8(土)、6/22(土)、6/23(日)、7/6(土)、7/20(土)、9/29(日)、10/12(土)、10/13(日)、11/24(日)、12/1(日)、12/14(土)、1/25(土)、2/8(土)、2/9(日)、3/23(日)	はじめての電動ろくろ体験	兼平 和美	26	102	3,300	電動ろくろで湯呑・マグカップ・茶碗・小鉢の中から選び制作する。追加1個1,000円(2個まで追加可能)
4/20(土)、9/14(土)、11/9(土)	豆皿をつくろう	兼平 和美	3	16	3,500	粘土1kgで小皿を5枚制作し、化粧土で装飾
4/27(土)	磁器の器に絵付けしよう	兼平 和美	1	4	2,500	フリーカップ・茶碗(小)・茶碗(大)の中から1つ選び絵付けする。当日受付
4/30(火)、5/5(日・祝)8/3(土)、8/7(水)8/11(日・祝)	こども電動ろくろ体験	兼平 和美	20	50	3,000	小学生限定。電動ろくろで湯呑・マグカップ・茶碗・小鉢の中から好きな形を選んで制作する
5/4(土・祝)、7/30(火)、8/18(日)、8/24(土)、1/8(水)、1/10(金)、1/11(土)	親子電動ろくろ体験	兼平 和美	20	56	5,000	親子1組でそれぞれ1個ずつ湯呑・マグカップ・茶碗・小鉢から選び制作
5/19(日)	風鈴をつくろう	兼平 和美	1	8	3,500	球体状の土台をお好きな形に装飾して風鈴本体と舌(ぜつ)を作り、化粧土で色付けしたオリジナルの風鈴をつくる
6/1(土)	ベアタンブラーをつくろう	兼平 和美	2	0	5,000	1つ800gの粘土で高さのあるタンブラーを制作する。完成品は1人2つ(ベア1セット)
6/29(土)	妖怪型の板皿をつくろう	兼平 和美	1	15	3,000	500gの粘土を板状に伸ばし、あらかじめ用意した5種類の妖怪型紙から1種類選び板皿を制作する。水木しげる展コラボ講習会
7/27(土)、1/5(日)、3/2(日)	ねこ形小皿の絵付け体験	兼平 和美	3	110	2,500	ねこ形の素焼き皿に陶芸用の絵具とパステルを使って自由に絵付けする。当日受付
9/7(土)	ハロウィンのオブジェをつくろう	兼平 和美	1	6	3,500	板状に伸ばした粘土に新聞紙を使ってハロウィンのオブジェを制作する。通常2ヶ月後発送だが、10/31前に届くよう早めに発送した
9/22(日・祝)	電動ろくろで大皿をつくろう	兼平 和美	2	5	5,500	カップから小鉢までのサイズで好きな形の器を電動ろくろで制作する
10/19(土)、11/2(土)、12/8(日)	オリジナルオブジェをつくろう	兼平 和美	3	14	3,500	あらかじめ用意してある2種類の土台から1つ選び、パーツを付けたり化粧土でカラフルに装飾して、自分だけのオリジナルオブジェを制作する
2/16(日)	シマエナガのオブジェをつくろう	兼平 和美	1	10	3,500	あらかじめ用意してある2種類の土台から1つ選び、パーツを付けたり化粧土でカラフルに装飾して、自分だけのシマエナガオブジェを制作する
3/8(土)	こいのぼりをつくろう	兼平 和美	1	4	3,500	塩ビ管等の道具を使い、こいのぼりの置物を制作する。「こどもの日」前に届くよう発送した
テキスタイル講習会		合 計	36	284		
5/3(金・祝)	藍染めでミニこいのぼりをつくろう	荻野めぐみ	1	7	3,000	輪ゴムや割り箸などを使った簡単な絞り染めで、藍染めのミニこいのぼりを2匹染める
6/16(日)、8/24(土)	藍染めでハンドタオルを染めよう	荻野めぐみ	2	16	2,000	輪ゴムや洗濯ばさみで簡単な絞り模様を入れ、藍染めでハンドタオルを染める。当日受付
6/22(土)、7/15(月・祝)、11/10(日)、12/26(木)、12/27(金)、1/7(火)～1/13(月・祝)	織機で裂織コースターを織ろう	荻野めぐみ	12	115	1,200	卓上織機を使って裂き織りのコースターを織る。当日受付
7/7(日)	ろうけつ技法で藍染めハンカチをつくろう	荻野めぐみ	1	5	3,200	53cm角の大きめのハンカチに、湯洗いで落とせるロウで自由に模様を描き、インド藍で染める
7/27(土)、8/12(月・休)	和紙を染めてうちわを作ろう	荻野めぐみ	4	37	2,000	和紙を色とりどりに染めて、カラフルなうちわを制作する
9/8(日)	芸森の植物で染めてみよう(葛・フキ)	荻野めぐみ	1	7	5,500	芸術の森園内にある季節ごとの植物を煮出して色を抽出し、コットンストールを染める。9月は葛かフキ
9/22(日・祝)・9/23(月・休)	四枚綜統の織機を使ってみよう 2日間コース	荻野めぐみ	1	8	8,000	スプリング織機を一人で使えるようになるための講習会。1日目は整経と綜統通し、歳通しまでを行い、2日目は平織、または綾織りで緯糸を通してランチマットかテーブルセンターを制作する
10/20(日)	芸森の植物で染めてみよう(紅葉・栗)	荻野めぐみ	1	6	8,500	芸術の森園内にある季節ごとの植物を煮出して色を抽出し、厚手のコットンストールを染める。10月は紅葉か栗
10/26(土)・10/27(日)	北海道の羊毛を染めて紡いでみよう 2日間コース	荻野めぐみ	1	10	12,000	北海道の羊毛を自分好みの色に染め、紡毛機を使って糸を制作。1日目は染色とカードがけ、2日目は糸紡ぎを行う
11/3(日・祝)・11/4(月・休)	ヤノフ織でタペストリーを織ろう 2日間コース	荻野めぐみ	1	11	9,500	ポーランドのヤノフ村に伝わる伝統的な二重織りの絵織物を制作。2種類の図案から選ぶ

芸術の森事業部

主催事業

11/23(土・祝)	北海道の羊毛でルームシューズを作ろう	荻野めぐみ	1	9	6,000	北海道の羊毛をフェルト化させて、二色の羊毛を使用し、外側・内側に好きな色を組み合わせてルームシューズを制作する
12/15(日)	箔を使って風呂敷を作ろう	荻野めぐみ	1	6	6,000	あらかじめ「茜」で染めた朱色の風呂敷に金や銀の箔で模様を施す
12/21(土)、12/22(日)	織機で毛糸のマフラーを織ろう	荻野めぐみ	2	8	4,000	卓上の織機を使って、毛糸のマフラーを織る
2/1(土)・2/2(日)	北海道の羊毛を紡いでみよう 2日間コース	荻野めぐみ	1	9	12,000	北海道の羊毛を自分好みの色に染め、紡毛機を使って糸を作る
2/9(日)	親子でボンボンチャームを作ろう	後藤 涼子 松崎 麻代	2	4	1,500	絵本の読み聞かせを通じて羊毛や紡毛機、織機について知り、親子で思い出の毛糸などを使い、ボンボンのチャームをつくる
2/23(日・祝)・2/24(月・休)	ノッティングマットを作ろう 2日間コース	荻野めぐみ	1	8	8,000	あらかじめ経糸を張った織機でノッティングのマットをつくる
3/1(土)、3/8(土)	札幌の植物で染めてみよう	荻野めぐみ	2	15	5,500	札幌平岡梅林公園で剪定された梅の枝を煮て色を抽出し、オーガニックコットンストールを染める。 協力：公益財団法人札幌市公園緑化協会
3/22(土)	バッグを染めて箔プリントしよう	荻野めぐみ	1	3	3,500	ミニバッグを、お好みの色に染料を調合して染め、型を使って箔プリントを施す
七宝講習会		合 計	33	209		
毎月	七宝自由制作教室	池田 珠実	22	101	3,000	熟練度に応じて技法や工程を考えながら、自分で内容を決めて制作する
5/6(月・休)	七宝焼のおはなでゆれるブローチ	池田 珠実	2	9	2,500	あらかじめカットしてある銅板に七宝釉薬で彩色し、ゆれる茎の飾りをつけて、ブローチを制作する
6/15(土)	書割七宝の額絵をつくろう	池田 珠実	1	4	6,500	書割という技法を用いて、5 cm角の銀箔を使った七宝焼を制作する
8/4(日)、1/12(日)	七宝焼でキーホルダーをつくろう	池田 珠実	4	51	2,000	まるい銅板に七宝釉薬を盛りつけて焼き付け、オリジナルデザインのキーホルダーをつくる
8/25(日)	七宝焼でふきだしブローチをつくろう	池田 珠実	1	15	1,500	あらかじめ切り抜かれた銅板に不透明釉薬を盛りつけ、ふきだしの形のブローチをつくる。当日受付
12/7(土)	七宝焼きでクリスマスオーナメントをつくろう	池田 珠実	1	11	2,500	あらかじめカットしてある銅板に七宝釉薬で彩色してクリスマス用のオーナメントを大小1つずつ、つくる
2/11(火・祝)	七宝焼でひなかざりをつくろう	池田 珠実	1	10	3,000	あらかじめカットしてある土台に七宝釉薬で彩色しておだいりさまとおひなさまの飾りをつくる
3/15(土)・3/16(日)	有線七宝のブローチをつくろう 2日間コース	池田 珠実	1	8	3,000	銀の平線を絵の線画通りに折り、画面に立てる有線七宝という技法を使いブローチを制作する
金工講習会		合 計	6	31		
4/13(土)・4/14(日)	銅板から作るスキレット 2日間コース	池田 珠実	1	3	10,000	あらかじめカットされた銅板を金鋸等でひたすらたたき、木の持ち手をつけて銅のスキレットを制作する
7/13(土)、7/21(日)、8/17(土)	一反木綿のシルバリングをつくろう	池田 珠実	3	18	12,000	純銀の角棒を金鋸でたたいて、フリーリングを制作する。水木しげる展コラボ講習会 追加開催：7/21(日)、8/17(土)
11/30(土)	真鍮のブローチを作ろう	池田 珠実	1	4	3,000	4×4 cmの真鍮板を糸鋸で切り出し、刻印を打ちオリジナルのブローチをつくる
2/22(土)・2/23(日・祝)	銅で作るちいさな片手鍋 2日間コース	佐藤 歩惟	1	6	16,000	円形にカットされた銅板を金鋸でひたすら打ち、立ち上げてゆく「絞り」という鍛金の技法でちいさな片手鍋を制作する
ガラス講習会		合 計	9	90		
4/28(日)	サンドブラストでガラスに模様をえがこう	池田 珠実	1	17	1,500	サンドブラストという技法を用いてガラス容器に模様をつける。当日受付
6/2(日)、1/9(木)	サンドブラストでタンブラーに模様をえがこう	池田 珠実	4	31	2,000	サンドブラストという技法を用いてガラスのタンブラーに模様をつける
7/28(日)	サンドブラストでそうめん鉢に模様をえがこう	池田 珠実	1	13	2,500	サンドブラストという技法を用いてガラスのそうめん鉢に模様をつける
8/10(土)	サンドブラストでガラスに模様をえがこう	池田 珠実	2	23	2,000	サンドブラストという技法を用いてガラスに模様をつける
9/15(日)	サンドブラストで丸皿に模様をつけよう	池田 珠実	1	6	2,000	サンドブラストという技法を用いてガラスの丸皿に模様をつける
版画講習会		合 計	32	188		
4/14(日)・4/21(日)・4/28(日)	シルクスクリーン 3日間コース	品田 佑衣	1	10	11,000	シルクスクリーンで4版多色刷りの作品を制作する
4/27(土)	ぺたぺたステンシルで巾着をつくろう	品田 佑衣	1	7	1,000	好きな型紙を選んでカラフルな巾着袋を制作する。当日受付
5/4(土・祝)・5/5(日・祝)	銅版画ソフトグラウンドエッチング2日間 【土日コース】	品田 佑衣	1	3	8,000	「ソフトグラウンドエッチング」をはじめとした銅版画の様々な技法をメインに学ぶ
5/16(木)・5/23(木)	銅版画ソフトグラウンドエッチング2日間 【平日コース】	品田 佑衣	1	0	8,000	「ソフトグラウンドエッチング」をはじめとした銅版画の様々な技法をメインに学ぶ
6/6(木)・6/13(木)・6/20(木)・6/27(木)・7/4(木)	PS版リトグラフ 5日間コース	品田 佑衣	1	6	16,000	新しい技法であるPS版リトグラフを学び、アルミ板3版とPS版を1版使って多色刷りのリトグラフを制作する
7/15(月・祝)、7/20(土)、7/21(日)、7/25(木)	ガリ版体験！	品田 佑衣	4	18	4,500	ガリ版(謄写版)でレトロなポストカードサイズの作品を制作する

2 工芸・版画講習会事業

8/2(金)、8/3(土)、8/4(日)	シルクスクリーンでTシャツを刷ろう	品田 佑衣	9	56	3,500	シルクスクリーンの版と型紙を使って、カラフルなオリジナルTシャツをつくる。1日3回開催
9/5(木)・9/12(木)・9/19(木)・9/20(金)	銅版画 4日間コース	品田 佑衣	1	3	12,000	銅版画の基礎的な技法から、応用まで様々な技法を学ぶ。版画紙の他に、雁皮紙を1枚刷ることができる
10/3(木)・10/10(木)・10/17(木)・10/18(金)	シルクスクリーン 4日間コース	品田 佑衣	1	10	12,000	シルクスクリーンで4版多色刷りの作品をA4サイズの紙に刷る
11/2(土)・11/9(土)・11/16(土)・11/23(土・祝)	リトグラフ 4日間コース	品田 佑衣	1	12	15,000	アルミ版を使って、4版多色刷りでA4サイズの作品を4日間かけて制作する。ロートレック展コラボ講習会
12/1(日)	メゾチント体験 1日コース	品田 佑衣	1	9	6,500	銅版画の技法「メゾチント」を体験する講習会
12/5(木)・12/12(木)・12/19(木)	木版画 3日間コース	品田 佑衣	1	8	10,000	水性・油性インクの両方を使った木版画を制作する
1/5(日)・1/12(日)・1/13(月・祝)	こどもシルクスクリーン体験!	品田 佑衣	6	10	3,500	自分で描いた絵を、シルクスクリーンでトートバックにプリントする。製版は職員が行う
1/26(日)	おとなシルクスクリーン体験!	品田 佑衣	1	12	4,500	あらかじめ用意したトートバックにシルクスクリーンを1版、製版体験ができる
2/6(木)・2/13(木)・2/20(木)・2/27(木)・3/6(木)	シルクスクリーン・PS版リトグラフ併用 5日間コース	品田 佑衣	1	12	18,000	シルクスクリーンと、PS版リトグラフ、2つの技法を併用した版画作品を5日間かけて制作する
3/15(土)・3/22(土)	リトグラフでつくる写真製版 2日間コース	品田 佑衣	1	12	7,000	PS版リトグラフという、写真製版ができるリトグラフの技法を2日間かけて制作する
木工房		合 計	77	373		
毎月	木工自由制作相談室	二本柳一穂	29	96	2,500	初心者から上級者まで技術的なアドバイスを受けながら自由に制作する
毎月	大型製材機安全点検講習会	田村 公平	12	25	500	大型製材機の経験者が、木工房で利用するための講習会
4/28(日)、9/16(月・祝)	シリーズ0木工の基本【砥ぐ】	二本柳一穂	2	8	1,500	前半は鉋、後半はご自宅の刃物を通して道具の手入れ方法について学ぶ
4/29(月・祝)	キューブパズルをつくろう	岩佐 知里	1	12	800	2cm角の木の立方体を27個使ってキューブパズルを制作。当日受付
5/3(金・祝)、5/4(土・祝)、9/28(土)	スマホ用ウッドスピーカーをつくる	二本柳一穂	3	14	5,000	スマホの音質を向上させる木製スピーカーをつくる
5/26(日)	シリーズ0木工の基本【彫る・削る】	二本柳一穂	1	4	4,000	彫刻刀と切り出し小刀を使ってクルミ材の小皿を彫ることで、手彫りのお皿づくりの基本を学ぶ
6/29(土)、6/30(日)	妖怪カッティングボードをつくろう	二本柳一穂	6	48	2,500	糸鋸で形を切り抜いて、焼ペンで目などを描き「ぬりかべ」、「一反木綿」、「べとべとさん」の妖怪をモチーフにカッティングボードを製作。水木しげる展コラボ講習会
7/15(月・祝)、7/21(日)、8/8(木)、8/18(日)、8/23(金)	目玉おやじのマスコットをつくろう	二本柳一穂	13	113	1,500	あらかじめ用意された部品を組み立てて、「目玉おやじ」のマスコットを制作する。水木しげる展コラボ講習会。1日3回開催 追加開催：8/8(木)、8/18(日)、8/23(金)
7/28(日)	シリーズ0木工の基本【組む】クルミの小箱	岩佐 知里	1	5	4,000	三枚組継ぎでA5サイズの小箱を制作する。好評だった昨年開催のサクラ/カエドと同シリーズ
8/3(土)・8/4(日)	はじめてつくる本棚 2日間コース	岩佐 知里	1	5	5,000	小学生向けの夏休みの工作教室。2日間かけて背板の部分を自分でデザインし木製本棚を制作する
8/25(日)	シリーズ0木工の基本【彫る】クルミのレンゲ	二本柳一穂	1	7	3,000	糸鋸や彫刻刀、切り出し小刀を使い、手加工でクルミ材のレンゲを制作する
10/14(月・祝)	シリーズ0木工の基本【組む】ウォールナットの箱	二本柳一穂	1	5	6,000	A4サイズのクリアファイルが入る大きさの箱を手加工による三枚組継ぎで制作する
10/26(土)・10/27(日)	シリーズ0木工の基本【嵌める】木象嵌をつくる 2日間コース	島田 晶夫	1	6	12,000	講師発案のデザインかオリジナルのデザインでA4判の木象嵌を制作する
11/9(土)	木のオカリナ(6穴)をつくろう	岩佐 知里	1	6	5,000	木工房オリジナルの木のオカリナをつくる
11/24(日)	シリーズ0木工の基本【削る】マイ箸	二本柳一穂	1	6	4,000	イタヤカエド、サクラ、エンジュ、ウォールナット、カリン、ナラの6種類の中から2種類を選び鉋で削って箸を制作する
12/7(土)・12/8(日)	シュビップボーゲンをつくろう 2日間コース	二本柳一穂	1	1	6,000	白木を糸鋸で切り抜き組み立ててつくる、テーブルLEDを使ったクリスマス装飾を制作する
1/11(土)・1/12(日)	はじめてつくるテーブル 2日間コース	岩佐 知里	1	6	6,000	小学生向け冬休みの工作教室。床に座って使えるテーブルを2日間かけて制作する
3/15(土)・3/16(日)	バードカービングでシマエナガをつくろう 2日間コース	岩佐 知里	1	6	5,000	小刀や彫刻刀を使って木を削って鳥を作るバードカービングでシマエナガを2日間かけて制作する

複合分野講習会

		合 計	1	6		
テキスタイル：1/18(土) 木工：1/26(日)・2/1(土)・2/2(日)	テキスタイル×木工房 手織り仕立てのキッチンツール	荻野めぐみ 二本柳一穂	1	6	24,000	1日目は色綿糸を“山形斜文織”という組織で織地を制作し、2日目以降はツールを手加工で組み上げ、座面に織地を張る。4日間をかけてツールを制作する

芸術の森事業部
主催事業

共催講習会

		合 計	1	15		
10/13(土)	木版画家河内成幸。と彫る木 版画凸凹版摺り講座	河内 成幸。	1	15	5,000	河内成幸。を講師にむかえ、「木版画凸凹版摺り」 という独自の表現による版画の技法で制作する(一 社)日本美術家連盟との共催事業

オリジナル手づくりキット

キ ャ ッ ト 名	分野	販売個数	金額	内 容
寄木であそぼ	木工	—	1,500	ひし形の3種類の木材ピース(スプルース、ベイスギ、カラマツ)を自由に組み合わせて、オリジナルの寄木細工をつくるキット。ピースの組み合わせる方向や、木目・色合いの配置を工夫できる
陶器のタイルでつくる ペアコースター (全2色)	陶芸	33	2,000	陶器のタイルでお好みのコースターをつくるキット
ナチュラル素材でつくるモビール	陶芸	—	2,000	半磁器パーツと北海道訓子府町産の麦わらを使ったナチュラル素材のモビールをつくるキット
手織りでつくる 毛糸のコースター (全2色)	テキスタイル	—	2,000	タテ糸とヨコ糸を自由に組み合わせ、オリジナルのコースターをつくるキット。織機は繰り返し使用可能で、付属の毛糸以外でも制作可能
カラフル折り染め和紙	テキスタイル	—	1,500	和紙をいろいろな形に折りたたみ、カラフルな染料で万華鏡のような模様染めるキット
銅でつくるブックマーク	金工	16	2,000	銅板に、シールの切り貼りや油性ペンで好きな柄を描き、簡単な化学反応で銅の色を変化させてブックマーク(しおり)をつくるキット
四角い小びんでガラスアート (全2色)	ガラス	—	2,000	ガラスアートフィルムとリード線をガラスの小びんに貼り付けて、スタンドグラスのようなオリジナルデザインの小びんをつくるキット
まるまる模様のスクリーンプリント/ カクカク模様のスクリーンプリント	版画	—	2,000	スクリーン版の柄を自由にプリントし、オリジナルのトートバッグをつくるキット。スクリーン版は繰り返し使用可能

※「陶器のタイルでつくる ペアコースター (全2色)」、「銅でつくるブックマーク」以外には既に完売。
令和6年度販売分をもってすべてのキットが完売。

工芸グループ講習会 (団体を対象に実施する体験教室)

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
【陶芸】 たまつくり・カップ制作コース	兼平 和美	13	通年	424	粘土を使い、たまつくりの技法で制作。 完成品は宅配便で参加者へ送付。2,700円
			13		
【陶芸】 ひもづくり・カップ制作コース	兼平 和美	2	通年	33	粘土を使い、ひもづくりの技法で制作。 完成品は宅配便で参加者へ送付。2,700円
			2		
【陶芸】 板づくり・皿制作コース	兼平 和美	2	通年	34	粘土を使い、板づくりの技法で制作。 完成品は宅配便で参加者へ送付。3,100円
			2		
【陶芸】 絵付け・小皿コース	兼平 和美	1	通年	66	素焼きの陶器に好みの絵柄を施す。 完成品は宅配便で参加者へ送付。2,900円
			1		
【テキスタイル】 絞り染め・バンダナコース	荻野めぐみ	2	通年	38	輪ゴムや洗濯バサミなどを使った「絞り染め」 の技法でバンダナを染める。2,500円
			2		
【テキスタイル】 絞り染め・日本手ぬぐいコース	荻野めぐみ	4	通年	82	輪ゴムや洗濯バサミなどを使った「絞り染め」 の技法で日本手ぬぐいを染める。2,700円
			4		
【七宝】 多色盛り・リーフペンダントコース	池田 珠実	9	通年	189	金属にガラス質の釉薬を高温で焼き付ける「七宝焼」の多色盛り技法でペンダントまたはストラップを制作。2,700円
			9		
【七宝】 多色盛り・キーホルダーコース	池田 珠実	2	通年	33	金属にガラス質の釉薬を高温で焼き付ける「七宝焼」の多色盛り技法でキーホルダーを制作。 2,500円
			2		
【ガラス】 サンドブラスト・タンブラーコース	池田 珠実	3	通年	87	好みのデザインをカットティングシートに描写し、 タンブラーにサンドブラスト技法で模様を施す。 2,500円
			3		
【ガラス】 サンドブラスト・丸皿コース	池田 珠実	2	通年	62	好みのデザインをカットティングシートに描写し、 丸皿にサンドブラスト技法で模様を施す。 2,700円
			2		
合計		40	40	1,048	

アウトリーチ「札幌芸術の森クラフトキャラバン『秋のアトリエ』」
(10/5(土)・10/6(日) 札幌市民交流プラザ2階 SCARTSスタジオ1・2)

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
【七宝】 パンとパレットの七宝ストラップ をつくろう	池田 珠実	2	10月	57	あらかじめ用意されたパレット型か食パン型の2種類の土台から選び、七宝釉薬とフリットというガラス粒をもちつけ、ストラップをつくる。1,500円
			2		
【テキスタイル】 織機で裂織コースターを織ろう	荻野めぐみ	2	10月	39	経糸はあらかじめ織機にかけてある卓上織機を使って裂き織りのオリジナルコースターを織る。1,500円
			2		
【木工】 ヒンメリをつくろう	二本柳一穂	2	10月	26	糸を使って麦の茎をつなぎ合わせ、8面体のモビールをつくる。1,500円
			2		
合計		6	6	122	

アウトリーチ North JAM Picnic Session 協力事業「なつやすみワークショップ」
(8/25(日)野外ステージ)

コース	講師	開催回数	開催日数	参加人数	内容・受講料
【木工】 円形木琴をつくろう	田村 公平	1	8月	19	スギの板を使って、ビー玉がコロコロ回る木琴をつくる。1,000円
			1		
【木工】 ウッドアゴゴをつくろう	田村 公平	1	8月	8	糸のこ盤で木を切り抜いて打楽器をつくる。1,200円
			1		
【テキスタイル】 和紙のちぎり絵うちわ	—	1	8月	8	色とりどりの和紙をちぎって貼り付けオリジナルうちわをつくる。800円。2枚目以降は100円引
			1		
合計		3	3	35	

ふらっとクラフト体験（予約なしで作品制作を体験できる）

コース	開催月	参加件数	内容・受講料
陶芸・器に絵付けをしてみよう	通年	324	素焼き済みの陶器（小皿、湯呑み等）に絵付けを施す。完成品は宅配便にて参加者へ送付。1,700～2,000円
陶芸・たまつくりで器をつくろう	通年	277	粘土300gを使い、たまつくりの技法でお好みのカップなどを1個作る。完成品は宅配便にて参加者へ送付。1,700円
テキスタイル・和紙のちぎり絵はがき	通年	119	カラフルに染め上げた和紙をちぎり、はがきに貼り付け、オリジナル絵はがき（3枚セット）を制作。500円
テキスタイル・お絵かきバンダナ	通年	204	クレヨンで絵を描きオリジナルのバンダナを制作。700円
オリジナルカンパジづくり	通年	686	色紙に自由に絵を描きオリジナルカンパジを制作。300～700円
合計		1,610	

クラフト体験（予約なしで作品制作を体験できる）

コース	開催月	参加件数	内容・受講料
テキスタイル・織機でコースターをつくろう	通年	55	足踏み織機でオリジナルコースターを制作。1,000円 ※令和3年度1月より開催開始
合計		55	

R6工芸講習会事業	延実施回数 ふらっと体験を除く	受講者数（販売数）
一般講習会	280	1,596
グループ講習会	40	1,048
アウトリーチ	9	157
ふらっとクラフト体験	—	1,610
クラフト体験	—	55
合計	329	4,466

芸術の森の環境を生かした事業

1 地域連携

① 芸術の森地区連合会との連携

(1) 札幌市保養センター駒岡陶芸展

第16回 芸術の森陶芸展

札幌市南区の保養センター駒岡で60歳以上を対象に開講している陶芸教室「陶寿房」の受講生76人による陶芸展を、センターロビーを会場に共催事業として実施した。2024年は、力作195点が、会場を訪れる来場者の目を楽しませた。

期 日：令和6年9月8日（日）～14日（土）

会 場：芸術の森センター ロビー

主 催：社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場者数：417人

(2) 第5回芸術の森地区オリエンテーリング in 芸術の森

芸術の森地区に居住の幼児から中学生までが参加する地域のイベント。札幌芸術の森を会場とし、園内のチェックポイントを回り地域に関するクイズを解きゴールを目指すクイズラリーが開催された。

期 日：令和6年10月5日（土）

会 場：園内全域

主 催：芸術の森地区連合会、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会、芸術の森地区福祉のまち推進センター、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

参加者数：84人

(3) 第2回芸術の森スクールミュージックフェスティバル

第29回芸術の森地区文化祭から、地域の学生の芸術文化活動を応援するべく、学生のステージ発表の場を創設。学校や課外で取り組んでいる音楽活動の成果を存分に発揮した。

期 日：令和6年10月12日（土）

会 場：アートホール アリーナ

主 催：芸術の森地区連合会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

参加者数：70人

入場者数：170人



(4) 第30回芸術の森地区文化祭（再掲）

(5) 雪あかりの祭典

芸術の森地区連合会や札幌市立大学とともに、芸術の森地区を雪と灯りで彩る「雪あかりの祭典」を実施し、タイアップイベントとしてアートホールにてキャンドルライトコンサートを開催した。

期 日：令和7年1月25日（土）～26日（日）

会 場：芸術の森正門前、アートホール前

主 催：芸術の森地区連合会、雪あかり実行委員会、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

来園者数：1,540人

② 教育機関の職場体験やインターンシップの受け入れ

近隣の教育機関からの職場体験やインターンシップの受け入れについて、令和6年度は依頼なし。

2 豊かな自然環境を活用した交流・体験事業

2 豊かな自然環境を活用した交流・体験事業

①四季を通じた誘客促進事業

市民が札幌芸術の森に気軽に足を運ぶことと、来園者の再訪を目的に、四季折々に施設開放事業を開催した。

(1) 芸森スプリングフェスタ

野外美術館春季オープンに合わせた誘客事業として、野外美術館やクラフト工房等で体験イベントを開催した。

期 日：令和6年4月27日（土）

会 場：園内全域

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

講 師：椎野亜紀夫（札幌市立大学）

内 容：(1) 札幌市立大学公開講座「札幌芸術の森 自然観察会」

会 場：野外美術館

参加料：無料（別途、野外美術館の入館料が必要）

参加者数：20人（事前申込制）



(2) 磁器の器に絵付けしよう（再掲）

会 場：クラフト工房 大制作室

参加料：2,500円

参加者数：4人

(3) ペタペタステンシルで巾着をつくろう（再掲）

会 場：クラフト工房 大制作室

参加料：1,000円

参加者数：7人

(4) ねんどで彫刻（再掲）

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

参加料：1個 300円、2個目以降は1個につき 200円

参加者数：44人

(5) その他同日開催イベント

- ・遠藤彰子展 生生流転
- ・札幌芸術の森美術館コレクション選
- ・クラフトギャラリー VEST POCKET「ハルーナツ」
- ・芸森アートマーケット

(2) 芸森バースデー2024

芸術の森開園38周年を記念し、夏の集客イベントとして、日本茶お点前体験やジャズスクールによるミニライブを開催した。

期 日：令和6年7月21日（日）

会 場：芸術の森センター

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

来園者数：2,844人

内 容：(1) 涼やかにひんやり日本茶を

会 場：芸術の森センター ロビー

参加料：無料

参加者数：75人

(2) 芸森バースデー 札幌ジュニアジャズスクールミニライブ（再掲）

会 場：芸術の森センター レストランスペース

参加料：無料

参加者数：88人

(3) その他同日開催イベント

- ・水木しげるの妖怪 百鬼夜行展～お化けたちはこうして生まれた～
- ・札幌芸術の森美術館コレクション選
- ・クラフトギャラリー VEST POCKET「ハルーナツ」
- ・芸森アートマーケット

(3) 札幌芸術の森 秋の観察会

札幌市立大学 椎野亜紀夫教授が参加者とともに札幌芸術の森を散策し、園内の自然や景観等について、デザインの視点から観察・解説を行った。

期 日：令和6年10月14日（月・祝）

会 場：野外美術館 ほか

主 催：札幌市立大学

共 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

講 師：椎野亜紀夫（札幌市立大学）

参加料：無料（別途、野外美術館の入館料が必要）

参加者数：12人（事前申込制）

(4) 雪あかりの祭典（再掲）

②野外美術館謎解きイベント「時紡ぐミュージアムの約束」

株式会社ヘラルボニーの企画・制作により、野外美術館周遊型謎解きイベントを開催した。彫刻作品や美術館に興味を持つきっかけづくりとなるよう、彫刻作品を注意深く観察することを促す問題や彫刻作品のそれぞれの特徴をいかしたストーリーなどを展開し、彫刻鑑賞を楽しむことができる工夫を行った。

期 日：令和6年8月3日（土）～11月4日（月・休）

会 場：野外美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

企画・制作：株式会社ヘラルボニー

参加料：未来編（難易度 普通）900円、過去編（難易度 難しい）1,000円

参加者数：7,509人（未来編：4,676人、過去編：2,833人）



③芸森アートマーケット

札幌芸術の森の園内を会場に、市民アーティストの相互交流や発表の機会の創出を目的に、様々なジャンルの手作りアート作品によるアートマーケットを開催した。

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：株式会社エル・ワーク

(1) 第1回

期 日：令和6年4月27日（土）

会 場：アートホール アリーナ、アートホール前広場

出店数：41件（手持ち出店36件、車出店0件、飲食出店5件）

入場者数：201人

(2) 第2回

期 日：令和6年5月26日（日）

会 場：美術館前広場、工芸館前広場

出店数：25件（手持ち出店21件、車出店0件、飲食出店4件）

入場者数：196人

(3) 第3回

期 日：令和6年6月30日（日）

会 場：美術館前広場、工芸館前広場

出店数：51件（手持ち出店26件、車出店16件、飲食出店9件）

入場者数：323人

(4) 第4回

期 日：令和6年7月21日（日）

会 場：美術館前広場、工芸館前広場

出店数：31件（手持ち出店17件、車出店12件、飲食出店2件）

入場者数：265人

(5) 第5回

期 日：令和6年9月29日（日）

会 場：美術館前広場、工芸館前広場

出店数：40件（手持ち出店24件、車出店13件、飲食出店3件）

入場者数：187人

(6) 第6回

期 日：令和6年11月16日（土）

会 場：アートホール アリーナ、アートホール前広場

出店数：32件（手持ち出店29件、飲食出店3件）

入場者数：110人



⑤ 芸森かんじきウォーク

冬の芸術の森の魅力発信を目的として、かんじきで野外美術館を散策できるかんじきウォークを開催した。併せて、参加者の裾野を広げることを目的に、児童を対象とするミニゲームも開催した。

期 日：令和7年1月11日（土）～3月16日（日）

会 場：野外美術館

主 催：札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）

かんじき貸出料：一般 500円、子ども 無料

入場者数：1,316人



3 広報活動

① ホームページ、SNS の活用

札幌芸術の森で開催される展覧会、講習会、イベントなどの各種主催事業及び貸工房をはじめとする施設等について、ホームページとSNSを積極的に活用し、リアルタイムでの情報提供と芸術の森の魅力発信に努めた。

ホームページ年間アクセス件数：1,824,987件

② 総合案内パンフレットや集客チラシの製作・配布

広い園内をわかりやすく紹介するため、園内マップを掲載した総合案内パンフレット（日本語版、英語版の2種類）を作成し、市内各所に配架した。また、市内並びに近郊の小学校に対しては夏休みと冬休み前の年2回、イベントをまとめた子ども向け情報誌「もりくる」を配布した。

③ マスコミへの情報提供、誘致活動

札幌芸術の森の旬な情報をニュースリリース「今週の芸森。」として、マスコミや関係各所へメール配信するとともに、ホームページを通じてインターネットで配信し、多くの市民へ情報の提供に努めた。

彫 刻 美 術 館 事 業

1 展覧会事業

◇特別展

①共振－本郷新＋北海道の現代アーティスト

新規

北海道の美術を紹介していく当館の活動の一環として開催。札幌の現代作家に本郷新と向き合ってもらい、各自がセレクトした本郷新の作品とコラボレーションする新作を制作してもらった。出品作家は井越有紀（立体造形）、佐藤壮馬（インスタレーション）、鈴木涼子（写真）、山田航（短歌）、横須賀令子（アニメーション）、艾沢詳子（インスタレーション）。



期 日：令和6年6月15日（土）～9月16日（月・祝）
81日間
会 場：本館 展示室
主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会
助 成：芸術文化振興基金、公益財団法人朝日新聞文化財団

入場料：一般 600円、65歳以上 500円、高校・大学生 400円、中学生以下 無料

入場者数：2,288人

関連事業：（1）アーティストトーク1

出品作家の艾沢詳子、鈴木涼子、山田航が自らの作品の前で解説を行った。

期 日：6月15日（土）11:00～12:00

会 場：本館

参加者数：40人

（2）アーティストトーク2

出品作家の井越有紀、横須賀令子、佐藤壮馬が自らの作品の前で解説を行った。

期 日：7月15日（月・祝）14:00～15:00

会 場：本館

参加者数：45人

関連記事：『アルテピア第84号』北海道美術館協力会
2024年3月21日発行、大野日出明「本郷新と時を超えた「対話」」北海道新聞 2024年6月20日発行、安味伸一「時を超え「共振」」毎日新聞 北海道版 2024年6月28日発行、『O. tone』vol.189 2024年7月15日発行、谷織恵「本郷新の世界 現代の視点で」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年7月19日発行、『地域創造レター No.351』2024年7月25日発行

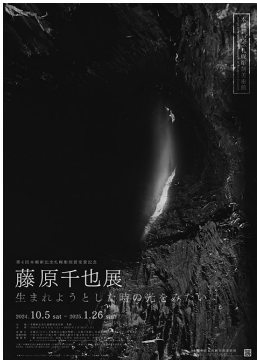
出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法／材質	所蔵者（管理番号）空欄は作家蔵
[意識の地層－艾沢詳子]					
1	艾沢詳子	Return to the Earth	2024年	ティッシュペーパー・ロウ・アクリル	
2	本郷新	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-07-008）
3	本郷新	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-07-016）
4	本郷新	土と火の祭り	1969年	テラコッタ	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-07-017）
[ともにある、ということ－井越有紀]					
5	井越有紀	いのちにふれる	2024年	ナイロンと綿によるスタッフィング	
6	井越有紀	体温	2021年	ナイロンと綿によるスタッフィング	
7	井越有紀	ともにある	2024年	ナイロンと綿によるスタッフィング	
8	井越有紀	グーとパー	2024年	ナイロンと綿によるスタッフィング	
9	井越有紀	手	2024年	ナイロンと綿によるスタッフィング	
10	井越有紀	手と手	2024年	ナイロンと綿によるスタッフィング	
11	本郷新	飛天	1961年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-01-046）
12	井越有紀	チョコキ	2024年	ナイロンと綿によるスタッフィング	
13	本郷新	鳥を抱く女	1966年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-01-057）
14	本郷新	手	1945年	石膏	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-06-045）
[手の風景－鈴木涼子]					
15	鈴木涼子	vespers（晩祷）01	2024年	chromogenic print	
16	鈴木涼子	vespers（晩祷）02	2024年	chromogenic print	
17	鈴木涼子	vespers（晩祷）03	2024年	chromogenic print	
18	鈴木涼子	vespers（晩祷）04	2024年	chromogenic print	
19	鈴木涼子	vespers（晩祷）05	2024年	chromogenic print	
20	鈴木涼子	父との指相撲	2023年	映像	
[風の中の人－横須賀令子]					
21	横須賀令子	In the wind and waves	2024年	映像	
22	本郷新	無事の民 虜われた人 I	1970年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-01-069）

No.	作家名	作品名	制作年	技法／材質	所蔵者（管理番号）空欄は作家蔵
23	本郷新	無辜の民 虜われた人Ⅱ	1970年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-01-073）
24	本郷新	無辜の民 仏生	1970年	ブロンズ	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-01-081）
〔現代の都市風景における文字 ―山田航〕					
25	山田航	Roppongi Crossing	2024年	短歌	
26	本郷新	奏でる乙女	1954年	石膏	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-06-062）
〔現在と過去の対話 ―佐藤壮馬〕					
27	本郷新	女	1961年	テラコッタ	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-07-049）
28	佐藤壮馬	16 APRIL	2024年	アクリル／新聞紙	
29	本郷新	植物園	1973年	ボールペン・水彩／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-764）
30	本郷新	植物園	1973年	ボールペン・水彩／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-765）
31	本郷新	植物園	1973年	ボールペン・水彩／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-767）
32	本郷新	植物園	1974年	ボールペン・水彩／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-802）
33	本郷新	植物園	1974年	ボールペン・水彩／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-803）
34	本郷新	アザミ	1920年代	鉛筆・水彩／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-819）
35	首藤光太郎	ハルニレの植物標本	2020年	ハルニレ	北海道大学博物館
36	宮部金吾	ハルニレの植物標本	1890年	ハルニレ	北海道大学博物館
37	佐藤壮馬	ELM	2024年	鏡・FRP・水性樹脂・大理石	
38	本郷新	女の首	1929年	石膏	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-06-026）
39	本郷新	アイヌの青年	1930年	石膏	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-06-029）
40	本郷新	青年の首	1930年	石膏	本郷新記念札幌彫刻美術館（S-06-027）
41	佐藤壮馬	（女神でもある）先住種	2024年	写真	
42	本郷新	木立風景	1935年	水彩・インク／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-199）
43	本郷新	木立風景	1930年代	水彩・インク／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-200）
44	本郷新	木立風景	1930年代	水彩・インク／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-201）
45	本郷新	ドライフラワー	1967年	油彩／キャンバス	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-02-118）
46	本郷新	白樺の詩	1980年	鉛筆・水彩／紙	本郷新記念札幌彫刻美術館（P-01-082）
47	佐藤壮馬	縫れた次元（みやじ）	2024年	リング・樹脂	
48	佐藤壮馬	縫れた次元（久菊）	2024年	リング・樹脂	
49	佐藤壮馬	縫れた次元（芳子）	2024年	リング・樹脂	
50	佐藤壮馬	縫れた次元（いま）	2024年	リング・樹脂	
51	佐藤壮馬	縫れた次元（みさこ）	2024年	リング・樹脂	
52	佐藤壮馬	縫れた次元（きぬ子）	2024年	リング・樹脂	
53	佐藤壮馬	縫れた次元（啓子）	2024年	リング・樹脂	
54	佐藤壮馬	縫れた次元（吉野）	2024年	リング・樹脂	
55	佐藤壮馬	縫れた次元（夕霧）	2024年	リング・樹脂	
56	佐藤壮馬	縫れた次元（千早）	2024年	リング・樹脂	
57	佐藤壮馬	縫れた次元（ともこ）	2024年	リング・樹脂	

②第4回本郷新記念札幌彫刻賞受賞記念
藤原千也展 生まれようとした時の
光をみたい **新規**

第4回本郷新記念札幌彫刻賞を受賞した木彫作家・
藤原千也（1978年札幌生まれ、中札内村在住）の作品
展。木のもつ魂の感受を求めて巨木の内部に潜り込み、
ひたすら斧や鑿で削り制作したスケールの大きい作品
や、流木を用いた作品などの最新作を展示した。



期 日：令和6年10月5日（土）
～令和7年1月26日（日）93日間
会 場：本館 展示室
主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化
財団）
後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会
制作助成：公益財団法人朝日新聞文化財団、公益財団法
人野村財団
入場料：一般 600円、65歳以上 500円、高校・大学生
400円、中学生以下 無料
入場者数：1,905人

関連事業：（1）アーティストトーク
出品作家の藤原千也が自らの作品の前で解
説を行った。

期 日：①10月5日（土）
②11月17日（日）各日14:00～15:00

会 場：本館
参加者数：①32人 ②44人
（2）冬休み造形教室「藤原千也さんと彫刻を
作ろう」

藤原千也が木を削り作品を制作する際に発
生する木端をホットボンドなどを使用して新
たな彫刻を作るワークショップ。5歳～80歳
代までの参加者が作品を制作した。

期 日：1月5日（日）
①10:00～12:00 ②13:00～15:00

会 場：本館 研修室
受講料：500円
参加者数：①15人 ②22人
講 師：藤原千也（彫刻家）

関連記事：『アルテピア第85号』北海道美術館協力会
2024年10月発行、梁井朗「内側に差し込む光
の筋こそがカギ」北海道新聞 2024年11月30
日発行、井上浩二「木と光の調和 神秘演出」
北海道新聞 さっぽろ10区 2024年12月6日発
行、斉藤高広「ひと2024 木の内部を彫り込
んだ立体作品を制作 藤原千也さん」北海道
新聞 2024年12月14日発行

出品作品

No.	作品名	制作年	技法／材質	寸法（縦×横または 高さ×幅×奥行 cm）	所蔵者
1	太陽のいす	2018年	木（アカエゾマツ）	201.0×54.0×62.0	北海道科学大学高校
2	生まれようとした時の光	2024年	木（アカエゾマツ、カラマツなど）	97.0×722.0×80.0	作家蔵
3	before the name	2024年	木、すす、風	98.0×14.0×15.0	作家蔵
4	生まれようとした時の光	2023年	木（流木）	18.0×199.0×22.0	作家蔵
5	ドローイング（16点）	2021-23年			作家蔵
	A 41.5×58.0／B 8.0×84.0／C 0.7×30.0／D 14.8×39.5／E 42.0×58.0／F 42.0×57.0／G 51.8×67.5／H 20.7×15.0／I 29.5×42.0／J 39.2×54.0／K 21.0×30.0／L 42.0×58.0／M 12.6×17.5／N 35.3×27.2／O 21.0×14.8／P 29.7×21.0				
6	光のことを覚えている	2022年	フロタージュ（彫る前の木）	285.0×195.0	作家蔵
7	生まれようとした時の光	2024年	木（流木）	3.5×32.0×5.0	作家蔵
8	生まれようとした時の光	2023年	木（流木）	17.0×117.0×16.0	作家蔵
9	生まれようとした時の光	2022年	廃材	22.5×60.0×7.0	作家蔵
10	太陽のふね	2023年	1/10スケール模型	58.0×42.0×185.0	作家蔵

③札幌彫刻賞歴代受賞者パネル展

4回目となった本郷新記念札幌彫刻賞の過去受賞作品とその前身である全15回の本郷新賞の受賞作品をパネルで紹介するとともに、本郷新記念札幌彫刻賞受賞作品のマケット（模型）を展示した。

期 日：令和5年9月16日（土）
～令和7年5月25日（日）514日間
（令和6年度304日間）

会 場：本館 ロビー

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

入場料：無料

入場者数：7,162人（令和6年度4,172人）

④さっぽろ雪像彫刻展2025

さっぽろ雪像彫刻展実行委員会との共催事業。16回目となった今回は、本館庭園を会場に美術家や工芸家、美術・デザインを学ぶ学生が、それぞれに雪の特性を生かした独創性にあふれる雪像彫刻13基と滑り台1基を制作した。また、本館研修室では、作家たちが日頃手がける彫刻や絵画、工芸作品などを併せて展示した。なお、本館、記念館とも開館時間を午後6時まで延長した。



期 日：令和7年1月24日（金）～26日（日）
3日間

会 場：本館 前庭、記念館 前庭、本館 研修室

主 催：さっぽろ雪像彫刻展実行委員会、本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

協 力：北海道芸術デザイン専門学校、らぶうっど

入場料：無料

入場者数：1,265人

出品作家：板本伸雄、伊藤隆弘、河崎ゆかり、小林照尚、熊谷文秀、高坂孝明、佐藤隆之、清水郁太郎、清水宏晃、土田拓磨、土田義昌、前田裕人、北海道芸術デザイン専門学校クラフトデザイン専攻学生、水戸麻記子*、クマガイキヨシ*、伊藤幸子*、斉藤光*、斉藤順子*

*印は滑り台制作

関連事業：(1) アーティストトーク

期 日：①1月25日（土） ②1月26日（日）
各日15:00～15:30

会 場：本館 前庭、記念館 前庭

講 話：①板本伸雄・河崎ゆかり・専門学校学生・熊谷文秀

②前田裕人・佐藤隆之・清水郁太郎・

清水宏晃・土田拓磨

聴講者数：①24人 ②36人

(2) オリジナル紙芝居実演
期 日：①1月25日（土） ②1月26日（日）
各日14:00～14:30
会 場：本館 前庭
出 演：カミシバイズム
聴講者数：①20人 ②15人
(3) ワークショップ「雪でチョービ城のなか
またちを作ろう」
期 日：1月25日（土）10:00～12:00
会 場：本館 前庭
(4) カフェ
期 日：1月25日（土）、1月26日（日）
会 場：本館 研修室
出 店：ニシクルカフェ

(5) 講話「北海道の冬のアートイベントあれ
これ」
期 日：1月25日（土）10:30～11:15
会 場：記念館1階
講 師：吉崎元章（本郷新記念札幌彫刻美術
館館長）
聴講者数：27人
(6) 出品作家小品展
期 日：1月24日（金）～26日（日）
会 場：本館 研修室

関連記事：谷織恵「雪像13基 あふれる独創性」北海道
新聞 さっぽろ10区 2025年1月17日発行、坂
口光悦「雪の彫刻 光と共演」北海道新聞
2025年1月25日発行

出品作品		作品名（雪像彫刻）	作品名（小品展）
No.	作家名		
1	板本伸雄	道	いとうさんといっしょ
2	伊藤隆弘	DUET	萌芽
3	河崎ゆかり	誘い	カモノハシ達
4	小林照尚	つながるカタチ2025	連動：上へ
5	熊谷文秀	双響：Dual Resonance	NOPPO
6	高坂孝明	peace	無題
7	佐藤隆之	ジャージー牛の肖像	ジャージー牛の肖像
8	清水郁太郎	踊ろう！	愛のラッコ
9	清水宏晃	Primal Melody	ヘビ小僧
10	土田拓磨	生と死、それはまるごとひとつの現象	何やってんだ人類
11	土田義昌	水のゆくえ	進化景色（風をうけて）
12	前田裕人	雪宿り	dent?
13	北海道芸術デザイン専門学校クラフトデザイン専攻学生	vertical	クラフト演習課題作品
14	水戸麻記子、クマガイキヨシ、伊藤幸子、斉藤光、斉藤順子	チョービ城すべり台	（水戸麻記子）カフェ店主

◇コレクション展

①コレクション展 石と木〈記念館〉

本郷新は塑造作品に代表作が多いが、石や木を彫って作り上げた作品も手がけている。本展では、ひときわ進取性に富んだ館蔵のそれらすべてを展示した。

期 日：令和5年4月29日（土・祝）
～令和6年5月26日（日）327日間
（令和6年度48日間）

会 場：記念館 展示室

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

入場者数：3,563人（令和6年度436人）

関連記事：『O.tone』vol.186 2024年4月15日発行

②コレクション展 かく語りき本郷新
「彫刻は詩の塊だ！」

本郷新が数多く遺した芸術論、作品論、自伝などのアーカイブ資料を「彫刻と人体」「彫刻と記念碑」「平和への想い」「札幌への想い」などのテーマに分類し、それぞれのテーマに関連する「本郷新の言葉」とともにデッサンや彫刻作品を展示して、本郷新の思念を浮き彫りにした。

期 日：令和6年1月19日（金）～5月26日（日）
136日間（令和6年度48日間）

会 場：本館 展示室

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

入場者数：991人（令和6年度538人）

③コレクション展 2024-2025 〈記念館〉

「かく語りき本郷新「彫刻は詩の塊だ！」」展の内容を凝縮して再編したコーナー「本郷新 言葉と彫刻」を新設し、本郷新の彫刻に対する理念とともに関連する作品を展示した。

期 日：令和6年6月1日（土）
～令和7年5月25日（日）295日間
（令和6年度259日間）

会 場：本館 展示室

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

入場者数：3,526人（令和6年度）



出品作品 No.	管理番号	作品名	制作年	材質	寸法（高さ×幅×奥行cm）
1	S-06-071	泉の像	1959年	石膏	226.0×48.0×63.0
2	S-06-072	泉の像	1959年	石膏	211.4×48.0×61.0
3	S-06-073	泉の像	1959年	石膏	222.0×46.0×59.0
4	S-06-005	氷雪の門	1963年	石膏	239.0×75.0×69.0
5	S-03-004	嵐の中の母子像	1953年	樹脂	145.0×179.0×62.0
6	S-06-093	暁（鳥を抱く女「暁」）	1962年	石膏	190.0×64.0×62.0
7	S-06-138	踊る女	1973年	石膏	154.0×66.0×63.0
8	S-06-009	風雪の群像 部分（コタン）	1970年	石膏	164.0×143.0×85.0
9	S-06-151	北の母子像	1978年	石膏	200.0×102.0×73.0
10	S-06-002	嵐の中の母子像	1953年	石膏	148.0×182.0×63.0
11	S-06-017	緑の環	1974年	石膏	262.0×59.0×67.0
12	S-06-096	ライラック像 トルソー	1964年	石膏	200.0×45.0×49.0
13	S-06-157	冬の像（道東の四季「冬」）	1977年	石膏	242.0×83.0×80.0
14	S-06-019	天の扉（A）	1976年	石膏	240.0×120.0×85.0
15	S-06-020	天の扉（B）	1976年	石膏	280.0×78.0×66.5
16	S-06-021	天の扉（C）	1976年	石膏	240.0×90.0×65.5
17	S-06-150	リズム	1978年	石膏	232.0×73.0×42.0
18	S-06-084	蒼穹	1961年	石膏	208.0×118.0×70.0
19	S-06-013	千人同心（A）（勇払千人同心）	1973年	石膏	275.0×98.0×70.0
20	S-06-014	千人同心（B）（勇払千人同心）	1973年	石膏	154.0×81.0×124.5
21	S-06-012	石川啄木像	1972年	石膏	250.0×85.0×67.0
22	S-06-023	漁民の像（オホーツクの塔）	1977年	石膏	298.0×113.0×80.0
23	S-06-015	緑の賛歌	1973年	石膏	430.0×107.0×81.0
24	S-06-016	緑の賛歌	1973年	石膏	433.0×98.0×78.0
25	S-04-009	遙かなる母子像	1979年	クルミ、チーク	226.0×73.5×64.0
26	S-06-313	顔のない母子像	1978年	石膏	104.0×41.5×34.5
27	S-06-067	少女くー>	1957年	石膏	97.0×35.0×38.0
28	S-01-104	青年坐像	1941年	ブロンズ	78.0×40.0×42.0
29	S-01-007	老人	1943年	ブロンズ	120.5×48.0×33.5
30	S-01-131	裸婦	1955年	ブロンズ	43.0×62.0×30.0
31	S-01-060	裸婦	1967年	ブロンズ	41.0×15.5×30.0
32	S-01-023	裸婦	1957年	ブロンズ	29.0×17.0×17.0
33	S-01-035	裸婦	1958年	ブロンズ	41.0×21.0×30.0
34	S-01-039	裸婦坐像	1960年	ブロンズ	36.5×16.0×42.0
35	S-01-124	裸婦	1956年	ブロンズ	40.0×15.0×22.0
36	S-06-158	わだつみの声（部分）	1950年	石膏	215.5×60.0×51.0（全身）
37	S-01-012	わだつみのこえ	1950年	ブロンズ	77.5×33.0×19.0
38	S-01-077	無事の民 油田地帯Ⅱ	1970年	ブロンズ	26.0×27.0×33.0
39	S-01-072	無事の民 アラブ	1970年	ブロンズ	21.5×43.0×15.0
40	S-01-076	無事の民 堰	1970年	ブロンズ	28.0×15.5×43.0
41	S-01-071	無事の民 乾いた砂Ⅱ	1970年	ブロンズ	24.5×27.0×22.5
42	S-01-074	無事の民 メコン河Ⅰ	1970年	ブロンズ	32.0×73.0×22.0
43	S-01-074	無事の民 メコン河Ⅰ	1970年	ブロンズ	32.0×73.0×22.0
44	S-06-066	砂	1957年	石膏	86.0×68.0×57.0
45	S-01-014	横たわる青年のトルソー	1952年	ブロンズ	70.0×132.0×84.0
46	S-06-143	牧野富太郎翁像	1974年	石膏	62.0×20.0×20.0
47	S-01-090	牧野富太郎像	1974年	ブロンズ	54.0×27.0×26.0
48	S-05-004	観念	制作年不詳	石	26.0×21.0×26.0
49	S-05-005	石の首	1961年	黒御影石	47.0×28.0×38.0
50	S-01-096	飛びおる女	1974年	ブロンズ	59.0×28.0×32.0
51	S-01-097	聖女昇天	1974年	ブロンズ	74.0×30.0×21.0
52	S-01-127	水の中の踊り	1974年	ブロンズ	55.0×25.0×17.0
53	S-04-004	哭	1959年	樟	139.0×50.0×43.5
54	S-04-001	牛の首	1941年	桂	60.0×72.0×68.0

芸術の森事業部

主催事業

No.	管理番号	作品名	制作年	材質	寸法（高さ×幅×奥行 cm）
55	S-04-003	馬の首	1955年	桂	40.5×75.0×25.0
56	S-06-061	啄木像	1952年	石膏	56.0×42.0×38.0
57	S-06-001	横たわる青年	1952年	石膏	107.0×207.0×101.0
58	S-06-008	風雪の群像 部分（怒涛）	1970年	石膏	196.0×105.0×91.0
59	S-06-363	踊り子	1947年頃	石膏	163.4×87.2×18.0
60	S-06-156	朔北の母子像	1961年	石膏	195.5×98.0×62.0
61	S-03-002	少年の壁	1967年	樹脂	213.0×101.0×50.0

※令和7年1月15日～3月9日は、No.37未陳。令和7年1月15日以降、No.53はS-06-004の石膏像を展示。

④コレクション展 本郷新 彫刻の設計図

リターンズ

新規

本郷新の野外彫刻の構想、設計段階で描かれたアイデアスケッチや図面を展示し、作品が形づくられていく過程を紹介する。令和3年度に同じ趣旨で開催したが、コロナ禍での臨時休館により観覧者が少なかったため、内容をさらに充実させて実施した。

期 日：令和7年3月8日（土）～5月25日（日）68日間（令和6年度20日間）

会 場：本館 展示室

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

入場者数：148人（令和6年度）



関連記事：『O.tone』vol.197 2025年3月15日発行、
『地域創造レター』No.360、谷織恵「設計図が語る本郷新の葛藤」北海道新聞さっぽろ10区 2025年3月28日発行

出品作品

No.	管理番号	作品名	制作年	材質	寸法（縦×横または高さ×幅×奥行 cm）
〔プロローグ 三人の手〕					
1		《大地》のアイデアスケッチ	1963年頃		
〔1 モニュメント・プロデューサー、本郷新〕					
2	S-01-083	花束（A）	1971年	ブロンズ	50.0×15.0×18.0
3	S-01-082	花束（B）	1971年	ブロンズ	48.0×15.0×16.0
4～9		アイデアスケッチ			
10	S-06-128	雪華の像	1971年	石膏	47.0×44.0×15.0
11～14		アイデアスケッチ			
15	S-01-084	緑の賛歌	1972年	ブロンズ	83.0×18.0×14.0
16～21		アイデアスケッチ			
22	S-06-136	太陽の讃歌	1972年	石膏	25.5×105.0×70.0
23～32		アイデアスケッチ			
33	P-03-065	不死鳥	1968年	版画／紙	37.5×54.0
34	S-01-062	不死鳥	1968年	ブロンズ	20.0×31.5×22.0
35	S-01-061	不死鳥	1968年	ブロンズ	25.0×41.0×26.0
36～45		アイデアスケッチ			
46	S-06-282	春を待つ	1972年	石膏	82.0×23.0×25.0
47	S-01-100	冬の像 ぬさまい橋のためのエスキース	1977年	ブロンズ	50.0×13.0×14.0
48	P-01-407	道東の四季—冬	1977年	鉛筆・水彩・墨／紙	54.5×31.3
49	S-06-146	天の扉（A）	1976年	石膏	60.0×25.0×16.0
50	S-06-147	天の扉（B）	1976年	石膏	70.5×13.0×18.0
51	S-06-148	天の扉（C）	1976年	石膏	60.0×30.0×13.0
52	P-01-310	天の扉（b）	1976年	鉛筆・水彩／紙	39.5×54.5
〔2 モニュメントの問題〕					
53	S-06-105	風雪の群像	1969年	石膏	45.0×20.0×17.0
54	S-06-106	風雪の群像	1969年	石膏	47.0×27.0×16.0
55	S-06-107	風雪の群像	1969年	石膏	35.0×22.0×21.0
56	S-06-108	風雪の群像	1969年	石膏	49.0×22.0×16.0
57	S-06-109	風雪の群像	1969年	石膏	45.0×25.0×20.0
58	P-01-119	風雪の群像	1969年頃	木炭／紙	65.0×50.0
59～73		アイデアスケッチ			
〔3 未完のモニュメント〕					
74	S-01-042	飛天	1961年	ブロンズ	54.0×122.0×28.0
75～77		アイデアスケッチ			
78	S-01-133	原生の譜	1967年	ブロンズ	69.0×47.0×38.0
79～81		アイデアスケッチ			
82		「石狩」模型	1979年頃	鉄・紐	201.0×82.0×67.0
〔4 記念品の彫刻 小さなモニュメント〕					
83	S-08-005	勝利の乙女	1956年	ブロンズ	9.0×21.0×5.0
84	P-01-412	朝日賞 創造の手	1976年	鉛筆・写真／紙	57.7×39.5
85		朝日賞 創造の手	1976年	ブロンズ	27.0×16.5×11.0
86	P-01-413	朝日社会福祉賞	1976年	鉛筆・写真／紙	54.7×39.5
87		朝日社会福祉賞	1976年	ブロンズ	30.0×11.5×6.5
88	S-06-039	像を持つ	1938年	石膏	101.0×25.0×28.0
89	S-06-098	手の中の母子像	1968年	石膏	78.0×37.0×23.0
90	S-06-303	打つ	1976年	石膏	10.0×25.0×35.0
91	S-06-342	ホワイトブロンズ賞	1956年	石膏	12.5×10.0×2.5
92	S-06-351	冬季国体	1974年	石膏	15.5×15.0×2.0
93		第29回国民体育大会冬季大会スキー競技会記念品	1974年	金属	4.0×4.0
94	S-06-352	国体冬季	1974年	石膏	15.5×15.0×1.5
95		昭和42年広島市成人式記念文鎮	1967年	ブロンズ	10.5×10.5
96		平和の使い（昭和45年広島市成人式記念品）	1970年	ブロンズ	8.7×10.4

2 貸館事業

①北の美大展（仮）

会期を指定して貸館希望を募集し、応募があった北海道で美術を学ぶ学生グループによる展覧会を、当館が学芸的なサポートを行いながら開催した。大学を横断した有志15人が、北海道における美術教育やアーティスト養成環境に対する再考をベースに作品を展示した。会期中に講評会や講話なども当館が協力して行った。

期 日：令和7年2月8日（土）～24日（月・休）
15日間

会 場：本館 展示室

主 催：北の美大展実行委員会

入場者数：494人

出品作家：あおちゃん、石崎航琉、小田桐立弥、菅野絢果、鈴木隆司、高須悠理、林港人、平井柊哉、亦野翔太、武藤遥香、森田唯斗、森山美桜、優羽、ユウキマスミ、Rico Iwai

関連事業：(1) 講評会

展示作品について専門的な見地から講評を行った。

期 日：2月15日（土）10:30～12:00

会 場：本館 研修室

講 師：細川麻美、吉崎元章

(2) 特別講話「北海道の美術～ここに生き、制作する道を選んだ先人たちの系譜」

期 日：2月24日（月・休）13:00～14:00

会 場：本館 研修室

講 師：吉崎元章

関連記事：梁井朗「学校の枠を超え15人が結集」北海道新聞 2025年2月15日発行

3 札幌彫刻賞

①第4回本郷新記念札幌彫刻賞

受賞作品展示

新規

第4回本郷新記念札幌彫刻賞を受賞した藤原千也の《太陽のふね》を札幌芸術の森美術館中庭に設置した。



期 日：令和6年6月29日（土）～令和9年4月

会 場：札幌芸術の森美術館 中庭

主 催：札幌市、本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

関連事業：完成記念イベント「第一部：松本道子ダンス パフォーマンス その光の中へ／第二部：藤原千也トーク」

期 日：7月14日（日）14:00～15:00

会 場：札幌芸術の森美術館 前庭

出 演：松本道子、藤原千也

料 金：無料

参加者数：110人

関連記事：山岸章利「『太陽のふね』芸森に登場」北海道新聞 2024年7月2日発行、井上浩二「巨木の怪物 異彩放つ美」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年7月5日発行、「松本さん札幌でダンス 藤原さん彫刻完成記念で」十勝毎日新聞 2024年7月12日発行、北村里沙「松本さん『喜び』の舞 彫刻家の受賞祝う」十勝毎日新聞 2024年7月27日発行

出品作品

作家名	作品名	制作年	技法／材質	寸法（高さ×幅×奥行cm）
藤原千也	太陽のふね	2024年	木（トドマツ等）	380.0×183.0×480.0

4 普及事業

①子どもの文化芸術体験事業

ハロー！ミュージアム

子どもたちにすぐれた芸術に触れる機会を提供し、豊かな感性を育むことを目的に、札幌市の小学校5年生を対象に美術館に招待する事業。対話による作品鑑賞とワークシートを組み合わせた「彫刻美術館コース」を行った。

期 日：令和6年6月19日（水）～11月22日（金）

会 場：本館、本館前庭、記念館

参加校数：15校20回

参加者数：児童735人、引率75人

②北海道銀行本店レリーフ「大地」

制作記録映像「三人の手」上映会

新規

1964年に本郷新、山内壮夫、佐藤忠良の共同制作により北海道銀行本店に設置された大レリーフ「大地」が、4月末に建物取壊しにともない撤去され、当分の間見ることができなくなるのに合わせ、この作品を多くの市民の記憶に留めてもらうため、制作の過程を詳細に追った22分の記録映像の上映会を行った。

期 日：令和6年4月11日（木）

①18:00～ ②18:30～ ③19:00～

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS スタジオ

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

共 催：札幌文化芸術交流センター SCARTS

料 金：無料

参加者数：145人（①88人 ②38人 ③19人）

関連記事：安味伸一「道銀・巨大彫刻の制作記録上映」

毎日新聞 北海道版 2024年4月2日発行、谷織恵「道銀本店のレリーフ11日記録映像を上映」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年4月5日発行、「道上四季」北海道新聞 2024年4月17日発行、「巨大アート まもなく見納め」今日ドキッ！ HBC 2024年4月17日放送

③彫美連続講座2024

彫刻の見方、楽しみ方を学び、芸術鑑賞の幅を広げる3回連続講座を実施した。

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

共 催：札幌文化芸術交流センター SCARTS



(1)「家政婦が見た本郷新」

1969年から本郷家の家政婦をされている志村律子さんを招き、長年にわたり間近で見てきた彫刻家 本郷新の姿についてお話しした。

期 日：令和6年6月1日（土）10:30～12:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コート

受講料：500円（会場聴講、オンライン聴講とも）

受講者数：116人（会場聴講 92人、オンライン聴講 24人）

講 師：志村律子（本郷新の元家政婦）、本郷弦（俳優、本郷新の孫）、聞き手：吉崎元章（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）

関連記事：安味伸一「家政婦が見た彫刻家、本郷新」毎日新聞 北海道版 2024年5月1日発行、谷織恵「本郷新の素顔 家政婦が語る」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年5月3日発行、安味伸一「家政婦が見た本郷新」毎日新聞 北海道版 2024年6月27日発行

(2) 「いまなぜ藤戸竹喜なのか ―展覧会担当学芸員が語る現代性―」

国立アイヌ民族博物館や北海道立旭川美術館で展覧会が開催されるなど、いま注目されている木彫家・藤戸竹喜について、過去に展覧会を担当した美術館学芸員がその魅力に迫った。

期 日：令和6年10月19日（土）10:30～12:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS スタジオ

受講料：500円（会場聴講、録画オンライン聴講とも）

受講者数：123人（会場聴講 77人、録画オンライン聴講 46人）

講 師：五十嵐聡美（前北海道立近代美術館学芸部長）、佐藤弥生（札幌芸術の森美術館学芸員）、津田しおり（北海道立旭川美術館学芸員）、進行：吉崎元章（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）

関連記事：谷織恵「木彫家・藤戸竹喜 深堀り」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年9月20日発行、斉藤高広「熊彫り 藤戸竹喜の魅力に迫る」北海道新聞 2024年10月31日発行

(3) 「北海道・謎の彫刻史」

これまでにあまり彫刻として語られることのなかった近代以前の造形を遡りながら、そこにくり広げられた作品の謎に光を当て、美術としての北の造形の奥深さを探った。

期 日：令和7年3月15日（土）10:30～12:00

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTS コート

受講料：500円（会場聴講、録画オンライン聴講とも）

受講者数：116人（会場聴講 93人、録画オンライン聴講 23人）

講 師：佐藤友哉（美術評論家、前札幌芸術の森美術館館長）

関連記事：谷織恵「北の造形品 奥深さ探る」北海道新聞 さっぽろ10区 2025年2月21日発行、安味伸一「橢円が美しさの源」毎日新聞 北海道版 2025年4月2日発行

③造形教室

創作の楽しみを味わってもらうことを目的に、小学生を主な対象とした「子ども造形教室」、大人を対象とした「おとな造形教室」を実施。デッサンや造形等の楽しさを学ぶ機会を設けた。



(1) 夏休み造形教室 「子どもとおとなのデッサン教室」

彫刻の見方や形のとらえ方、デッサンの技術などを学びながら、色画用紙にコンテを使って、本郷新の彫刻を描いてみた。

期 日：令和6年8月7日（水）10:00～12:00

会 場：記念館 展示室

対 象：小学4年生～大人（高校生以上）

参加者数：19人（小・中学生 10人、大人 9人）

受講料：小・中学生 1,000円、高校生以上 1,500円
（材料費込み）

講 師：桂充子（彫刻家）

(2) 冬休み造形教室「藤原千也さんと 彫刻を作ろう」（再掲）

④館長の土曜講話

当館への来館回数を増やし愛着を深めてもらうため、当館館長がこれまで手掛けてきた展覧会での調査研究や経験をもとに、彫刻や札幌の美術について、数々のエピソードを交えながら楽しくわかりやすく伝える連続講話を行った。



期日／演題：

彫刻編

- ①令和6年6月22日（土）野外美術館の魅力と課題
- ②令和6年7月6日（土）本郷新
- ③令和6年7月20日（土）本田明二
- ④令和6年8月3日（土）砂澤ビッキ
- ⑤令和6年8月17日（土）グスタフ・ヴィーゲラン
- ⑥令和6年8月31日（土）ダニ・カラヴァン
- ⑦令和6年9月14日（土）野外美術館こぼれ話
- ⑧令和6年9月28日（土）札幌芸術の森野外美術館解説ツアー

札幌の美術編

- ①令和6年10月26日（土）昭和10～20年代：中島公園の謎のパトロン 中根光一郎
- ②令和6年11月9日（土）昭和30年代：辛口美術評論家 なかがわ・つかさ旋風
- ③令和6年11月23日（土・祝）モエレ沼公園と2度のイサム・ノグチ展
- ④令和6年12月7日（土）なぜ美術館でマンガやアニメの展覧会がひらかれるのか
- ⑤令和6年12月21日（土）札幌国際芸術祭の役割
- ⑥令和7年1月11日（土）札幌の画家列伝
- ⑦令和7年1月25日（土）北海道の冬のアートイベントあれこれ（さっぽろ雪像彫刻展関連事業）

各回10:30～12:00（1月25日のみ10:30～11:15）

会場：本館 研修室（9月28日札幌芸術の森野外美術館、1月25日記念館1階）

受講料：無料（9月28日のみ札幌芸術の森野外美術館入館料）

受講者数：

- 彫刻編 ①18人 ②20人 ③17人 ④31人 ⑤28人
⑥20人 ⑦26人 ⑧27人
- 札幌の美術編 ①35人 ②17人 ③40人 ④23人
⑤25人 ⑥24人 ⑦26人

講師：吉崎元章（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）

関連記事：鈴木雅人「楽しみ愛着持てる美術館に」北海道新聞 札幌市内版 2024年10月25日発行、谷織恵「札幌にまつわる美術紹介」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年10月25日発行

⑤札幌おしゃべり美術部

新規

中学生以上を対象に、作品をおしゃべりしながら鑑賞して、最後は作品の批評を書くことに挑戦する新しい鑑賞ワークショップ。成果物は「おしゃべり美術部レター」に掲載した。



期 日：①令和6年8月4日（日）

②令和6年11月15日（金）

※②は啓明中学校職場体験の中で実施

会場：本館、記念館

参加者数：①2人 ②7人

受講料：無料

関連記事：「札幌おしゃべり美術部 1日部員募集」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年7月5日発行

芸術の森事業部

主催事業

⑥さっぽろ雪まつり出品「雪像彫刻 from 本郷新記念札幌彫刻美術館」

さっぽろ雪まつり実行委員会との連携事業として、当館が選出した美術家や工芸家が、芸術性と独創性あふれる雪像彫刻5基を第75回さっぽろ雪まつりの大通会場に制作・出品した。



期 日：令和7年2月4日（火）～11日（火・祝）

会 場：大通会場6丁目

観覧者数：1,770,000人（第75回さっぽろ雪まつり大通会場来場者数）

出品作品

No.	作家名	作品名
1	河崎ゆかり	航海
2	熊谷文秀	Echoes of Glow ～響きあう光
3	清水郁太郎	雲の船
4	清水宏晃	Industrial wind
5	前田裕人	Dent?

⑦図書・情報コーナー

本郷新及び彫刻美術館に関する図書や北海道内に設置された野外彫刻の写真資料を公開し、来館者の閲覧に供した。

期 日：通年

会 場：記念館2階 図書・情報コーナー

5 協力事業

①学校教育への協力



（1）学芸員資格取得希望の大学生を対象とした博物館実習（館園実習）生の受け入れ

期 日：令和6年9月6日（金）、9月12日（木）、9月18日（水）、9月28日（土）、10月4日（金）、10月5日（土） 6日間

参加者数：大学生 4人（北海道大学、札幌市立大学）

（2）三角山小学校3年生の粘土作品・ポスター展示

期 日：令和6年10月24日（木）

参加者数：児童 43人 引率者 2人

（3）札幌西高等学校美術選択1年生展覧会鑑賞

期 日：①令和6年10月24日（木） ②11月13日（水）

参加者数：①生徒 46人 引率 1人

②生徒 46人 引率 1人

（4）啓明中学校2年生職場体験（第二回札幌おしゃべり美術部として実施）

期 日：令和6年11月15日（金）

参加者数：生徒 7人

（5）札幌市立宮の森中学校展覧会観覧

期 日：令和7年3月6日（水）

参加者数：生徒 29人 引率者 5人

②ボランティアの受け入れ

本郷新の自著文献のデジタルデータ化作業を進める「資料整理ボランティア」と、ハロー！ミュージアムにおいて児童の対応をする協力員を受け入れた。

（1）資料整理ボランティア受け入れ

活動者数：延べ26人

（2）ハロー！ミュージアム協力員（教育サービス部）受け入れ

活動者数：延べ82人

6 利用促進事業

①サンクスデー（夏）



日頃の感謝を込めて、開館記念日（6月29日）に近い休日を無料開館し、さまざまな催しを実施し、賑わいを創出してきた。

期 日：令和6年6月23日（日）

入場者数：本館 180人 記念館 130人

（1）共振展 担当学芸員のスライドトーク

時 間：①10:15～10:45 ②13:15～13:45

会 場：記念館1階

参加者数：①21人 ②25人

（2）共振展 手話によるアート鑑賞会

（札幌アートコミュニケーターズ企画）

時 間：14:00～15:00

会 場：記本館 展示室

参加者数：2人

（3）古チラシのミニバッグづくり

時 間：10:00～12:00、13:00～17:00

会 場：本館 研修室

参加者数：44人

（4）「彫刻の道」さんぽ

（札幌アートコミュニケーターズ企画）

時 間：11:00～12:00

会 場：美術館周辺

参加者数：24人

（5）洗って味わう彫刻のカタチ

時 間：14:00～14:30

会 場：記念館 前庭

協 力：札幌彫刻美術館友の会

参加者数：19人

（6）蔵出し図録フェア

時 間：10:00～17:30

会 場：本館 ロビー

（7）本郷新ブレンドドリップコーヒーパック & 珈琲豆クッキー販売

時 間：10:00～17:00

会 場：本館 ロビー

（8）本郷新映像祭

館長が簡単な解説を加えながら、本郷新関連の映像を上映した。

時 間：14:30～16:55

会 場：記念館1階

上映映像：①「現代彫刻・創る 本郷新の世界」（1973年、30分）

②北海道銀行本店レリーフ「大地」制作記録映像「三人の手」（1964年、22分）

③「彫刻家佐藤忠良 本郷新を語る」（2005年、32分）

④「せたがや文化人 人と風土 本郷新」（1984年、20分）

参加者数：延べ 56人

関連記事：谷織恵「本郷新美術館でサンクスデー」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年6月21日発行

②サンクスデー（秋）

日頃の感謝を込めて無料開館し、さまざまな催しを実施し、賑わいを創出した。

期 日：令和6年10月14日（月・祝）

入場者数：本館 146人 記念館 145人

（1）学芸員によるスライドトーク

時 間：①10:15～10:35 ②13:30～13:50

会 場：記念館1階

参加者数：①22人 ②10人

（2）藤原千也展 手話によるアート鑑賞会

（札幌アートコミュニケーターズ企画）

時 間：14:00～15:00

会 場：本館 展示室

（3）古チラシのミニバッグづくり

時 間：10:00～12:00、13:00～17:00

会 場：本館 研修室

参加者数：31人

（4）「彫刻の道」さんぽ

（札幌アートコミュニケーターズ企画）

時 間：11:30～12:30

会 場：美術館周辺

参加者数：24人

芸術の森事業部

主催事業

(5) 洗って味わう彫刻のカタチ

時 間：14:00～14:30

会 場：記念館 前庭

協 力：札幌彫刻美術館友の会

参加者数：12人

(6) 蔵出し図録フェア

時 間：10:00～17:30

会 場：前庭本館 ロビー

(7) 本郷新ブレンドドリップコーヒー販売

時 間：10:00～17:00

会 場：本館 ロビー

(8) 「少年の壁」クッキー販売

時 間：10:00～13:30

会 場：本館 ロビー

売 価：1枚350円（限定38枚）

(9) 本郷新彫刻クイズ

a. クイズシート配布

博物館実習生と一緒に作成したクイズシートを配布し、全問正解者には、オリジナルミニ缶バッジをプレゼントした。

時 間：10:00～17:00

会 場：記念館、記念館 前庭、本館 前庭

参加者数：103人（全問正解者88人）

b. クイズツアー

館長が記念館内外を一緒にめぐり、クイズシートをもとに問題を出しながら、解説をした。

時 間：10:40～11:20

会 場：記念館、記念館 前庭、本館 前庭

参加者数：19人

(10) 本郷新映像祭

時 間：14:30～16:55

会 場：記念館 1階

上映映像：①「現代彫刻・創る 本郷新の世界」

（1973年、30分）

②北海道銀行本店レリーフ「大地」制作記録

映像「三人の手」（1964年、22分）

③「彫刻家佐藤忠良 本郷新を語る」

（2005年、32分）

④「せたがや文化人 人と風土 本郷新」

（1984年、20分）

参加者数：延べ 49人

7 広報活動

①ホームページ、SNSの活用

平成30年度にリニューアルしたホームページにより、札幌彫刻美術館で行う展覧会等の事業の情報のほか、本郷新に関する情報を積極的に発信した。また、X（旧Twitter）、Facebook、InstagramなどのSNSを活用し、こまめな情報発信によりPRを行った。

②取材協力、寄稿

テレビや新聞、雑誌等の取材に積極的に協力するとともに、本郷新に関する寄稿を通じて、本郷新の芸術を広く紹介する機会を増やした。

本郷新関係の記事：山岸章利「ディープに歩こう 北24条・北大周辺① 旧札幌飛行場」北海道新聞 2024年6月1日発行、梅村尚幸「【奏でる乙女】本郷新」『第66回札幌交響楽団定期演奏会パンフレット』2024年6月29日発行、谷織恵「「鶴の舞」豊平に降り立つ」北海道新聞 さっぽろ10区 2024年7月27日発行

③地域住民への情報提供

町内会や近隣小学校等への事業チラシ配布や、町内会だよりの活用により、地域住民への情報提供に努めた。

8 刊行物

刊行物	規格	頁数	編集・発行
共振－本郷新と北海道の現代アーティスト図録	A5判横	58頁	編集／本郷新記念札幌彫刻美術館 発行／公益財団法人札幌市芸術文化財団
第4回本郷新記念札幌彫刻賞受賞記念 藤原千也展 図録	A4判横	30頁	編集／本郷新記念札幌彫刻美術館 発行／公益財団法人札幌市芸術文化財団
本郷新 言葉と彫刻（第二版）	A5判横	70頁	編集／本郷新記念札幌彫刻美術館 発行／公益財団法人札幌市芸術文化財団

9 資料収集状況

技法区分	点数	素材別内訳数		取得別内訳数		
		素 材	点 数	受 贈	受 託	鑄 造
彫 刻	673	ブ ロ ン ズ	154	141	1	12
		コンクリート	3	2	1	
		樹 脂	8	7	1	
		木	14	14		
		石	10	9	1	
		石 膏	365	163	202	
		テラコッタ	64	57	7	
		レ リ ー フ	50	34	16	
		そ の 他	5	5		
油 彩	126	－	126	108	18	
素 描	985	－	985	122	863	
版 画	93	－	93	37	56	
画 皿	6	－	6	5	1	
書	6	－	6	6		
合計	1,889		1,889	710	1,167	12

10 新収蔵資料

No.	種別	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法（高×幅×奥行cm）	収集状況
1	彫刻	本郷新	仮面「喜」	1966年	樹脂金箔・彩色	89.0×69.0×19.0	寄贈
2	彫刻	本郷新	仮面「怒」	1966年	樹脂金箔・彩色	89.0×75.0×25.0	寄贈
3	彫刻	本郷新	仮面「哀」	1966年	樹脂金箔・彩色	92.5×68.0×25.5	寄贈
4	彫刻	本郷新	仮面「楽」	1966年	樹脂金箔・彩色	89.0×76.5×23.0	寄贈

11 資料の保存・修復

該当なし

12 資料の貸与

作家名	資料名	貸与先	貸与期間	目的（会場）
本郷新	鳥を抱く女	宮の森明和会	4月1日～2024年3月31日	宮の森明和地区会館前への設置のため（継続）
本郷新	彫刻・絵画33点	札幌芸術の森美術館	2025年1月14日～3月10日	「生誕120年 入門・本郷新－彫刻家が遺した愛－展」出品のため

※貸与リストは44頁の展覧会出品リスト参照

13 資料の寄託

作家名	資料名	寄託先	寄託期間	目的
三岸好太郎	札幌校外	北海道立三岸好太郎美術館	1989年10月11日～	広く道民の鑑賞に供するため
本郷新	奏でる乙女	札幌市中央区土木部土木事業所	1989年4月1日～	「彫刻の道」の景観づくりに資するため（市道宮の森3・4条12丁目線内の花壇中央）